農林水産情報１３－１６９（地域－１８）

平成１４年3月８日公表
農林水産省統計情報部

平成１３年度農林水産情報交流ネットワーク事業 全国アンケート結果

循環型社会に向けた農林水産業の役割に関する意識・意向について

本アンケートは、農林水産情報交流ネットワーク事業の一環として、地域のリーダー的な役割を果たしている農業者モニター（以下「農業者」という。）、林業者モニター（以下「林業者」という。）、漁業者モニター（以下「漁業者」という。）、流通加工業者モニター（以下「流通加工業者」という。）及び消費情報提供協力者（以下「消費者」といい、これについても「モニター」という。）を対象に、環境への配慮や環境へ配慮するために必要な取組についての意識・意向を把握し、農林水産業において循環型社会に向けた施策の検討資料とすることを目的として、平成13年12月～14年１月に実施したものである。

◇

Ⅰ　要　旨

1　日常心がけている環境問題への取組は、すべてのモニターで「ごみの分別収集への協力」が最も高く、次いで、農業者、林業者及び漁業者では「山や川、海でのごみ拾いや地域周辺の草刈り、水路掃除」、流通加工業者及び消費者では「牛乳パック・ペットボトルなどの回収ボックスへの持ち込み」となっている。

2　生産（事業）活動に伴って発生する不要物の再生・有効利用における問題点は、すべてのモニターで「費用面で負担が増加する」が最も高く、次いで、農業者、林業者及び流通加工業者では「労力面での負担が増加する」、漁業者では「再生利用などを行ってくれる者がいない」となっている。

3　各モニターごとのそれぞれの生産活動等における環境問題への取組についての意向は、農業者では「たい肥施用等を通じた土づくり」、林業者では「間伐材の有効利用」、漁業者では「海浜清掃など漁場・海岸の環境保全」、食品関係の流通加工業者では「再生利用が可能な容器・包装の利用」、木材関係の流通加工業者では「製材廃材などの木くずを燃料として利用・供給」が最も高くなっている。

4　生ごみ等から再生されたたい肥及び飼料の利用についての農業者の意向は、「品質が保証されるなら利用していきたい」が、たい肥では３割、飼料では３割程度と最も高く、たい肥では６割、飼料では５割程度の農業者が利用の意向を示している。

5　廃棄物をバイオマスエネルギーに利用することについての意向は、すべてのモニターで「廃棄物を有償で引き取ってもらえるのであれば、廃棄物のエネルギー利用に協力したい」が最も高く、次いで、農業者、林業者及び流通加工業者では「採算がとれるのであれば、自ら廃棄物をエネルギーに利用したい」、漁業者では「廃棄物をエネルギーに利用する方法がわかれば、取り組みたい」となっている。

Ⅱ　解　説

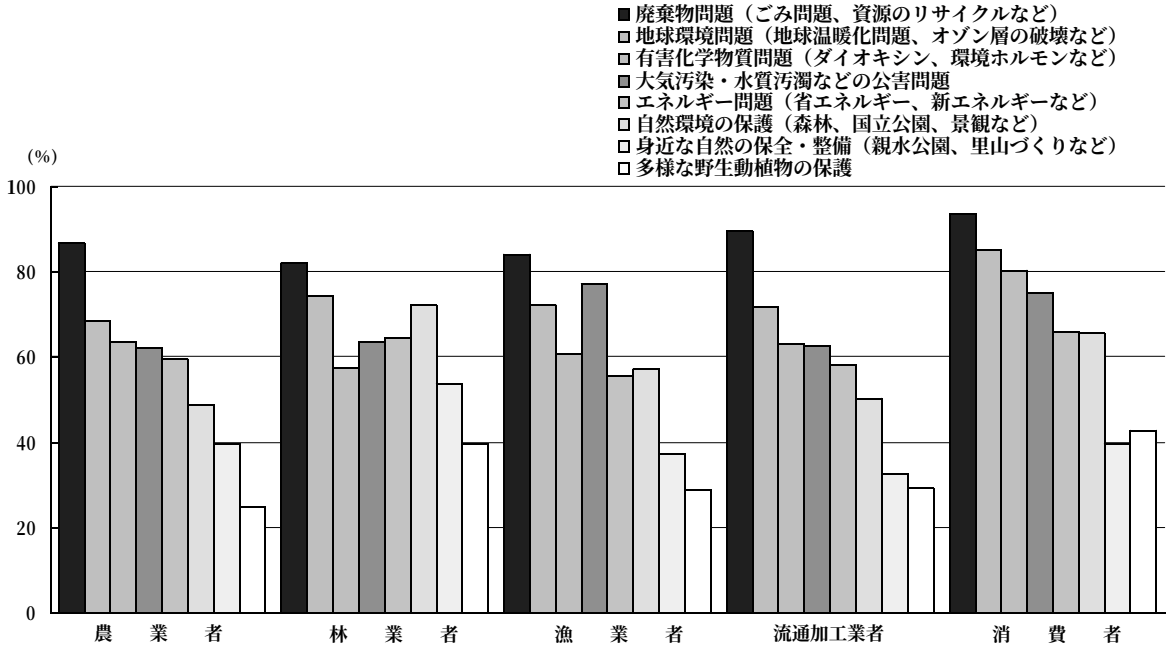
1　環境問題、環境保全及び再生利用について

(1)　環境問題に対する関心事項（すべてのモニター）

－廃棄物問題がすべてのモニターで８割以上－

関心を持っている環境問題について聞いたところ、すべてのモニターで「廃棄物問題（ごみ問題、資源のリサイクルなど）」が８割以上と最も高くなっている。次いで、漁業者を除く他のモニターでは「地球環境問題（地球温暖化問題、オゾン層の破壊など）」の割合が高くなっているのに対し、漁業者では「大気汚染・水質汚濁などの公害問題」の割合が高くなっている。

図１　環境問題に対する関心事項（複数回答（該当するものすべて））

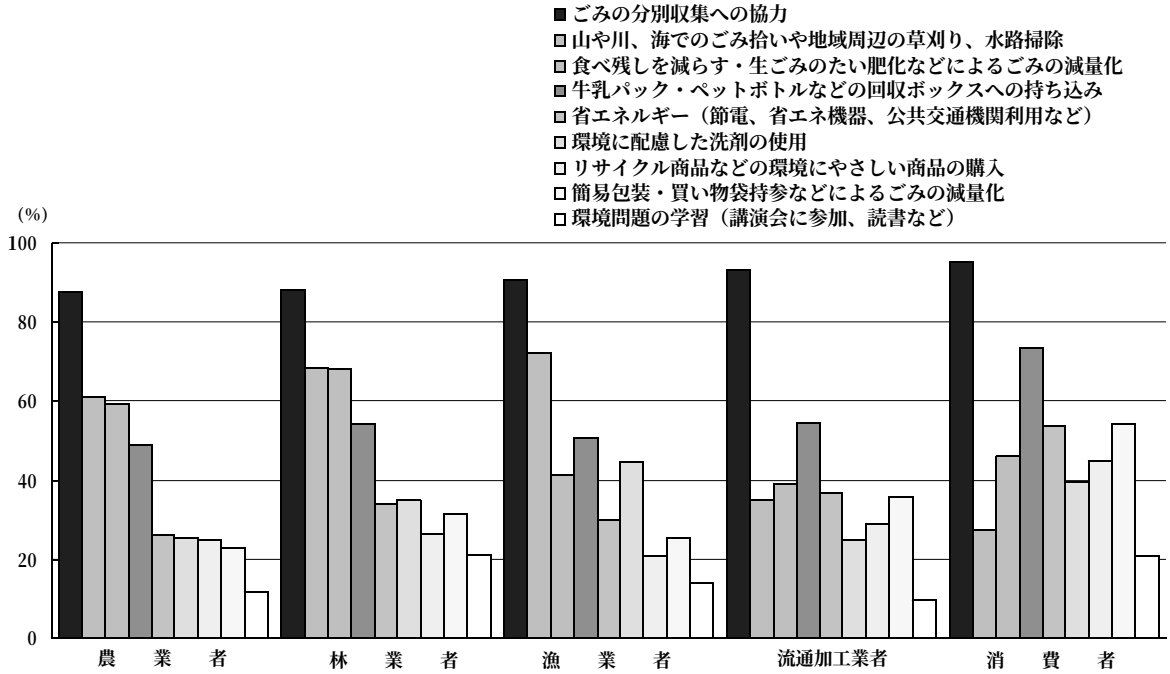


(2)　日常心がけている環境問題への取組（すべてのモニター）

－ごみの分別収集がすべてのモニターで９割程度－

日常生活で心がけている環境問題への取組について聞いたところ、すべてのモニターで「ごみの分別収集への協力」が９割程度と最も高くなっている。次いで、農業者、林業者及び漁業者では「山や川、海でのごみ拾いや地域周辺の草刈り、水路掃除」の割合が高くなっているのに対し、流通加工業者及び消費者では「牛乳パック・ペットボトルなどの回収ボックスへの持ち込み」の割合が高くなっている。

図２　日常心がけている環境問題への取組（複数回答（該当するものすべて））

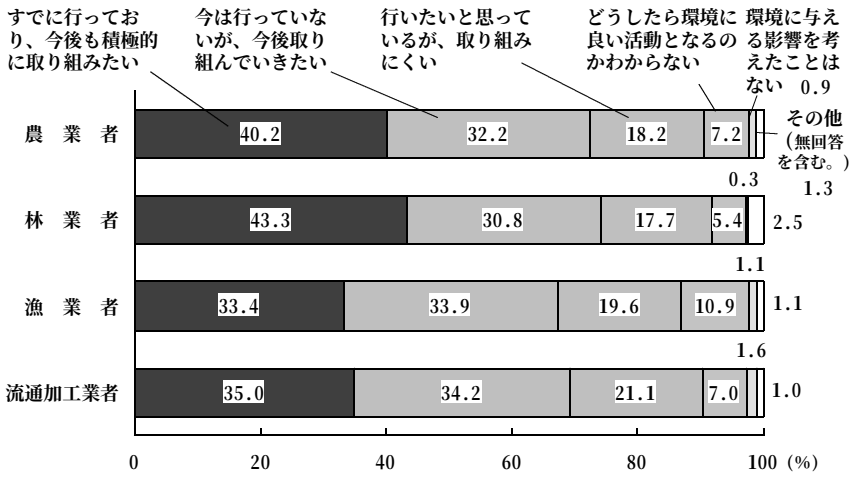


(3)　環境保全につながる活動についての意向（消費者を除くすべてのモニター）

－今後も積極的に取り組みたい、今後取り組みたいがすべてのモニターで合わせて７割程度－

消費者を除くモニターに、生産（事業）活動を行う中で、環境に与える負荷を減らすなどの環境の保全につながる活動を行うことについて聞いたところ、農業者及び林業者では「すでに行っており、今後も積極的に取り組みたい」が４割と最も高く、次いで、「今は行っていないが、今後取り組んでいきたい」が３割、「行いたいと思っているが、取り組みにくい」が２割程度となっている。一方、漁業者及び流通加工業者では「すでに行っており、今後も積極的に取り組みたい」及び「今は行っていないが、今後取り組んでいきたい」がそれぞれ３割以上、「行いたいと思っているが、取り組みにくい」が２割程度となっている。

図３　環境保全につながる活動についての意向



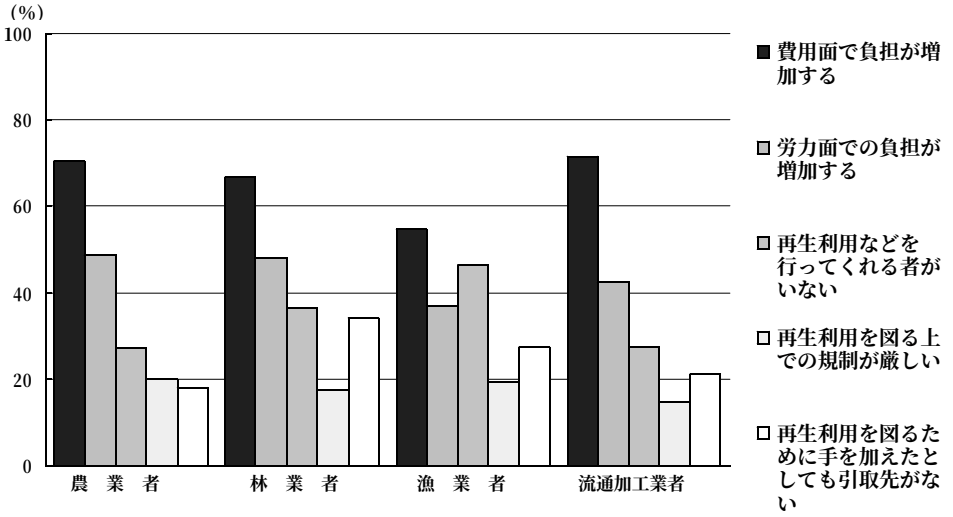
(4)　不要物の再生・有効利用における問題点（消費者を除くすべてのモニター）

－費用面の負担が農業者、林業者、流通加工業者で７割程度、漁業者は５割以上－

消費者を除くモニターに、生産（事業）活動に伴って発生する不要物について、再生利用や有効利用を図ろうとした場合の問題点を聞いたところ、すべてのモニターで「費用面で負担が増加する」が最も高く、農業者、林業者及び流通加工業者が７割程度、漁業者が５割以上となっている。次いで、農業者、林業者及び流通加工業者では「労力面での負担が増加する」の割合が高くなっているのに対し、漁業者では「再生利用などを行ってくれる者がいない」の割合が高くなっている。

また、林業者及び漁業者では、「再生利用を図るために手を加えたとしても引取先がない」の割合が、他のモニターに比べ高くなっている。

図４　不要物の再生・有効利用における問題点（複数回答（該当するものすべて））



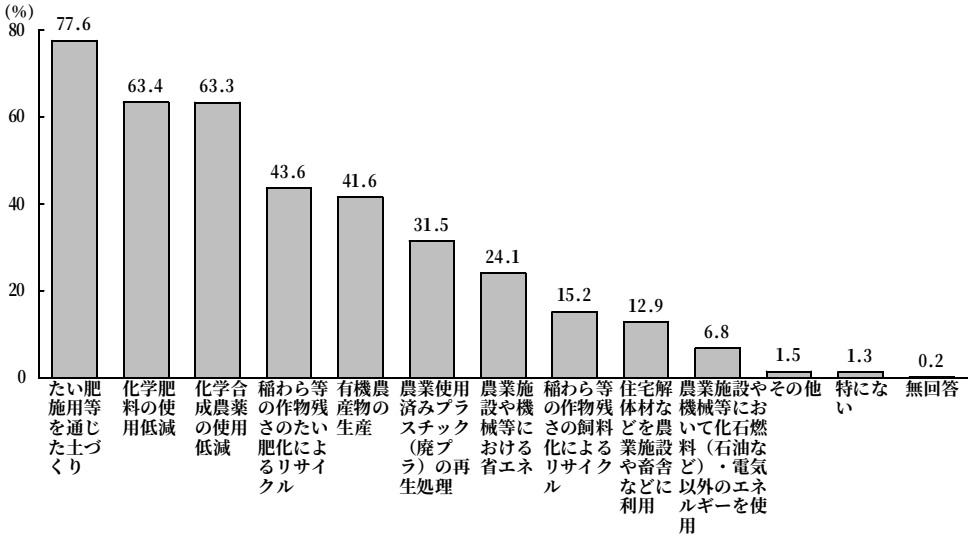
2　環境問題への取組について（モニター別）

(1)　農業生産における環境問題への取組についての意向（農業者）

－土づくりが８割程度、化学肥料、化学合成農薬の使用低減がそれぞれ６割－

農業者に、農業生産において環境問題への取組としてどのようなことを行っていきたいかを聞いたところ、「たい肥施用等を通じた土づくり」が77.6%と最も高く、次いで、「化学肥料の使用低減」が63.4%、「化学合成農薬の使用低減」が63.3%の順となっている。

図５　農業生産における環境問題への取組についての意向
（複数回答（該当するものすべて））

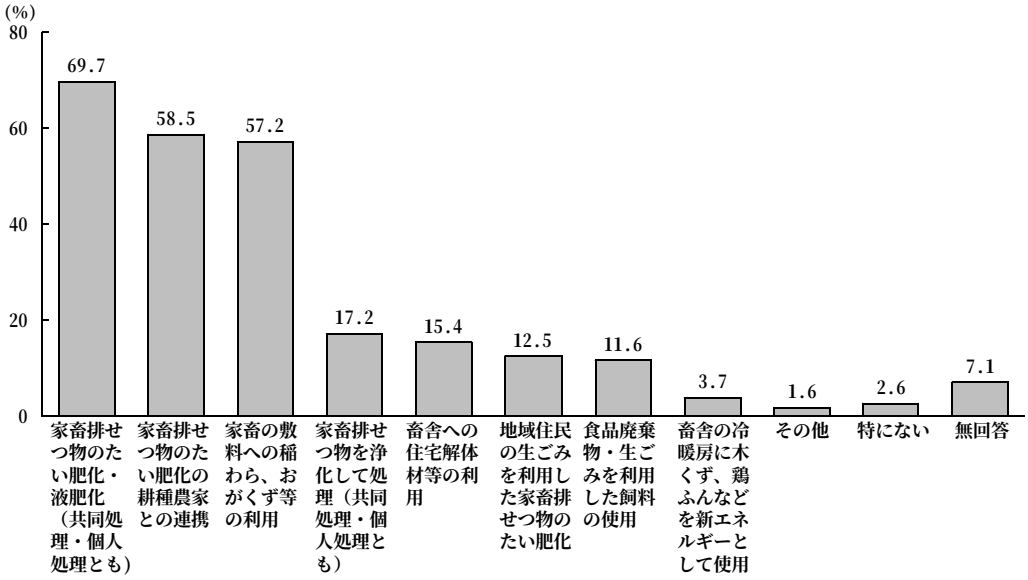


(2)　農業・畜産業生産における資源循環への取組についての意向（農業者）

－家畜排せつ物のたい肥化が７割程度、耕種農家との連携、稲わら等を敷料に利用がそれぞれ６割程度－

販売を目的として家畜を飼養している農業者に、農業・畜産業生産において資源循環への取組としてどのようなことを行っていきたいかを聞いたところ、「家畜排せつ物のたい肥化・液肥化（共同処理・個人処理とも）」が69.7%と最も高く、次いで、「家畜排せつ物のたい肥化の耕種農家との連携」が58.5%、「家畜の敷料への稲わら、おがくず等の利用」が57.2%の順となっている。

図６　農業・畜産業生産における資源循環への取組についての意向
（複数回答（該当するものすべて））

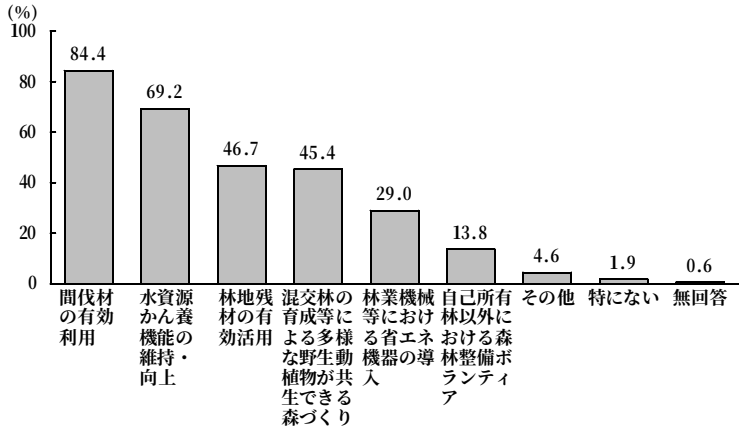


(3)　林業生産における環境問題への取組についての意向（林業者）

－間伐材の有効利用が８割以上、水資源かん養機能の維持・向上が７割程度－

林業者に、林業生産において環境問題への取組としてどのようなことを行っていきたいかを聞いたところ、「間伐材の有効利用」が84.4%と最も高く、次いで、「水資源かん養機能の維持・向上」が69.2%、「林地残材の有効活用」が46.7%、「混交林の育成等による多様な野生動植物が共生できる森づくり」が45.4%の順となっている。

図７　林業生産における環境問題への取組についての意向
（複数回答（該当するものすべて））

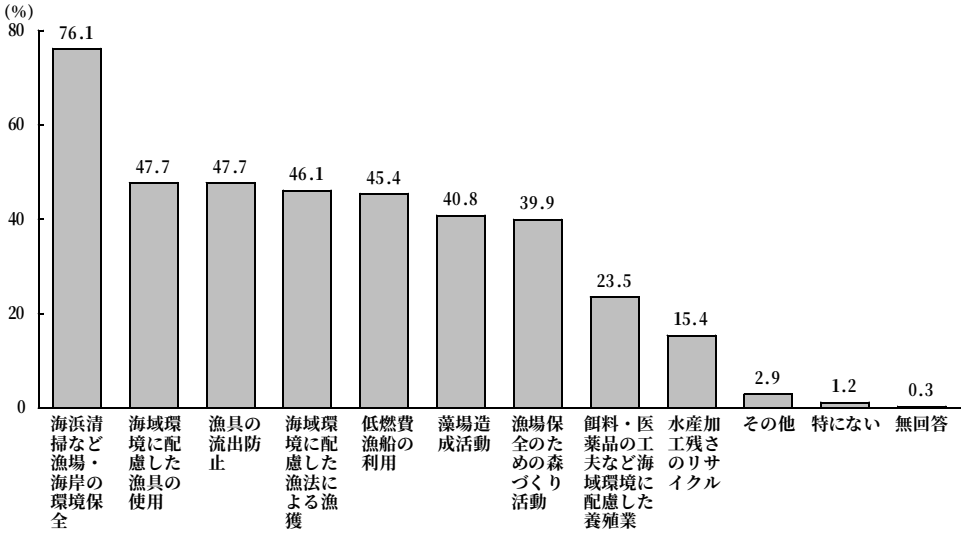


(4)　漁業生産における環境問題への取組についての意向（漁業者）

－漁場・海岸の環境保全が８割程度－

漁業者に、漁業生産において環境問題への取組としてどのようなことを行っていきたいかを聞いたところ、「海浜清掃など漁場・海岸の環境保全」が76.1%と最も高く、次いで、「海域環境に配慮した漁具の使用」及び「漁具の流出防止」がそれぞれ47.7%、「海域環境に配慮した漁法による漁獲」が46.1%、「低燃費漁船の利用」が45.4%の順となっている。

図８　漁業生産における環境問題への取組についての意向
（複数回答（該当するものすべて））

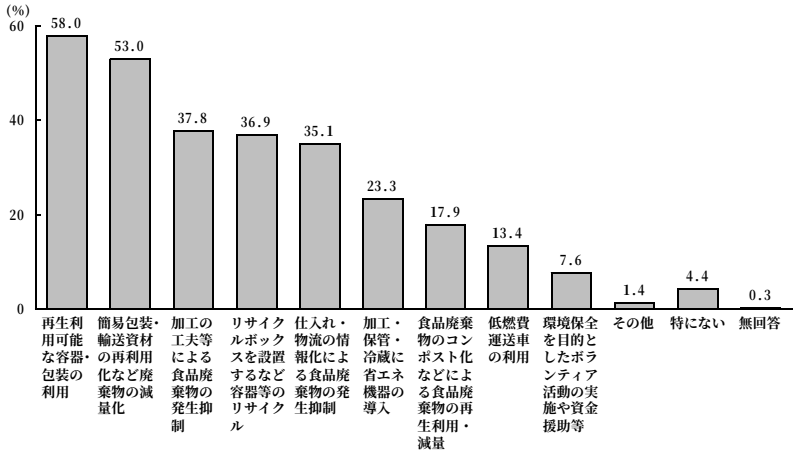


(5)　食品流通・加工業における環境問題への取組についての意向（流通加工業者）

－再生可能な容器等の利用、廃棄物の減量化がそれぞれ５割以上－

食品製造業・卸売業・小売業及び外食産業の流通加工業者に、食品流通・加工業を行うに当たって、環境問題への取組としてどのようなことを行っていきたいかを聞いたところ、「再生利用可能な容器・包装の利用」が58.0%と最も高く、次いで、「簡易包装・輸送資材の再利用化など廃棄物の減量化」が53.0%となっている。

図９　食品流通・加工業における環境問題への取組についての意向
（複数回答（該当するものすべて））

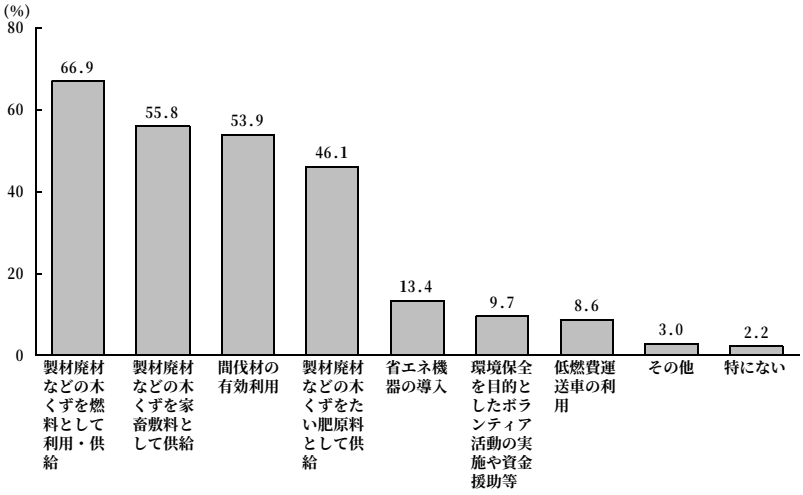


(6)　木材加工・流通における環境問題への取組についての意向（流通加工業者）

－木くずを燃料として利用・供給が７割程度－

素材生産業、製材業、木製品卸売業、木材卸売・小売業の流通加工業者に、木材加工・流通において、環境問題への取組としてどのようなことを行っていきたいかを聞いたところ、「製材廃材などの木くずを燃料として利用・供給」が66.9%と最も高く、次いで、「製材廃材などの木くずを家畜敷料として供給」が55.8%、「間伐材の有効利用」が53.9%、「製材廃材などの木くずをたい肥原料として供給」が46.1%の順となっている。

図10　木材加工・流通における環境問題への取組についての意向
（複数回答（該当するものすべて））



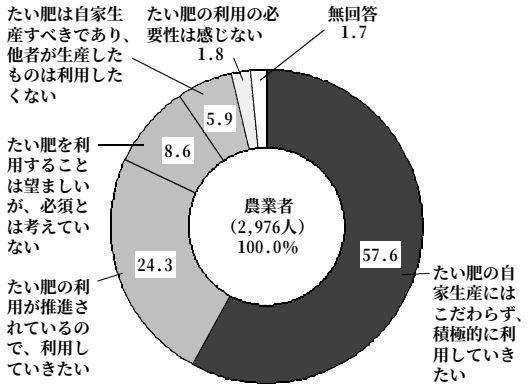
3　たい肥及び飼料について

(1)　たい肥利用についての意向（農業者）

－積極的に利用したいが６割程度－

農業者に、たい肥の利用についてどう考えているかを聞いたところ、「たい肥の自家生産にはこだわらず、積極的に利用していきたい」が57.6％と最も高く、次いで、「たい肥の利用が推進されているので、利用していきたい」が24.3％となっている。

図11　たい肥利用についての意向

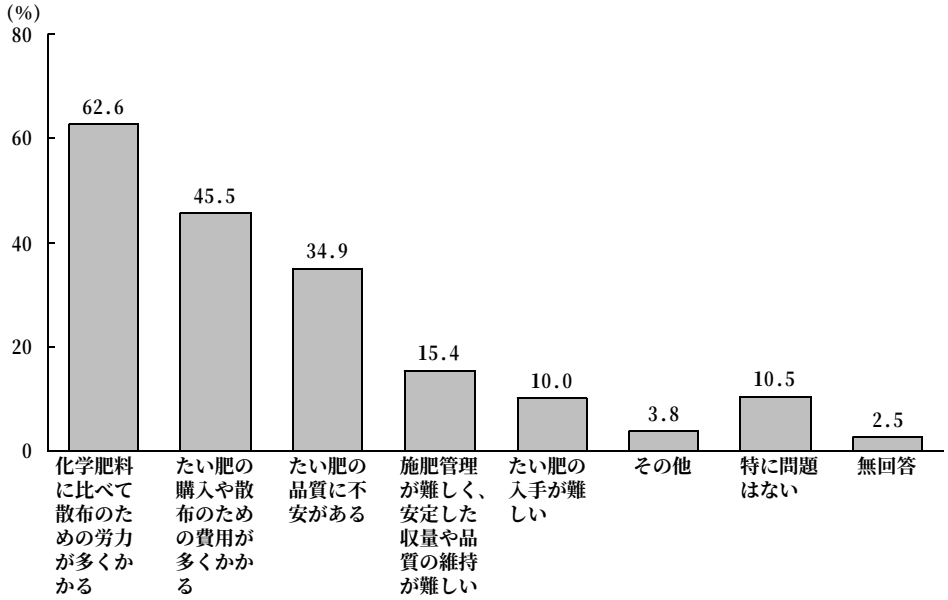


(2)　たい肥利用についての問題点（農業者、３の(1)で「たい肥の利用の必要性は感じない」と回答した者及び「無回答」の者を除く。）

－散布の労力がかかるが６割－

農業者に、たい肥を利用しようとした時に問題となることは何かを聞いたところ、「化学肥料に比べて散布のための労力が多くかかる」が62.6％と最も高く、次いで、「たい肥の購入や散布のための費用が多くかかる」が45.5％、「たい肥の品質に不安がある」が34.9％の順となっている。

図12　たい肥利用についての問題点（複数回答（該当するものすべて））



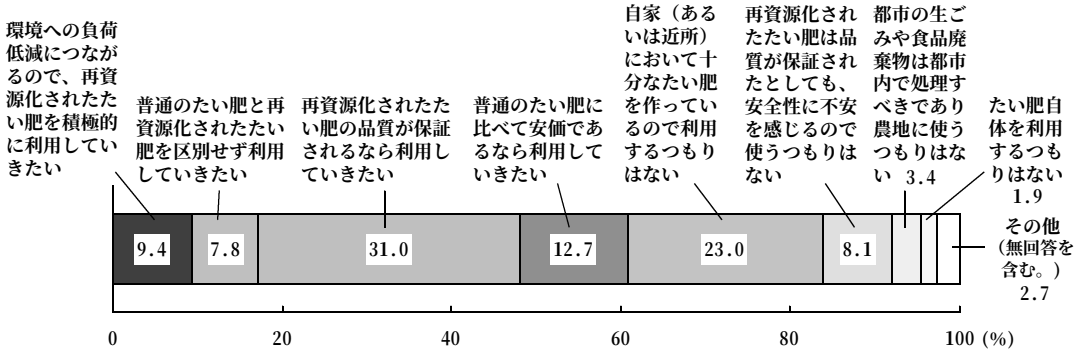
(3)　生ごみ等から再資源化されたたい肥の利用についての意向（農業者）

－品質が保証されるなら利用したいが３割－

農業者に、都市の生ごみや食品廃棄物から再資源化されたたい肥を用いることについてどう考えているかを聞いたところ、「再資源化されたたい肥の品質が保証されるなら利用していきたい」が31.0%と最も高くなっており、６割の農業者が利用の意向を示している。

一方、「自家（あるいは近所）において十分なたい肥を作っているので利用するつもりはない」は23.0%となっている。

図13　生ごみ等から再資源化されたたい肥の利用についての意向



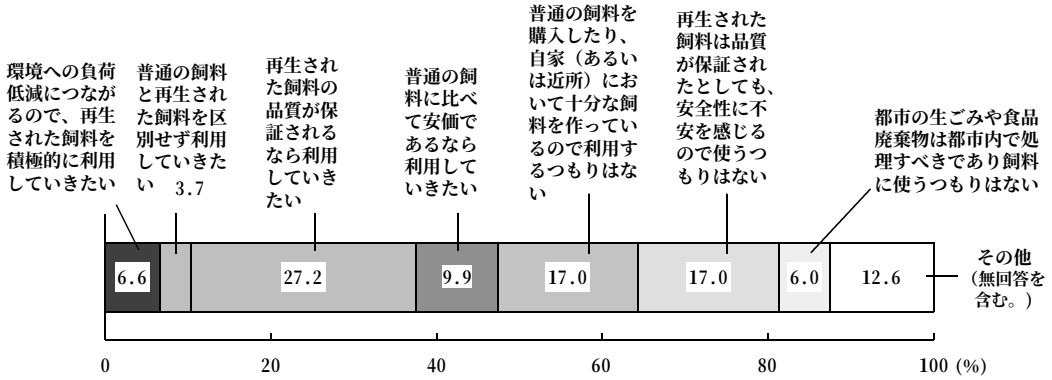
(4)　生ごみ等から再生された飼料の利用についての意向（農業者）

－品質が保証されるなら利用したいが３割程度－

販売を目的として家畜を飼養している農業者に、都市の生ごみや食品廃棄物から再生された飼料を用いることについてどう考えているかを聞いたところ、「再生された飼料の品質が保証されるなら利用していきたい」が27.2%と最も高くなっており、５割程度の農業者が利用の意向を示している。

一方、「普通の飼料を購入したり、自家（あるいは近所）において十分な飼料を作っているので利用するつもりはない」及び「再生された飼料は品質が保証されたとしても、安全性に不安を感じるので使うつもりはない」はそれぞれ17.0%となっている。

図14　生ごみ等から再生された飼料の利用についての意向

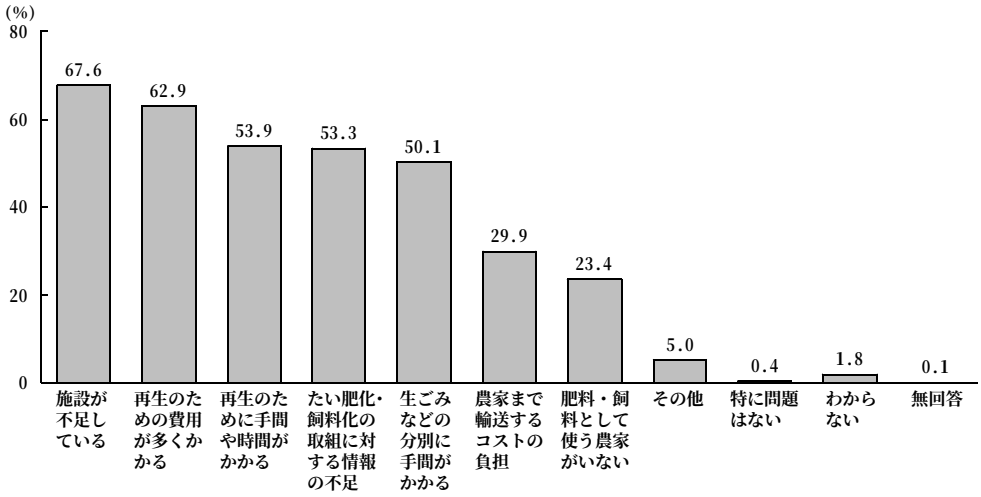


(5)　生ごみ等のたい肥化・飼料化についての問題点（消費者）

－施設の不足、費用が多くかかるがそれぞれ６割以上－

消費者に、都市で発生する生ごみなどをたい肥化・飼料化して再生利用を行う場合に問題となることは何かを聞いたところ、「施設が不足している」が67.6%と最も高く、次いで、「再生のための費用が多くかかる」が62.9%、「再生のために手間や時間がかかる」が53.9%、「たい肥化・飼料化の取組に対する情報の不足」が53.3%、「生ごみなどの分別に手間がかかる」が50.1%の順となっている。

図15　生ごみ等のたい肥化・飼料化についての問題点（複数回答（該当するものすべて））

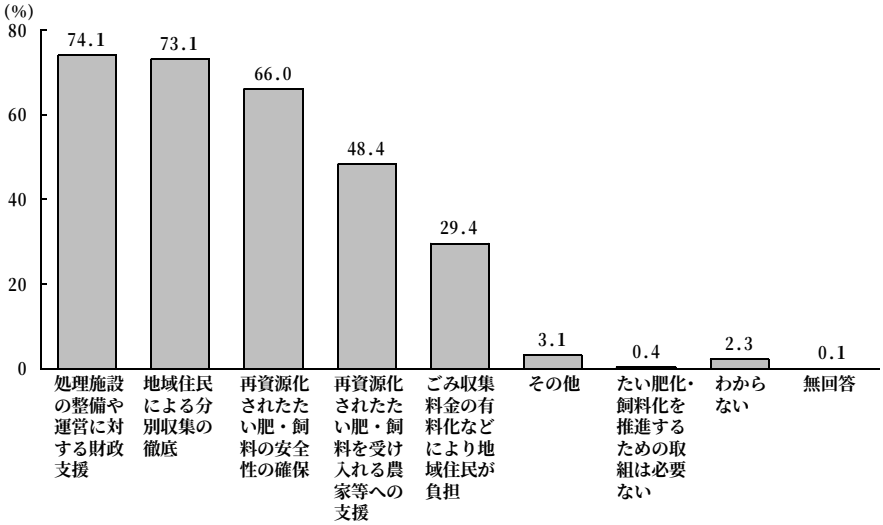


(6)　生ごみ等のたい肥化・飼料化推進のために必要な取組（消費者）

－処理施設への財政支援、分別収集の徹底がそれぞれ７割以上－

消費者に、生ごみなどのたい肥化・飼料化を推進していくためには、どのような取組が必要かを聞いたところ、「処理施設の整備や運営に対する財政支援」が74.1%と最も高く、次いで、「地域住民による分別収集の徹底」が73.1%、「再資源化されたたい肥・飼料の安全性の確保」が66.0%の順となっている。

図16　生ごみ等のたい肥化・飼料化推進のために必要な取組（複数回答（該当するものすべて））

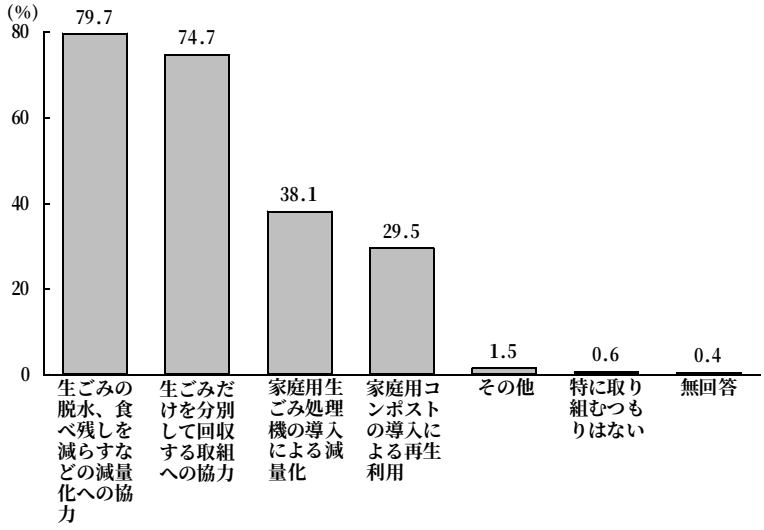


(7)　生ごみの再生利用・減量化のために協力できる取組（消費者）

－生ごみの脱水や食べ残しを減らす、分別回収への協力がそれぞれ７割以上－

消費者に、家庭で発生する生ごみの再生利用・減量化を進めていくに当たって、取り組んでも良いと考えることは何かを聞いたところ、「生ごみの脱水、食べ残しを減らすなどの減量化への協力」が79.7%と最も高く、次いで、「生ごみだけを分別して回収する取組への協力」が74.7%となっている。

図17　生ごみの再生利用・減量化のために協力できる取組
（複数回答（該当するものすべて））



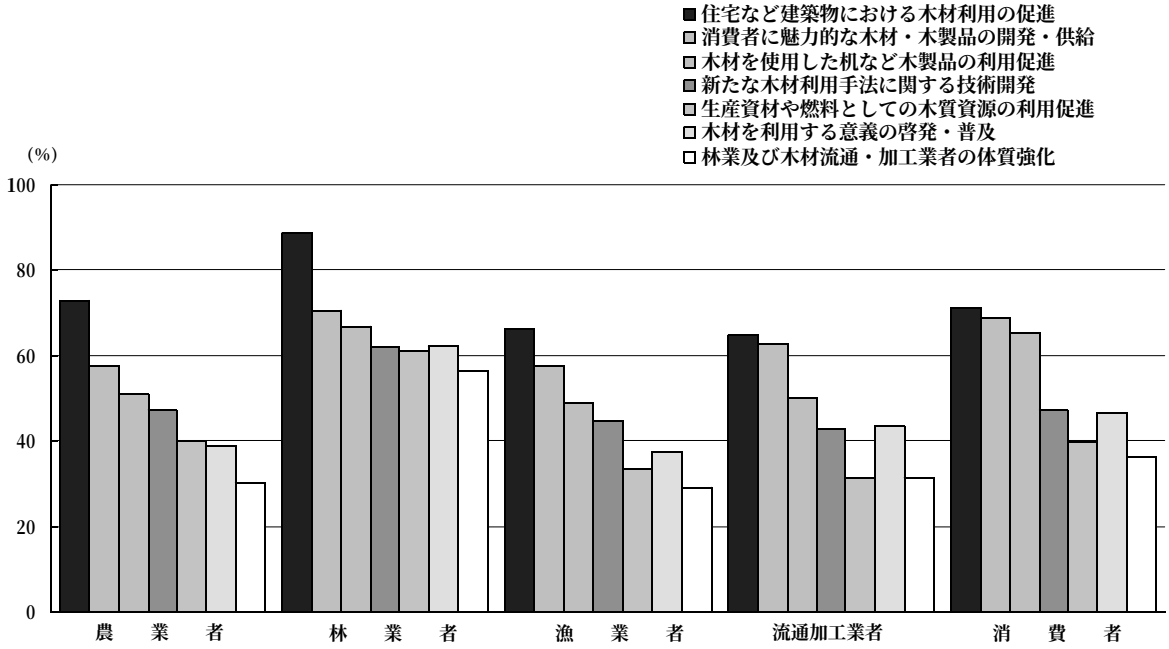
4　木材利用について

(1)　木材の利用を促進するために必要な取組（すべてのモニター）

－住宅などの建築物での利用促進がすべてのモニターで６割以上－

木材の利用を促進していくためにどのような取組が必要かを聞いたところ、すべてのモニターで「住宅など建築物における木材利用の促進」が６割以上と最も高く、次いで、「消費者に魅力的な木材・木製品の開発・供給」、「木材を使用した机など木製品の利用促進」の順となっている。

図18　木材の利用を促進するために必要な取組（複数回答（該当するものすべて））

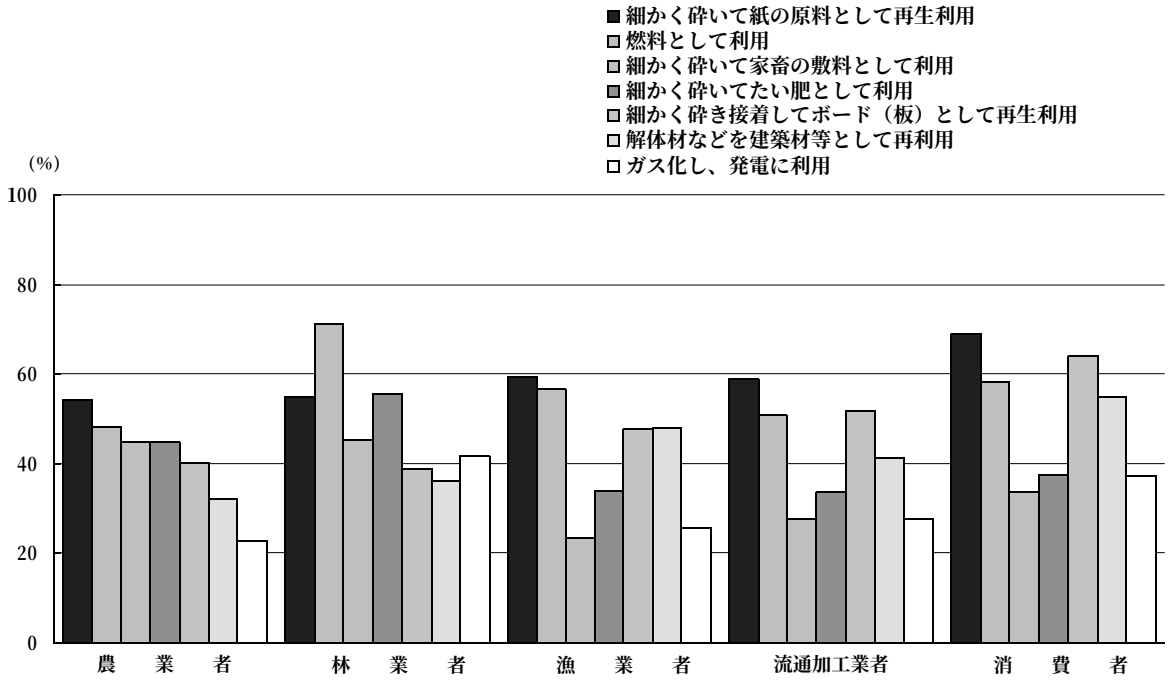


(2)　間伐材、廃材等の有効利用の方法についての意向（すべてのモニター）

－農業者、漁業者、流通加工業者及び消費者では紙の原料、
林業者では燃料としてがトップ－

間伐材や枝打ちされた枝、木材の加工時に発生する端材、樹皮や住宅解体材などの廃材について、どのように有効利用するのがよいかを聞いたところ、林業者を除くすべてのモニターで「細かく砕いて紙の原料として再生利用」が５割以上と最も高くなっているのに対し、林業者では「燃料として利用」が７割と最も高くなっている。次いで、流通加工業者及び消費者では「細かく砕き接着してボード（板）として再生利用」の割合が高くなっているのに対し、農業者及び漁業者では「燃料として利用」の割合が、林業者では「細かく砕いてたい肥として利用」の割合が高くなっている。

図19　間伐材、廃材等の有効利用の方法についての意向
（複数回答（該当するものすべて））



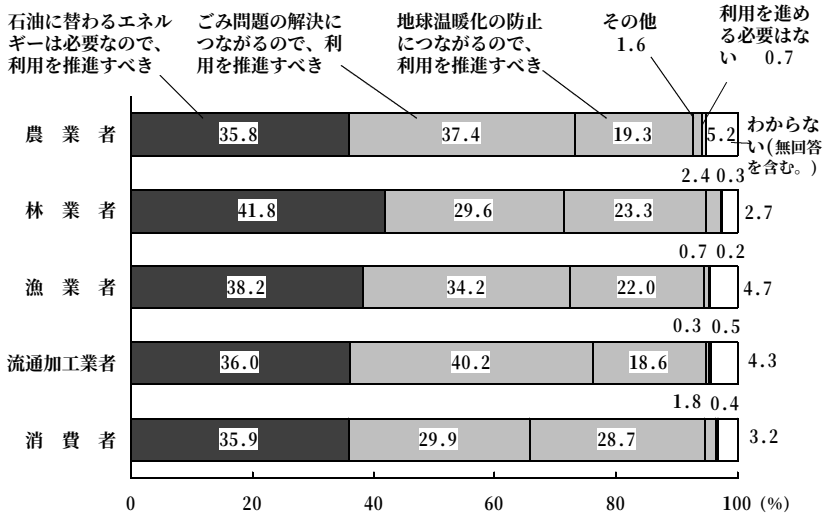
5　バイオマスエネルギーについて

(1)　バイオマスエネルギーの利用推進についての意向（すべてのモニター）

－石油に替わるエネルギーが必要、ごみ問題の解決につながる、
地球温暖化防止のため、利用を推進すべき－

バイオマスエネルギーの利用を推進することについてどう思うかを聞いたところ、すべてのモニターで「石油に替わるエネルギーは必要なので、利用を推進すべき」及び「ごみ問題の解決につながるので、利用を推進すべき」が３割～４割、「地球温暖化の防止につながるので、利用を推進すべき」の割合が２割～３割程度となっている。

図20　バイオマスエネルギーの利用推進についての意向

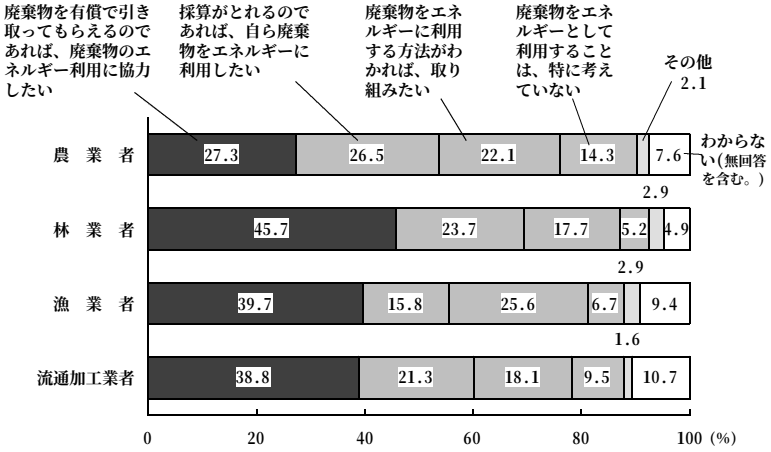


(2)　廃棄物をバイオマスエネルギーに利用することについての意向
（消費者を除くすべてのモニター）

－廃棄物を有償で引き取るならばエネルギー利用に協力したいが
すべてのモニターでトップ－

消費者を除くモニターに、農林水産業及び関連産業から出る廃棄物をバイオマスエネルギーとして利用することについてどう思うかを聞いたところ、すべてのモニターで「廃棄物を有償で引き取ってもらえるのであれば、廃棄物のエネルギー利用に協力したい」が最も高く、次いで、農業者、林業者及び流通加工業者では「採算がとれるのであれば、自ら廃棄物をエネルギーに利用したい」の割合が高くなっているのに対し、漁業者では「廃棄物をエネルギーに利用する方法がわかれば、取り組みたい」の割合が高くなっている。

図21　廃棄物をバイオマスエネルギーに利用することについての意向

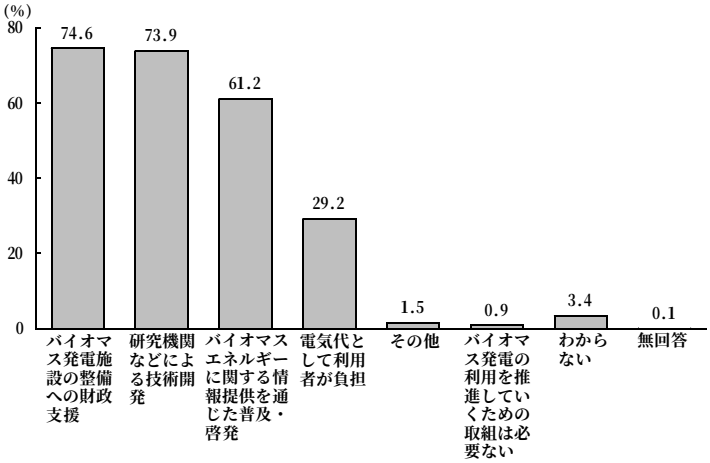


(3)　バイオマス発電の利用推進のために必要な取組（消費者）

－施設整備への財政支援、技術開発がそれぞれ７割以上－

消費者に、バイオマス発電の利用を推進していくためにはどのような取組が必要かを聞いたところ、「バイオマス発電施設の整備への財政支援」が74.6%と最も高く、次いで、「研究機関などによる技術開発」が73.9%、「バイオマスエネルギーに関する情報提供を通じた普及・啓発」が61.2%の順となっている。

図22　バイオマス発電の利用推進のために必要な取組（複数回答（該当するものすべて））



Ⅲ　統　計　表

1　環境問題、環境保全及び再生利用について

(1)　環境問題に対する関心事項
（複数回答（該当するものすべて））

区分	回答者数	計	地球環境問題（地球温暖化問題、オゾン層の破壊など）	廃棄物問題（ごみ問題、資源のリサイクルなど）	エネルギー問題（省エネルギー、新エネルギーなど）	多様な野生動植物の保護
	人					
農業者モニター	**2 976**	**100.0**	**68.6**	**86.6**	**59.4**	**24.8**
経営部門別						
稲作	493	100.0	70.0	86.2	62.3	28.6
麦類・雑穀・いも類・豆類	76	100.0	64.5	85.5	56.6	22.4
工芸農作物	212	100.0	66.0	86.3	59.0	23.1
露地野菜	343	100.0	67.3	88.3	59.5	23.9
施設野菜	433	100.0	71.4	86.1	57.0	23.3
果樹	389	100.0	73.0	86.6	60.9	25.7
施設花き	211	100.0	68.2	87.7	67.8	23.7
酪農	291	100.0	67.0	85.2	60.5	25.4
肉用牛	182	100.0	64.3	87.4	54.4	24.7
養豚	109	100.0	68.8	86.2	53.2	20.2
採卵鶏	76	100.0	72.4	85.5	53.9	22.4
その他畜産	27	100.0	59.3	88.9	63.0	14.8
その他	90	100.0	61.1	84.4	53.3	25.6
複合経営	44	100.0	61.4	90.9	50.0	27.3
農業地域類型別						
都市的地域	693	100.0	68.8	89.0	58.2	21.5
平地農業地域	754	100.0	71.4	87.3	59.4	28.1
中間農業地域	955	100.0	66.3	85.5	59.0	23.9
山間農業地域	574	100.0	68.6	84.5	61.5	25.8
農政局等別						
北海道	185	100.0	67.6	84.9	65.9	23.8
東北	356	100.0	65.2	88.5	59.0	28.1
関東	680	100.0	69.0	87.6	57.6	24.4
北陸	209	100.0	66.0	82.8	58.4	28.2
東海	219	100.0	68.5	84.5	57.5	21.9
近畿	312	100.0	70.2	87.8	65.1	24.0
中国四国	497	100.0	67.6	86.1	58.6	23.9
九州	478	100.0	71.8	87.4	58.6	24.5
沖縄	40	100.0	75.0	77.5	52.5	22.5

単位：%

自然環境の保護（森林、国立公園、景観など）	身近な自然の保全・整備（親水公園、里山づくりなど）	有害化学物質問題（ダイオキシン、環境ホルモンなど）	大気汚染・水質汚濁などの公害問題	その他	特に関心がない	無回答
48.7	**39.7**	**63.6**	**62.2**	**3.0**	**0.4**	**-**
51.3	42.6	67.7	66.9	2.8	0.4	-
44.7	38.2	59.2	52.6	2.6	-	-
56.1	42.9	64.6	58.0	3.3	-	-
46.6	37.0	60.9	66.8	3.5	0.3	-
47.6	37.2	63.5	62.8	3.5	0.5	-
53.2	43.7	62.7	62.0	2.8	0.8	-
48.3	37.9	59.2	56.4	3.8	0.5	-
47.1	40.9	68.7	59.5	2.4	-	-
46.7	40.7	62.1	57.7	4.4	0.5	-
34.9	24.8	54.1	64.2	0.9	0.9	-
34.2	36.8	53.9	64.5	2.6	1.3	-
37.0	33.3	59.3	44.4	-	3.7	-
51.1	37.8	65.6	65.6	-	-	-
56.8	50.0	79.5	65.9	4.5	-	-
45.0	35.4	60.9	60.9	3.6	0.6	-
49.1	40.7	68.0	66.7	2.9	0.1	-
49.2	39.1	64.0	59.6	3.0	0.7	-
51.6	44.6	60.3	62.2	2.3	0.2	-
49.7	38.4	63.2	54.1	3.2	0.5	-
46.6	38.5	67.4	62.6	2.5	-	-
48.5	40.6	63.4	60.4	3.2	0.3	-
54.5	45.0	66.5	67.9	5.3	1.4	-
47.0	35.6	49.3	58.0	2.7	-	-
48.1	41.0	67.6	67.6	4.2	0.3	-
51.7	41.0	65.0	64.4	2.0	0.8	-
45.8	37.9	62.6	61.7	2.3	0.2	-
42.5	30.0	60.0	55.0	2.5	2.5	-

1　環境問題、環境保全及び再生利用について（つづき）

(1)　環境問題に対する関心事項（つづき）

（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	地球環境問題（地球温暖化問題、オゾン層の破壊など）	廃棄物問題（ごみ問題、資源のリサイクルなど）	エネルギー問題（省エネルギー、新エネルギーなど）	多様な野生動植物の保護
	人					
林業者モニター	**679**	**100.0**	**74.4**	**82.2**	**64.4**	**39.6**
農政局等別						
北海道	58	100.0	70.7	75.9	55.2	34.5
東北	82	100.0	79.3	86.6	69.5	45.1
関東	122	100.0	75.4	81.1	57.4	33.6
北陸	32	100.0	81.3	78.1	71.9	56.3
東海	68	100.0	75.0	83.8	69.1	35.3
近畿	74	100.0	68.9	78.4	58.1	37.8
中国四国	175	100.0	70.3	83.4	66.9	39.4
九州	64	100.0	82.8	85.9	71.9	43.8
沖縄	4	100.0	75.0	75.0	50.0	100.0
漁業者モニター	**938**	**100.0**	**72.2**	**84.1**	**55.4**	**28.9**
農政局等別						
北海道	71	100.0	66.2	80.3	49.3	31.0
東北	85	100.0	76.5	89.4	67.1	35.3
関東	105	100.0	73.3	85.7	62.9	30.5
北陸	69	100.0	71.0	88.4	56.5	15.9
東海	52	100.0	65.4	86.5	53.8	17.3
近畿	74	100.0	67.6	77.0	59.5	27.0
中国四国	198	100.0	69.7	84.3	53.0	28.3
九州	252	100.0	79.0	82.1	51.2	30.6
沖縄	32	100.0	56.3	90.6	53.1	43.8

単位：%

自然環境の保護（森林、国立公園、景観など）	身近な自然の保全・整備（親水公園、里山づくりなど）	有害化学物質問題（ダイオキシン、環境ホルモンなど）	大気汚染・水質汚濁などの公害問題	その他	特に関心がない	無回答
72.2	**53.9**	**57.4**	**63.5**	**6.6**	**0.1**	**-**
79.3	50.0	56.9	65.5	1.7	-	-
72.0	58.5	68.3	63.4	7.3	-	-
65.6	54.1	57.4	61.5	8.2	0.8	-
81.3	68.8	62.5	78.1	3.1	-	-
63.2	47.1	52.9	58.8	5.9	-	-
79.7	51.4	45.9	60.8	12.2	-	-
73.1	52.6	58.9	65.1	6.3	-	-
71.9	56.3	56.3	62.5	4.7	-	-
75.0	75.0	50.0	50.0	-	-	-
57.1	**37.2**	**60.8**	**77.1**	**3.1**	**0.5**	**0.1**
60.6	45.1	57.7	73.2	-	1.4	-
51.8	42.4	70.6	82.4	1.2	-	-
62.9	42.9	67.6	76.2	3.8	1.0	-
42.0	26.1	62.3	65.2	4.3	1.4	-
46.2	40.4	55.8	80.8	1.9	-	-
58.1	31.1	58.1	85.1	2.7	-	1.4
61.6	36.9	60.6	77.8	2.5	-	-
58.7	34.5	57.1	76.6	4.8	0.8	-
53.1	43.8	59.4	75.0	3.1	-	-

1　環境問題、環境保全及び再生利用について（つづき）

(1)　環境問題に対する関心事項（つづき）

（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	地球環境問題（地球温暖化問題、オゾン層の破壊など）	廃棄物問題（ごみ問題、資源のリサイクルなど）	エネルギー問題（省エネルギー、新エネルギーなど）	多様な野生動植物の保護
	人					
流通加工業者モニター	**1 288**	**100.0**	**71.7**	**89.7**	**58.0**	**29.1**
業種別						
食品製造業	276	100.0	75.0	92.0	60.5	25.4
生鮮食品卸売業	201	100.0	70.6	86.6	51.7	20.4
その他食品卸売業	181	100.0	76.2	91.7	63.0	31.5
食品小売業	177	100.0	75.7	89.3	59.9	35.0
外食産業	184	100.0	71.2	89.7	53.3	33.7
素材生産業	41	100.0	68.3	87.8	61.0	36.6
製材業	66	100.0	66.7	86.4	59.1	33.3
木製品卸売業	41	100.0	58.5	95.1	56.1	26.8
木材卸売・小売業	121	100.0	62.0	87.6	58.7	28.9
農政局等別						
北海道	72	100.0	62.5	88.9	61.1	31.9
東北	141	100.0	73.0	90.8	68.1	31.9
関東	311	100.0	75.2	89.1	54.7	31.8
北陸	95	100.0	63.2	88.4	58.9	21.1
東海	81	100.0	65.4	93.8	53.1	21.0
近畿	174	100.0	70.7	89.1	50.0	29.9
中国四国	216	100.0	70.4	89.8	60.6	30.1
九州	183	100.0	77.0	89.1	60.7	26.2
沖縄	15	100.0	80.0	93.3	60.0	40.0

単位：%

自然環境の保護（森林、国立公園、景観など）	身近な自然の保全・整備（親水公園、里山づくりなど）	有害化学物質問題（ダイオキシン、環境ホルモンなど）	大気汚染・水質汚濁などの公害問題	その他	特に関心がない	無回答
50.4	**32.8**	**63.0**	**62.7**	**1.7**	**0.3**	**-**
48.2	31.5	68.8	63.4	0.4	0.4	-
47.3	24.4	64.2	66.7	2.0	-	-
55.8	36.5	61.3	67.4	1.1	0.6	-
49.7	29.4	70.6	71.2	3.4	-	-
42.9	30.4	64.7	63.0	2.2	0.5	-
53.7	43.9	51.2	51.2	2.4	-	-
57.6	53.0	45.5	53.0	1.5	1.5	-
65.9	48.8	56.1	51.2	2.4	-	-
54.5	32.2	52.9	47.9	1.7	-	-
55.6	36.1	55.6	61.1	2.8	-	-
61.7	37.6	64.5	64.5	3.5	-	-
51.1	32.5	65.6	65.9	1.9	0.3	-
36.8	25.3	64.2	56.8	-	2.1	-
40.7	34.6	61.7	55.6	-	-	-
53.4	31.6	60.9	64.4	2.9	-	-
50.5	33.3	63.9	62.0	1.9	0.5	-
48.1	31.7	62.3	62.3	-	-	-
33.3	33.3	53.3	60.0	-	-	-

１　環境問題、環境保全及び再生利用について（つづき）

(1)　環境問題に対する関心事項（つづき）

（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	地球環境問題（地球温暖化問題、オゾン層の破壊など）	廃棄物問題（ごみ問題、資源のリサイクルなど）	エネルギー問題（省エネルギー、新エネルギーなど）	多様な野生動植物の保護
	人					
消費情報提供協力者	**1 372**	**100.0**	**85.4**	**93.5**	**66.0**	**42.8**
男女別						
男　　性	619	100.0	84.0	92.2	65.8	43.3
女　　性	753	100.0	86.6	94.6	66.1	42.4
年齢階層別						
２０～２９歳	120	100.0	78.3	83.3	63.3	35.0
３０～３９	261	100.0	84.7	90.4	55.2	31.4
４０～４９	308	100.0	83.8	94.8	64.0	39.9
５０～６４	369	100.0	87.8	97.0	69.6	44.7
６５歳 以上	314	100.0	87.6	94.6	73.6	55.7
男女別・年齢階層別						
男　性						
２０～２９歳	56	100.0	78.6	82.1	73.2	35.7
３０～３９	125	100.0	86.4	88.8	55.2	31.2
４０～４９	122	100.0	77.0	91.8	60.7	37.7
５０～６４	154	100.0	85.7	97.4	68.2	43.5
６５歳以上	162	100.0	87.7	93.8	72.8	59.3
女　性						
２０～２９歳	64	100.0	78.1	84.4	54.7	34.4
３０～３９	136	100.0	83.1	91.9	55.1	31.6
４０～４９	186	100.0	88.2	96.8	66.1	41.4
５０～６４	215	100.0	89.3	96.7	70.7	45.6
６５歳以上	152	100.0	87.5	95.4	74.3	52.0
農政局等別						
北　海　道	95	100.0	86.3	95.8	66.3	46.3
東　　北	114	100.0	84.2	92.1	67.5	44.7
関　　東	377	100.0	87.0	94.7	69.8	45.4
北　　陸	81	100.0	82.7	90.1	65.4	33.3
東　　海	92	100.0	90.2	97.8	64.1	47.8
近　　畿	235	100.0	82.1	90.6	59.6	40.0
中　国　四　国	187	100.0	85.0	94.1	71.7	40.6
九　　州	178	100.0	86.5	92.7	61.8	42.1
沖　　縄	13	100.0	76.9	100.0	46.2	38.5

単位：%

自然環境の保護（森林、国立公園、景観など）	身近な自然の保全・整備（親水公園、里山づくりなど）	有害化学物質問題（ダイオキシン、環境ホルモンなど）	大気汚染・水質汚濁などの公害問題	その他	特に関心がない	無回答
65.5	**39.7**	**80.3**	**75.1**	**2.3**	**0.4**	**-**
64.1	39.3	75.3	72.1	2.9	0.5	-
66.5	40.0	84.5	77.6	1.9	0.3	-
45.8	25.0	67.5	68.3	3.3	2.5	-
51.3	26.8	73.9	64.8	0.8	0.8	-
59.7	34.7	81.2	70.8	1.6	-	-
74.8	46.6	84.6	79.9	3.3	-	-
79.3	52.5	84.7	84.7	2.9	-	-
42.9	30.4	64.3	58.9	3.6	3.6	-
48.8	27.2	68.8	62.4	0.8	0.8	-
54.9	31.1	72.1	64.8	2.5	-	-
70.8	43.5	77.3	76.0	4.5	-	-
84.0	53.7	84.6	85.8	3.1	-	-
48.4	20.3	70.3	76.6	3.1	1.6	-
53.7	26.5	78.7	66.9	0.7	0.7	-
62.9	37.1	87.1	74.7	1.1	-	-
77.7	48.8	89.8	82.8	2.3	-	-
74.3	51.3	84.9	83.6	2.6	-	-
65.3	38.9	76.8	80.0	1.1	-	-
62.3	39.5	79.8	75.4	1.8	0.9	-
67.6	43.8	84.9	77.5	2.7	-	-
61.7	33.3	79.0	72.8	-	-	-
77.2	54.3	77.2	78.3	4.3	-	-
59.6	31.5	77.9	72.8	3.4	1.7	-
69.0	40.6	77.0	73.8	2.1	-	-
63.5	37.6	82.0	71.9	1.7	-	-
53.8	23.1	76.9	61.5	-	-	-

1　環境問題、環境保全及び再生利用について（つづき）
(2)　日常心がけている環境問題への取組
（複数回答（該当するものすべて））

区分	回答者数	計	ごみの分別収集への協力	牛乳パック・ペットボトルなどの回収ボックスへの持ち込み	食べ残しを減らす・生ごみのたい肥化などによるごみの減量化	簡易包装・買い物袋持参などによるごみの減量化
	人					
農業者モニター	**2 976**	**100.0**	**87.6**	**48.9**	**59.3**	**23.0**
経営部門別						
稲作	493	100.0	89.2	52.3	65.1	21.7
麦類・雑穀・いも類・豆類	76	100.0	85.5	42.1	60.5	22.4
工芸農作物	212	100.0	86.8	46.7	59.0	22.6
露地野菜	343	100.0	89.2	53.4	53.6	25.7
施設野菜	433	100.0	89.6	47.3	59.1	21.9
果樹	389	100.0	88.9	51.7	65.3	23.1
施設花き	211	100.0	85.8	50.7	51.2	20.4
酪農	291	100.0	82.1	39.2	58.8	23.0
肉用牛	182	100.0	84.6	45.6	57.1	27.5
養豚	109	100.0	87.2	49.5	61.5	14.7
採卵鶏	76	100.0	88.2	47.4	44.7	31.6
その他畜産	27	100.0	81.5	59.3	55.6	29.6
その他	90	100.0	85.6	50.0	53.3	25.6
複合経営	44	100.0	97.7	50.0	72.7	15.9
農業地域類型別						
都市的地域	693	100.0	91.9	52.5	57.3	22.9
平地農業地域	754	100.0	85.0	52.0	61.7	21.6
中間農業地域	955	100.0	87.1	46.4	59.0	24.9
山間農業地域	574	100.0	86.6	44.6	59.2	21.4
農政局等別						
北海道	185	100.0	77.8	47.0	64.3	14.6
東北	356	100.0	89.6	43.3	66.0	19.9
関東	680	100.0	88.7	49.9	61.8	23.4
北陸	209	100.0	90.9	58.9	59.3	21.5
東海	219	100.0	90.9	63.5	56.6	19.2
近畿	312	100.0	90.4	59.0	53.2	29.8
中国四国	497	100.0	87.3	42.1	56.5	24.9
九州	478	100.0	84.1	43.9	57.3	23.6
沖縄	40	100.0	85.0	25.0	55.0	22.5

単位：%

環境に配慮した洗剤の使用	リサイクル商品などの環境にやさしい商品の購入	省エネルギー（節電、省エネ機器、公共交通機関利用など）	山や川、海でのごみ拾いや地域周辺の草刈り、水路掃除	環境問題の学習（講演会に参加、読書など）	その他	特に心がけていることはない	無回答
25.7	**24.9**	**26.2**	**61.0**	**11.9**	**1.9**	**1.0**	**-**
31.6	29.0	27.8	70.2	15.0	1.6	0.2	-
23.7	21.1	21.1	59.2	7.9	-	-	-
22.2	24.1	27.4	62.3	12.7	2.8	1.9	-
24.2	21.9	27.1	56.6	12.5	1.5	0.9	-
24.2	20.6	27.0	61.2	11.1	2.8	1.2	-
24.9	25.2	23.7	61.2	12.3	1.8	0.8	-
21.3	28.0	31.8	62.1	7.6	2.4	1.9	-
27.5	28.5	22.0	54.3	11.3	1.0	2.1	-
24.7	25.3	26.4	61.0	14.8	1.1	1.6	-
20.2	24.8	19.3	46.8	6.4	1.8	0.9	-
27.6	21.1	25.0	60.5	13.2	2.6	-	-
25.9	25.9	29.6	59.3	22.2	-	3.7	-
36.7	24.4	31.1	58.9	4.4	2.2	-	-
15.9	20.5	25.0	68.2	11.4	4.5	-	-
21.9	24.0	28.6	56.1	11.7	1.9	0.9	-
24.8	27.7	25.3	61.3	11.4	2.5	1.1	-
27.4	23.6	26.6	62.2	12.1	1.7	1.2	-
28.7	24.6	23.7	64.6	12.4	1.4	1.0	-
21.1	24.9	24.9	48.6	7.6	1.1	2.2	-
22.8	22.8	26.7	66.6	14.3	1.4	0.6	-
24.4	26.0	26.6	55.7	13.2	2.5	0.9	-
25.4	29.7	27.8	67.5	12.9	4.3	0.5	-
17.8	21.0	23.7	52.5	11.4	0.9	1.4	-
37.8	28.8	25.0	67.3	8.7	2.2	0.6	-
25.8	21.9	27.8	64.8	12.9	1.2	1.4	-
28.2	25.9	26.2	64.0	10.7	1.5	1.3	-
17.5	15.0	15.0	40.0	12.5	2.5	-	-

1　環境問題、環境保全及び再生利用について（つづき）
(2)　日常心がけている環境問題への取組（つづき）
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	ごみの分別収集への協力	牛乳パック・ペットボトルなどの回収ボックスへの持ち込み	食べ残しを減らす・生ごみのたい肥化などによるごみの減量化	簡易包装・買い物袋持参などによるごみの減量化
	人					
林業者モニター	**679**	**100.0**	**88.1**	**54.3**	**68.2**	**31.5**
農政局等別						
北海道	58	100.0	87.9	63.8	65.5	39.7
東北	82	100.0	90.2	56.1	65.9	28.0
関東	122	100.0	82.8	54.9	66.4	36.1
北陸	32	100.0	93.8	68.8	62.5	34.4
東海	68	100.0	89.7	58.8	64.7	35.3
近畿	74	100.0	90.5	60.8	70.3	35.1
中国四国	175	100.0	85.1	44.6	69.1	26.3
九州	64	100.0	95.3	50.0	79.7	26.6
沖縄	4	100.0	100.0	50.0	50.0	-
漁業者モニター	**938**	**100.0**	**90.6**	**50.7**	**41.4**	**25.7**
農政局等別						
北海道	71	100.0	93.0	52.1	43.7	25.4
東北	85	100.0	94.1	42.4	45.9	25.9
関東	105	100.0	87.6	54.3	42.9	32.4
北陸	69	100.0	94.2	60.9	27.5	23.2
東海	52	100.0	94.2	63.5	53.8	21.2
近畿	74	100.0	86.5	56.8	35.1	29.7
中国四国	198	100.0	92.4	52.0	39.9	28.8
九州	252	100.0	88.5	44.8	42.5	21.0
沖縄	32	100.0	87.5	40.6	43.8	25.0

単位：%

環境に配慮した洗剤の使用	リサイクル商品などの環境にやさしい商品の購入	省エネルギー（節電、省エネ機器、公共交通機関利用など）	山や川、海でのごみ拾いや地域周辺の草刈り、水路掃除	環境問題の学習（講演会に参加、読書など）	その他	特に心がけていることはない	無回答
34.9	**26.4**	**34.0**	**68.5**	**21.2**	**3.1**	**0.4**	**-**
36.2	37.9	27.6	62.1	22.4	1.7	-	-
35.4	26.8	29.3	73.2	19.5	3.7	-	-
28.7	31.1	36.9	61.5	22.1	2.5	1.6	-
37.5	21.9	40.6	68.8	28.1	3.1	-	-
23.5	19.1	33.8	72.1	16.2	4.4	-	-
35.1	21.6	32.4	71.6	24.3	6.8	-	-
43.4	26.3	34.9	70.3	25.1	2.9	0.6	-
34.4	21.9	37.5	70.3	9.4	-	-	-
-	25.0	25.0	50.0	-	-	-	-
44.6	**21.0**	**30.0**	**72.2**	**14.1**	**1.5**	**0.7**	**0.1**
47.9	25.4	29.6	66.2	15.5	-	1.4	-
47.1	18.8	28.2	80.0	15.3	-	1.2	-
44.8	24.8	29.5	72.4	9.5	1.0	-	-
43.5	20.3	27.5	63.8	15.9	2.9	2.9	-
51.9	13.5	15.4	63.5	7.7	3.8	-	-
41.9	18.9	31.1	70.3	9.5	1.4	1.4	1.4
47.5	20.7	31.3	67.7	12.1	1.0	-	-
42.9	21.8	32.9	79.8	17.9	2.4	0.8	-
21.9	18.8	31.3	68.8	21.9	-	-	-

1　環境問題、環境保全及び再生利用について（つづき）
(2)　日常心がけている環境問題への取組（つづき）
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	ごみの分別収集への協力	牛乳パック・ペットボトルなどの回収ボックスへの持ち込み	食べ残しを減らす・生ごみのたい肥化などによるごみの減量化	簡易包装・買い物袋持参などによるごみの減量化
	人					
流通加工業者モニター	**1 288**	**100.0**	**93.0**	**54.4**	**39.1**	**35.8**
業種別						
食品製造業	276	100.0	93.8	51.4	37.7	39.9
生鮮食品卸売業	201	100.0	90.5	55.7	38.3	32.3
その他食品卸売業	181	100.0	95.6	55.8	35.4	30.9
食品小売業	177	100.0	91.0	60.5	36.2	47.5
外食産業	184	100.0	92.4	46.7	36.4	35.3
素材生産業	41	100.0	95.1	56.1	51.2	36.6
製材業	66	100.0	93.9	50.0	50.0	22.7
木製品卸売業	41	100.0	95.1	68.3	46.3	22.0
木材卸売・小売業	121	100.0	93.4	57.0	45.5	34.7
農政局等別						
北海道	72	100.0	94.4	58.3	30.6	33.3
東北	141	100.0	95.7	53.2	43.3	36.2
関東	311	100.0	92.0	54.0	41.8	36.0
北陸	95	100.0	90.5	64.2	25.3	30.5
東海	81	100.0	91.4	61.7	44.4	34.6
近畿	174	100.0	92.5	52.3	37.9	41.4
中国四国	216	100.0	93.1	55.1	38.4	32.9
九州	183	100.0	94.0	50.8	39.9	38.3
沖縄	15	100.0	100.0	13.3	60.0	26.7

単位：%

環境に配慮した洗剤の使用	リサイクル商品などの環境にやさしい商品の購入	省エネルギー（節電、省エネ機器、公共交通機関利用など）	山や川、海でのごみ拾いや地域周辺の草刈り、水路掃除	環境問題の学習（講演会に参加、読書など）	その他	特に心がけていることはない	無回答
25.0	**28.9**	**36.8**	**35.0**	**9.7**	**1.4**	**0.9**	**-**
23.2	28.3	36.2	39.9	9.4	1.4	0.7	-
25.9	22.4	37.8	35.8	6.5	1.5	1.5	-
24.3	30.4	39.2	29.3	8.3	1.1	-	-
27.7	33.3	39.0	35.0	14.7	1.7	0.6	-
25.5	27.2	37.5	21.2	4.3	1.6	2.2	-
34.1	34.1	39.0	58.5	22.0	-	-	-
19.7	30.3	39.4	50.0	12.1	-	-	-
22.0	24.4	39.0	26.8	7.3	-	2.4	-
24.8	33.9	25.6	38.8	14.0	2.5	-	-
30.6	34.7	40.3	22.2	9.7	-	1.4	-
27.0	35.5	39.7	53.2	15.6	2.1	0.7	-
23.5	29.6	36.7	29.6	11.3	1.6	0.3	-
15.8	25.3	36.8	27.4	5.3	1.1	4.2	-
18.5	37.0	29.6	29.6	6.2	-	-	-
28.2	25.3	34.5	39.7	8.0	2.9	-	-
26.9	23.6	39.4	36.1	9.7	0.9	1.9	-
25.7	28.4	36.1	36.6	8.2	1.1	-	-
33.3	26.7	33.3	26.7	6.7	-	-	-

１　環境問題、環境保全及び再生利用について（つづき）
(2)　日常心がけている環境問題への取組（つづき）
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	ごみの分別収集への協力	牛乳パック・ペットボトルなどの回収ボックスへの持ち込み	食べ残しを減らす・生ごみのたい肥化などによるごみの減量化	簡易包装・買い物袋持参などによるごみの減量化
	人					
消費情報提供協力者	**1 372**	**100.0**	**95.3**	**73.5**	**46.0**	**54.1**
男女別						
男　　性	619	100.0	94.2	69.5	47.0	41.7
女　　性	753	100.0	96.1	76.9	45.2	64.3
年齢階層別						
２０～２９歳	120	100.0	87.5	55.0	37.5	32.5
３０～３９	261	100.0	93.1	68.2	31.0	47.1
４０～４９	308	100.0	97.7	76.0	33.8	51.3
５０～６４	369	100.0	96.5	77.5	55.3	61.0
６５歳 以上	314	100.0	96.2	78.0	62.7	62.7
男女別・年齢階層別						
男　性						
２０～２９歳	56	100.0	85.7	55.4	42.9	23.2
３０～３９	125	100.0	90.4	65.6	36.0	35.2
４０～４９	122	100.0	98.4	68.9	28.7	36.1
５０～６４	154	100.0	95.5	73.4	53.9	48.7
６５歳以上	162	100.0	95.7	74.1	64.2	50.6
女　性						
２０～２９歳	64	100.0	89.1	54.7	32.8	40.6
３０～３９	136	100.0	95.6	70.6	26.5	58.1
４０～４９	186	100.0	97.3	80.6	37.1	61.3
５０～６４	215	100.0	97.2	80.5	56.3	69.8
６５歳以上	152	100.0	96.7	82.2	61.2	75.7
農政局等別						
北　海　道	95	100.0	97.9	72.6	54.7	40.0
東　　北	114	100.0	96.5	82.5	41.2	46.5
関　　東	377	100.0	97.6	77.7	45.1	64.2
北　　陸	81	100.0	96.3	81.5	45.7	46.9
東　　海	92	100.0	98.9	76.1	40.2	54.3
近　　畿	235	100.0	86.8	72.3	43.8	60.9
中国四国	187	100.0	96.8	68.4	49.7	47.6
九　　州	178	100.0	94.9	64.6	48.3	48.3
沖　　縄	13	100.0	100.0	30.8	46.2	23.1

単位：%

環境に配慮した洗剤の使用	リサイクル商品などの環境にやさしい商品の購入	省エネルギー（節電、省エネ機器、公共交通機関利用など）	山や川、海でのごみ拾いや地域周辺の草刈り、水路掃除	環境問題の学習（講演会に参加、読書など）	その他	特に心がけていることはない	無回答
39.5	**45.0**	**54.0**	**27.3**	**20.9**	**3.1**	**0.4**	**-**
33.0	35.5	51.4	31.8	17.4	2.3	0.8	-
44.9	52.9	56.2	23.5	23.8	3.9	0.1	-
15.0	22.5	41.7	16.7	10.0	1.7	2.5	-
27.6	36.8	49.0	18.0	7.3	2.7	1.1	-
38.0	44.8	48.7	18.8	17.9	1.6	-	-
48.8	53.1	55.8	33.1	27.4	4.3	-	-
49.4	51.3	65.9	40.4	31.8	4.1	-	-
16.1	17.9	46.4	21.4	10.7	-	3.6	-
21.6	31.2	52.0	21.6	7.2	2.4	2.4	-
29.5	32.8	45.1	25.4	11.5	-	-	-
40.9	43.5	45.5	33.8	23.4	3.2	-	-
42.6	39.5	63.0	46.3	26.5	3.7	-	-
14.1	26.6	37.5	12.5	9.4	3.1	1.6	-
33.1	41.9	46.3	14.7	7.4	2.9	-	-
43.5	52.7	51.1	14.5	22.0	2.7	-	-
54.4	60.0	63.3	32.6	30.2	5.1	-	-
56.6	63.8	69.1	34.2	37.5	4.6	-	-
36.8	46.3	41.1	25.3	11.6	2.1	-	-
34.2	42.1	48.2	33.3	16.7	0.9	1.8	-
41.9	50.1	59.4	22.3	23.1	4.2	-	-
32.1	30.9	40.7	29.6	12.3	2.5	-	-
44.6	44.6	55.4	18.5	26.1	-	-	-
32.8	44.7	54.5	26.0	18.7	3.8	0.9	-
42.2	50.3	60.4	37.4	25.1	5.3	0.5	-
48.3	37.1	52.2	29.2	24.7	1.1	0.6	-
7.7	46.2	38.5	30.8	7.7	7.7	-	-

1　環境問題、環境保全及び再生利用について（つづき）
(3)　環境保全につながる活動についての意向

単位：%

区分	回答者数	計	すでに行っており、今後も積極的に取り組みたい	今は行っていないが、今後取り組んでいきたい	行いたいと思っているが、取り組みにくい	どうしたら環境に良い活動となるのかわからない	環境に与える影響を考えることはないこい	その他	無回答
	人								
農業者モニター	**2 976**	**100.0**	**40.2**	**32.2**	**18.2**	**7.2**	**0.9**	**1.1**	**0.2**
経営部門別									
稲作	493	100.0	42.0	31.6	15.0	9.3	0.8	1.2	-
麦類・雑穀・いも類・豆類	76	100.0	38.2	27.6	25.0	5.3	-	2.6	1.3
工芸農作物	212	100.0	42.0	31.1	17.9	7.5	0.5	0.9	-
露地野菜	343	100.0	41.1	30.9	19.2	7.3	0.9	0.6	-
施設野菜	433	100.0	42.7	33.0	17.8	4.8	0.7	0.9	-
果樹	389	100.0	38.6	32.6	20.6	6.2	1.3	0.5	0.3
施設花き	211	100.0	30.3	36.5	21.8	8.5	0.5	1.9	0.5
酪農	291	100.0	36.4	33.3	19.9	7.6	0.7	1.7	0.3
肉用牛	182	100.0	39.6	34.1	12.1	9.3	1.6	2.7	0.5
養豚	109	100.0	42.2	34.9	17.4	4.6	0.9	-	-
採卵鶏	76	100.0	48.7	25.0	17.1	7.9	-	-	1.3
その他畜産	27	100.0	55.6	29.6	11.1	-	3.7	-	-
その他	90	100.0	47.8	25.6	16.7	7.8	1.1	1.1	-
複合経営	44	100.0	29.5	34.1	27.3	4.5	2.3	2.3	-
農業地域類型別									
都市的地域	693	100.0	40.1	32.3	18.3	6.9	1.4	0.6	0.3
平地農業地域	754	100.0	40.3	34.1	16.6	6.8	0.7	1.5	0.1
中間農業地域	955	100.0	40.8	30.2	19.7	7.2	0.7	1.3	0.1
山間農業地域	574	100.0	39.2	32.9	17.8	7.8	0.7	1.2	0.3
農政局等別									
北海道	185	100.0	37.8	30.8	21.6	6.5	1.1	1.6	0.5
東北	356	100.0	38.5	35.4	15.2	8.7	0.8	1.4	-
関東	680	100.0	40.3	34.3	18.1	5.6	0.6	1.0	0.1
北陸	209	100.0	38.3	29.7	21.1	7.2	1.9	1.9	-
東海	219	100.0	38.8	32.0	20.1	6.8	0.5	0.9	0.9
近畿	312	100.0	43.6	26.6	19.6	8.3	0.6	1.3	-
中国四国	497	100.0	39.4	33.4	17.5	7.8	1.2	0.4	0.2
九州	478	100.0	43.9	29.7	16.9	7.1	0.6	1.5	0.2
沖縄	40	100.0	22.5	47.5	20.0	7.5	2.5	-	-

単位：%

区分	回答者数	計	すでに行っており、今後も積極的に取り組みたい	今は行っていないが、今後取り組んでいきたい	行いたいと思っているが、取り組みにくい	どうしたら環境に良い活動となるのかわからない	環境に与える影響を考えることはない	その他	無回答
	人								
主な経営部門別・農政局等別									
稲作									
北海道	24	100.0	45.8	37.5	12.5	4.2	-	-	-
東北	117	100.0	39.3	34.2	13.7	11.1	0.9	0.9	-
関東	82	100.0	41.5	34.1	12.2	7.3	2.4	2.4	-
北陸	89	100.0	39.3	29.2	20.2	10.1	1.1	-	-
東海	20	100.0	55.0	5.0	20.0	20.0	-	-	-
近畿	49	100.0	44.9	30.6	20.4	4.1	-	-	-
中国四国	54	100.0	42.6	33.3	13.0	11.1	-	-	-
九州	53	100.0	45.3	28.3	11.3	9.4	-	5.7	-
沖縄	5	100.0	20.0	80.0	-	-	-	-	-
露地野菜									
北海道	23	100.0	47.8	34.8	8.7	8.7	-	-	-
東北	28	100.0	57.1	21.4	21.4	-	-	-	-
関東	110	100.0	41.8	36.4	14.5	7.3	-	-	-
北陸	16	100.0	43.8	31.3	12.5	12.5	-	-	-
東海	26	100.0	23.1	42.3	23.1	7.7	-	3.8	-
近畿	42	100.0	50.0	19.0	21.4	9.5	-	-	-
中国四国	53	100.0	30.2	30.2	26.4	9.4	1.9	1.9	-
九州	44	100.0	40.9	27.3	25.0	4.5	2.3	-	-
沖縄	1	x	x	x	x	x	x	x	x
施設野菜									
北海道	14	100.0	42.9	21.4	28.6	7.1	-	-	-
東北	37	100.0	43.2	35.1	10.8	8.1	-	2.7	-
関東	104	100.0	36.5	35.6	23.1	3.8	1.0	-	-
北陸	19	100.0	36.8	21.1	26.3	5.3	5.3	5.3	-
東海	43	100.0	60.5	25.6	9.3	4.7	-	-	-
近畿	52	100.0	48.1	30.8	17.3	1.9	-	1.9	-
中国四国	73	100.0	31.5	41.1	17.8	9.6	-	-	-
九州	86	100.0	51.2	30.2	14.0	2.3	1.2	1.2	-
沖縄	5	100.0	-	60.0	40.0	-	-	-	-
果樹									
北海道	7	100.0	57.1	14.3	28.6	-	-	-	-
東北	42	100.0	26.2	38.1	21.4	9.5	4.8	-	-
関東	94	100.0	44.7	34.0	16.0	4.3	-	-	1.1
北陸	18	100.0	33.3	44.4	11.1	5.6	5.6	-	-
東海	26	100.0	46.2	38.5	15.4	-	-	-	-
近畿	46	100.0	37.0	28.3	26.1	6.5	2.2	-	-
中国四国	84	100.0	36.9	27.4	25.0	8.3	1.2	1.2	-
九州	63	100.0	36.5	33.3	20.6	7.9	-	1.6	-
沖縄	9	100.0	44.4	33.3	22.2	-	-	-	-
酪農									
北海道	36	100.0	36.1	36.1	19.4	5.6	2.8	-	-
東北	30	100.0	40.0	33.3	10.0	16.7	-	-	-
関東	71	100.0	38.0	35.2	25.4	-	-	1.4	-
北陸	14	100.0	35.7	28.6	14.3	14.3	-	7.1	-
東海	23	100.0	21.7	30.4	30.4	8.7	-	4.3	4.3
近畿	28	100.0	46.4	14.3	17.9	14.3	3.6	3.6	-
中国四国	48	100.0	37.5	41.7	12.5	8.3	-	-	-
九州	38	100.0	34.2	31.6	23.7	7.9	-	2.6	-
沖縄	3	100.0	-	66.7	33.3	-	-	-	-

１　環境問題、環境保全及び再生利用について（つづき）
(3)　環境保全につながる活動についての意向（つづき）

単位：％

区分	回答者数	計	積極的に取り組む	今後取り組みたい	行き詰まっている	行き詰まっているが、今後取り組みたい	環境に配慮した活動をしているが、どうしたらよいかわからない	環境に影響を与えるような活動をしている	その他	無回答
	人									
林業者モニター	**679**	**100.0**	**43.3**	**30.8**	**17.7**	**5.4**	**0.3**	**2.4**	**0.1**	
農政局等別										
北海道	58	100.0	36.2	41.4	19.0	3.4	-	-	-	
東北	82	100.0	41.5	30.5	19.5	7.3	-	1.2	-	
関東	122	100.0	41.8	32.0	17.2	4.1	-	4.9	-	
北陸	32	100.0	59.4	18.8	15.6	6.3	-	-	-	
東海	68	100.0	52.9	29.4	13.2	2.9	-	1.5	-	
近畿	74	100.0	36.5	29.7	17.6	9.5	-	6.8	-	
中国四国	175	100.0	45.1	26.3	18.9	6.3	1.1	1.7	0.6	
九州	64	100.0	39.1	40.6	18.8	1.6	-	-	-	
沖縄	4	100.0	50.0	25.0	-	25.0	-	-	-	
漁業者モニター	**938**	**100.0**	**33.4**	**33.9**	**19.6**	**10.9**	**1.1**	**0.6**	**0.5**	
農政局等別										
北海道	71	100.0	33.8	35.2	16.9	11.3	1.4	-	1.4	
東北	85	100.0	30.6	37.6	16.5	11.8	2.4	1.2	-	
関東	105	100.0	25.7	41.9	17.1	12.4	1.0	1.9	-	
北陸	69	100.0	34.8	27.5	24.6	10.1	1.4	1.4	-	
東海	52	100.0	30.8	44.2	13.5	9.6	-	-	1.9	
近畿	74	100.0	24.3	36.5	18.9	17.6	1.4	-	1.4	
中国四国	198	100.0	32.3	30.3	24.7	10.1	1.0	1.0	0.5	
九州	252	100.0	42.1	30.6	17.1	9.1	0.8	-	0.4	
沖縄	32	100.0	25.0	34.4	31.3	9.4	-	-	-	

単位：%

区分	回答者数	計	今積極的に取り組みたい	今行いたいが、取り組みにくい	行ってみたいが、何から取り組んだらよいかわからない	環境に配慮した活動を行うことは考えていない	環境に影響を与えるとは思わない	その他	無回答
	人								
流通加工業者モニター	**1 288**	**100.0**	**35.0**	**34.2**	**21.1**	**7.0**	**1.6**	**0.8**	**0.2**
業種別									
食品製造業	276	100.0	45.7	29.7	19.2	4.3	0.7	-	0.4
生鮮食品卸売業	201	100.0	29.9	36.3	22.9	7.5	3.0	0.5	-
その他食品卸売業	181	100.0	29.8	37.6	18.8	8.3	3.3	1.1	1.1
食品小売業	177	100.0	39.0	32.2	22.0	5.1	1.1	0.6	-
外食産業	184	100.0	25.0	31.0	27.2	13.0	2.2	1.6	-
素材生産業	41	100.0	36.6	48.8	12.2	2.4	-	-	-
製材業	66	100.0	34.8	34.8	24.2	4.5	1.5	-	-
木製品卸売業	41	100.0	46.3	31.7	17.1	4.9	-	-	-
木材卸売・小売業	121	100.0	32.2	39.7	18.2	7.4	-	2.5	-
農政局等別									
北海道	72	100.0	30.6	37.5	18.1	9.7	4.2	-	-
東北	141	100.0	34.8	38.3	21.3	5.7	-	-	-
関東	311	100.0	31.2	35.4	23.5	7.1	1.3	1.3	0.3
北陸	95	100.0	30.5	30.5	29.5	3.2	6.3	-	-
東海	81	100.0	37.0	38.3	14.8	9.9	-	-	-
近畿	174	100.0	39.7	30.5	17.8	8.0	2.3	1.1	0.6
中国四国	216	100.0	38.9	30.6	21.3	6.0	1.4	1.4	0.5
九州	183	100.0	37.2	36.1	19.1	6.6	0.5	0.5	-
沖縄	15	100.0	20.0	33.3	26.7	20.0	-	-	-

1　環境問題、環境保全及び再生利用について（つづき）

(4)　不要物の再生・有効利用における問題点
（複数回答（該当するものすべて））

単位：％

区分	回答者数	計	費用負担が増加する	再生利用を規制し厳しいのが上回る	再生利用をしてくれる者がない	労力の負担が増加する	再生利用を手間取るとも先に加えるのが引き合わない	その他	特に問題はない	再生利用を図ろうとは思わない	無回答
	人										
農業者モニター	**2 976**	**100.0**	**70.7**	**19.9**	**27.2**	**48.8**	**18.1**	**2.6**	**7.2**	**0.9**	**0.3**
経営部門別											
稲作	493	100.0	68.2	17.4	31.4	47.9	16.2	3.0	9.1	0.6	-
麦類・雑穀・いも類・豆類	76	100.0	65.8	32.9	23.7	44.7	17.1	3.9	6.6	-	-
工芸農作物	212	100.0	69.8	20.3	30.7	50.9	18.9	0.9	8.5	1.9	-
露地野菜	343	100.0	74.6	20.7	24.5	53.6	13.1	0.9	7.0	1.2	0.6
施設野菜	433	100.0	75.5	22.4	25.6	46.4	14.5	2.5	4.6	0.9	0.2
果樹	389	100.0	63.0	17.5	29.0	48.1	16.7	1.5	10.0	0.8	0.5
施設花き	211	100.0	69.7	19.0	36.0	39.3	12.3	5.2	2.8	1.9	0.5
酪農	291	100.0	80.8	21.3	24.1	55.7	27.1	2.4	3.4	0.3	0.3
肉用牛	182	100.0	64.3	18.1	25.3	48.9	28.6	3.8	10.4	1.6	-
養豚	109	100.0	72.5	19.3	15.6	55.0	19.3	-	7.3	-	-
採卵鶏	76	100.0	75.0	17.1	14.5	46.1	28.9	5.3	7.9	1.3	-
その他畜産	27	100.0	70.4	18.5	3.7	40.7	40.7	3.7	3.7	3.7	-
その他	90	100.0	65.6	17.8	31.1	42.2	13.3	5.6	12.2	-	2.2
複合経営	44	100.0	68.2	27.3	31.8	54.5	20.5	2.3	4.5	-	-
農業地域類型別											
都市的地域	693	100.0	70.6	19.5	25.8	45.9	16.6	2.3	8.9	1.0	0.7
平地農業地域	754	100.0	71.6	20.4	26.7	47.9	17.9	2.7	6.2	0.8	0.3
中間農業地域	955	100.0	72.3	20.5	28.6	52.0	18.4	2.8	5.9	0.9	0.1
山間農業地域	574	100.0	67.2	18.6	27.2	48.1	19.5	2.3	8.5	1.0	0.2
農政局等別											
北海道	185	100.0	76.2	23.8	24.9	49.7	17.3	1.1	3.8	0.5	-
東北	356	100.0	77.0	20.5	27.2	54.5	19.9	2.5	6.2	0.3	-
関東	680	100.0	67.1	20.7	26.9	48.4	14.9	2.2	8.1	0.6	0.4
北陸	209	100.0	67.5	12.4	31.6	49.3	18.2	3.8	5.7	1.9	-
東海	219	100.0	74.0	14.6	25.1	44.3	13.7	1.4	7.3	-	1.8
近畿	312	100.0	70.2	20.5	25.0	44.9	21.8	3.2	10.9	1.6	-
中国四国	497	100.0	67.4	20.9	29.4	47.1	20.7	3.0	7.2	1.6	0.2
九州	478	100.0	73.4	21.1	24.3	51.9	16.9	2.9	6.3	0.6	0.2
沖縄	40	100.0	65.0	17.5	55.0	37.5	35.0	-	5.0	5.0	-

単位：%

区分	回答者数	計	費用負担増加面でが担する	再生利用を規制上で厳しるのがい	再生利用をなどれてるが行いない者	労力の負担増加面が担する	再生利用に加えるをたとも手引き先がい	その他	特に問題はない	再生利用に特をなどろうは図とわない思	無回答
	人										
主な経営部門別・農政局等別											
稲作											
北海道	24	100.0	91.7	25.0	33.3	29.2	25.0	-	-	-	-
東北	117	100.0	75.2	17.9	29.9	55.6	16.2	1.7	6.0	-	-
関東	82	100.0	58.5	14.6	31.7	50.0	13.4	1.2	11.0	-	-
北陸	89	100.0	60.7	9.0	32.6	47.2	12.4	5.6	7.9	2.2	-
東海	20	100.0	85.0	25.0	20.0	60.0	10.0	-	5.0	-	-
近畿	49	100.0	69.4	28.6	30.6	36.7	16.3	4.1	16.3	-	-
中国四国	54	100.0	66.7	14.8	35.2	42.6	24.1	3.7	13.0	1.9	-
九州	53	100.0	64.2	20.8	28.3	50.9	13.2	5.7	11.3	-	-
沖縄	5	100.0	60.0	20.0	80.0	20.0	60.0	-	-	-	-
露地野菜											
北海道	23	100.0	82.6	13.0	21.7	47.8	8.7	-	-	-	-
東北	28	100.0	75.0	17.9	28.6	64.3	21.4	-	3.6	-	-
関東	110	100.0	75.5	20.9	25.5	57.3	11.8	0.9	8.2	-	0.9
北陸	16	100.0	87.5	18.8	12.5	68.8	6.3	-	-	6.3	-
東海	26	100.0	65.4	30.8	19.2	34.6	11.5	-	11.5	-	-
近畿	42	100.0	71.4	16.7	14.3	45.2	14.3	2.4	11.9	2.4	-
中国四国	53	100.0	73.6	18.9	24.5	60.4	13.2	-	5.7	-	-
九州	44	100.0	75.0	27.3	38.6	47.7	15.9	2.3	6.8	2.3	2.3
沖縄	1	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
施設野菜											
北海道	14	100.0	71.4	21.4	50.0	78.6	14.3	-	-	-	-
東北	37	100.0	83.8	32.4	27.0	51.4	27.0	2.7	2.7	-	-
関東	104	100.0	68.3	28.8	24.0	43.3	7.7	2.9	7.7	1.9	-
北陸	19	100.0	73.7	10.5	47.4	21.1	15.8	5.3	5.3	5.3	-
東海	43	100.0	79.1	14.0	23.3	30.2	9.3	2.3	4.7	-	2.3
近畿	52	100.0	78.8	23.1	23.1	51.9	17.3	1.9	5.8	1.9	-
中国四国	73	100.0	65.8	26.0	30.1	47.9	20.5	2.7	1.4	-	-
九州	86	100.0	86.0	15.1	17.4	52.3	12.8	2.3	3.5	-	-
沖縄	5	100.0	80.0	-	20.0	40.0	20.0	-	20.0	-	-
果樹											
北海道	7	100.0	28.6	28.6	-	57.1	-	-	28.6	-	-
東北	42	100.0	73.8	9.5	31.0	59.5	26.2	4.8	7.1	-	-
関東	94	100.0	62.8	13.8	17.0	48.9	10.6	1.1	9.6	1.1	2.1
北陸	18	100.0	66.7	22.2	44.4	50.0	27.8	-	5.6	-	-
東海	26	100.0	73.1	11.5	42.3	50.0	7.7	-	7.7	-	-
近畿	46	100.0	60.9	26.1	37.0	47.8	30.4	2.2	8.7	-	-
中国四国	84	100.0	61.9	21.4	34.5	42.9	13.1	2.4	9.5	1.2	-
九州	63	100.0	61.9	17.5	20.6	46.0	14.3	-	14.3	-	-
沖縄	9	100.0	33.3	11.1	66.7	33.3	33.3	-	11.1	11.1	-
酪農											
北海道	36	100.0	83.3	25.0	25.0	63.9	19.4	2.8	-	-	-
東北	30	100.0	83.3	13.3	26.7	56.7	26.7	3.3	10.0	-	-
関東	71	100.0	74.6	21.1	26.8	54.9	22.5	1.4	4.2	-	-
北陸	14	100.0	85.7	21.4	28.6	57.1	28.6	-	-	-	-
東海	23	100.0	78.3	13.0	26.1	69.6	39.1	-	-	-	4.3
近畿	28	100.0	85.7	14.3	17.9	50.0	39.3	10.7	3.6	-	-
中国四国	48	100.0	77.1	25.0	25.0	39.6	33.3	2.1	6.3	2.1	-
九州	38	100.0	86.8	28.9	18.4	68.4	21.1	-	-	-	-
沖縄	3	100.0	100.0	33.3	-	-	-	-	-	-	-

１　環境問題、環境保全及び再生利用について（つづき）
(4)　不要物の再生・有効利用における問題点（つづき）
（複数回答（該当するものすべて））

単位：％

区分	回答者数	計	費用負担が増加する	再生利用を規制するのが上図で厳しい	再生利用をしてるのが行なわれない	労力負担が増加する	再生利用を手間取るのが引き合わない	その他	特に問題はない	特に再生利用を図ろうとは思わない	無回答
	人										
林業者モニター	**679**	**100.0**	**66.9**	**17.4**	**36.4**	**48.0**	**34.2**	**4.3**	**7.5**	**1.0**	**0.1**
農政局等別											
北海道	58	100.0	69.0	25.9	36.2	39.7	43.1	-	8.6	-	-
東北	82	100.0	72.0	23.2	32.9	57.3	32.9	6.1	8.5	-	-
関東	122	100.0	61.5	17.2	44.3	50.0	43.4	7.4	3.3	4.1	-
北陸	32	100.0	75.0	18.8	31.3	53.1	25.0	3.1	15.6	-	-
東海	68	100.0	66.2	8.8	29.4	51.5	27.9	7.4	8.8	-	-
近畿	74	100.0	77.0	16.2	36.5	50.0	27.0	4.1	2.7	1.4	-
中国四国	175	100.0	62.3	18.9	35.4	42.9	33.1	1.7	10.3	-	0.6
九州	64	100.0	68.8	9.4	39.1	46.9	32.8	4.7	4.7	1.6	-
沖縄	4	100.0	25.0	-	25.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-
漁業者モニター	**938**	**100.0**	**54.8**	**19.3**	**46.6**	**36.9**	**27.6**	**3.7**	**7.2**	**2.3**	**1.3**
農政局等別											
北海道	71	100.0	50.7	22.5	46.5	35.2	31.0	-	8.5	1.4	2.8
東北	85	100.0	65.9	22.4	52.9	36.5	37.6	4.7	3.5	-	1.2
関東	105	100.0	50.5	21.9	50.5	42.9	21.0	3.8	9.5	3.8	-
北陸	69	100.0	58.0	17.4	43.5	43.5	31.9	5.8	1.4	-	1.4
東海	52	100.0	55.8	25.0	36.5	40.4	15.4	3.8	13.5	1.9	1.9
近畿	74	100.0	50.0	18.9	39.2	24.3	31.1	5.4	8.1	5.4	2.7
中国四国	198	100.0	58.1	17.2	50.0	37.9	28.8	2.0	6.1	2.5	1.0
九州	252	100.0	54.0	18.3	42.5	35.7	23.4	5.2	8.3	2.0	1.2
沖縄	32	100.0	37.5	12.5	68.8	34.4	43.8	-	6.3	6.3	-

単位：%

区分	回答者数	計	費用負担増加が面倒である	再利用するのを厳規制し生産を上回るのが難しい	再利用をしてもらえない生産者が行なわない	労力の負担増加で担当者が面倒である	再利用に加えて生産者を手引き取り先を探すのが難しい	その他	特に問題はない	特に再利用を思い生産者にはなにもしてあげられない	無回答
	人										
流通加工業者モニター	**1 288**	**100.0**	**71.4**	**14.8**	**27.4**	**42.5**	**21.2**	**2.6**	**8.7**	**1.6**	**0.2**
業種別											
食品製造業	276	100.0	74.3	13.8	29.0	42.0	19.9	2.2	8.0	1.8	-
生鮮食品卸売業	201	100.0	74.6	17.9	23.9	42.8	15.9	2.5	9.5	3.0	-
その他食品卸売業	181	100.0	71.3	15.5	24.9	43.1	17.7	1.7	9.9	2.2	1.1
食品小売業	177	100.0	66.1	8.5	32.8	46.3	26.0	3.4	8.5	-	-
外食産業	184	100.0	60.9	12.5	31.0	45.7	20.1	2.2	10.9	2.7	-
素材生産業	41	100.0	82.9	19.5	26.8	48.8	34.1	-	2.4	-	-
製材業	66	100.0	78.8	19.7	19.7	36.4	30.3	4.5	7.6	-	-
木製品卸売業	41	100.0	80.5	12.2	12.2	34.1	19.5	7.3	7.3	-	-
木材卸売・小売業	121	100.0	72.7	20.7	29.8	35.5	24.0	2.5	7.4	-	-
農政局等別											
北海道	72	100.0	70.8	25.0	27.8	37.5	19.4	1.4	6.9	2.8	-
東北	141	100.0	77.3	20.6	31.2	45.4	31.2	3.5	4.3	1.4	-
関東	311	100.0	72.0	17.7	25.4	40.8	20.3	3.9	8.7	1.3	0.3
北陸	95	100.0	76.8	11.6	23.2	45.3	21.1	-	8.4	1.1	-
東海	81	100.0	70.4	8.6	27.2	43.2	19.8	-	12.3	-	1.2
近畿	174	100.0	71.3	10.3	26.4	48.3	20.1	1.7	9.2	1.1	-
中国四国	216	100.0	74.1	12.5	26.4	44.9	20.4	2.8	6.0	2.8	-
九州	183	100.0	62.3	13.1	30.1	36.1	19.1	3.3	14.2	1.6	-
沖縄	15	100.0	53.3	13.3	53.3	26.7	13.3	-	6.7	-	-

2　環境問題への取組について

(1)　農業生産における環境問題への取組についての意向
（複数回答（該当するものすべて））

区分	回答者数	計	化学合成農薬の使用低減	化学肥料の使用低減	施肥を通じた土づくり等	有機農産物の生産
	人					
農業者モニター	**2 976**	**100.0**	**63.3**	**63.4**	**77.6**	**41.6**
経営部門別						
稲作	493	100.0	73.8	70.6	68.2	49.1
麦類・雑穀・いも類・豆類	76	100.0	57.9	52.6	81.6	34.2
工芸農作物	212	100.0	68.9	63.7	77.4	39.6
露地野菜	343	100.0	68.2	68.5	80.2	39.7
施設野菜	433	100.0	70.9	67.4	77.1	46.2
果樹	389	100.0	69.7	67.9	79.2	38.6
施設花き	211	100.0	53.1	52.6	71.1	22.7
酪農	291	100.0	47.8	59.1	89.3	38.1
肉用牛	182	100.0	53.8	56.6	89.0	46.2
養豚	109	100.0	43.1	46.8	74.3	45.0
採卵鶏	76	100.0	42.1	48.7	77.6	39.5
その他畜産	27	100.0	48.1	55.6	77.8	66.7
その他	90	100.0	54.4	55.6	68.9	41.1
複合経営	44	100.0	63.6	75.0	77.3	52.3
農業地域類型別						
都市的地域	693	100.0	63.6	60.6	76.5	39.0
平地農業地域	754	100.0	64.1	66.0	76.9	42.0
中間農業地域	955	100.0	64.0	65.2	79.9	42.1
山間農業地域	574	100.0	60.8	60.1	75.8	43.4
農政局等別						
北海道	185	100.0	57.3	63.8	80.5	33.0
東北	356	100.0	64.6	66.9	79.8	46.3
関東	680	100.0	63.2	64.9	77.4	41.6
北陸	209	100.0	63.6	61.2	72.2	44.5
東海	219	100.0	65.8	59.8	71.2	30.6
近畿	312	100.0	63.5	66.3	78.8	43.9
中国四国	497	100.0	59.6	60.6	78.1	42.5
九州	478	100.0	68.2	62.8	78.5	42.1
沖縄	40	100.0	52.5	55.0	82.5	50.0

単位：%

稲わら等残渣のサイレージ化肥料化	稲わら等残渣のサイクル利用	農業用プラスチック廃棄物（ビニール）の再生処理	農業施設等における省エネルギー	農業施設や機械等に石油・電気エネルギーを使用	住宅や農業施設など体解畜舎などに利用	その他	特にない	無回答
43.6	**15.2**	**31.5**	**24.1**	**6.8**	**12.9**	**1.5**	**1.3**	**0.2**
61.1	16.8	31.6	29.6	8.3	13.4	2.0	1.0	0.4
36.8	6.6	32.9	15.8	7.9	11.8	2.6	-	-
49.5	8.5	30.7	25.0	5.2	11.3	0.9	0.5	-
42.9	10.8	37.0	19.5	6.1	8.5	1.2	1.2	-
52.9	7.9	44.8	26.6	8.3	5.8	2.3	1.2	-
38.8	5.9	35.0	22.6	4.4	10.3	1.3	0.8	-
33.6	5.7	39.8	29.4	7.1	8.1	1.9	2.8	0.5
29.2	35.7	21.0	18.6	6.2	23.0	0.7	0.7	-
33.5	57.7	11.5	18.1	4.4	31.3	-	1.6	0.5
23.9	5.5	11.9	25.7	4.6	15.6	-	4.6	-
25.0	5.3	14.5	19.7	9.2	13.2	2.6	2.6	2.6
22.2	14.8	14.8	22.2	18.5	25.9	-	3.7	-
41.1	12.2	30.0	31.1	11.1	13.3	3.3	1.1	-
75.0	15.9	31.8	25.0	6.8	9.1	-	-	-
40.5	9.7	32.9	26.3	5.9	8.8	1.6	1.3	0.3
46.4	13.4	34.7	25.6	7.3	11.4	1.9	1.3	0.3
44.6	18.5	30.6	24.1	7.2	15.0	1.2	1.2	0.1
42.2	18.8	27.2	19.7	6.6	16.4	1.4	1.7	0.2
31.4	6.5	42.7	22.2	6.5	16.2	1.6	1.6	-
55.1	21.9	30.3	25.6	7.6	16.6	0.8	1.7	0.6
42.1	12.4	36.3	26.2	7.1	8.7	1.6	0.9	0.1
55.5	11.5	20.6	25.4	6.2	11.5	1.4	2.9	-
35.6	11.9	28.3	21.5	5.0	9.6	0.5	1.8	-
46.2	9.6	25.6	22.1	7.7	11.2	1.6	1.0	0.3
42.9	15.9	27.6	23.1	5.8	16.1	1.8	1.4	0.2
42.9	24.5	36.2	24.3	7.7	13.4	1.9	0.6	0.2
7.5	7.5	22.5	20.0	5.0	30.0	-	5.0	-

2　環境問題への取組について（つづき）

(1)　農業生産における環境問題への取組についての意向（つづき）
（複数回答（該当するものすべて））

区分	回答者数	計	化学合成農薬の使用低減	化学肥料の使用低減	施肥を土づくり等通じた用い	有機農産物の生産
	人					
主な経営部門別・農政局等別						
稲作						
北海道	24	100.0	79.2	83.3	79.2	45.8
東北	117	100.0	76.9	70.1	69.2	49.6
関東	82	100.0	64.6	68.3	65.9	51.2
北陸	89	100.0	65.2	69.7	69.7	49.4
東海	20	100.0	90.0	65.0	65.0	35.0
近畿	49	100.0	87.8	75.5	67.3	51.0
中国四国	54	100.0	66.7	68.5	63.0	53.7
九州	53	100.0	83.0	69.8	66.0	41.5
沖縄	5	100.0	60.0	80.0	100.0	80.0
露地野菜						
北海道	23	100.0	65.2	65.2	73.9	34.8
東北	28	100.0	78.6	78.6	85.7	46.4
関東	110	100.0	69.1	75.5	82.7	39.1
北陸	16	100.0	62.5	68.8	62.5	37.5
東海	26	100.0	76.9	61.5	69.2	26.9
近畿	42	100.0	61.9	66.7	88.1	42.9
中国四国	53	100.0	64.2	60.4	81.1	39.6
九州	44	100.0	70.5	63.6	79.5	45.5
沖縄	1	x	x	x	x	x
施設野菜						
北海道	14	100.0	71.4	64.3	64.3	57.1
東北	37	100.0	64.9	67.6	78.4	51.4
関東	104	100.0	66.3	72.1	74.0	42.3
北陸	19	100.0	78.9	68.4	73.7	42.1
東海	43	100.0	69.8	62.8	76.7	27.9
近畿	52	100.0	78.8	75.0	80.8	57.7
中国四国	73	100.0	69.9	63.0	72.6	41.1
九州	86	100.0	74.4	62.8	84.9	53.5
沖縄	5	100.0	60.0	80.0	80.0	60.0
果樹						
北海道	7	100.0	85.7	85.7	71.4	57.1
東北	42	100.0	59.5	61.9	85.7	40.5
関東	94	100.0	76.6	70.2	74.5	44.7
北陸	18	100.0	77.8	77.8	88.9	33.3
東海	26	100.0	84.6	73.1	73.1	26.9
近畿	46	100.0	60.9	73.9	91.3	32.6
中国四国	84	100.0	57.1	59.5	81.0	38.1
九州	63	100.0	79.4	71.4	69.8	38.1
沖縄	9	100.0	66.7	44.4	88.9	33.3
酪農						
北海道	36	100.0	36.1	69.4	88.9	22.2
東北	30	100.0	46.7	76.7	90.0	40.0
関東	71	100.0	49.3	54.9	97.2	39.4
北陸	14	100.0	57.1	42.9	85.7	42.9
東海	23	100.0	43.5	65.2	82.6	43.5
近畿	28	100.0	46.4	50.0	85.7	42.9
中国四国	48	100.0	52.1	52.1	87.5	45.8
九州	38	100.0	55.3	63.2	89.5	28.9
沖縄	3	100.0	-	33.3	33.3	66.7

単位：%

稲わら等残渣のサイレージ化による肥料化サイクル	稲わら等残渣のサイレージ化による飼料化サイクル	農業用プラスチック（廃プラ）の再生処理	農業施設等や農機における省エネ	農業施設等にお化石燃料（石油・電気など）・電気エネルギーを使用	住宅解体材など農業施設や畜舎などに利用	その他	特にない	無回答
50.0	8.3	50.0	33.3	8.3	8.3	-	-	-
53.8	22.2	34.2	35.0	10.3	18.8	-	1.7	0.9
64.6	9.8	30.5	35.4	7.3	8.5	1.2	2.4	1.2
67.4	7.9	21.3	30.3	5.6	10.1	2.2	1.1	-
55.0	15.0	35.0	30.0	5.0	10.0	5.0	-	-
67.3	12.2	32.7	22.4	16.3	14.3	4.1	-	-
66.7	18.5	29.6	20.4	3.7	16.7	5.6	-	-
58.5	35.8	37.7	20.8	7.5	13.2	1.9	-	-
40.0	40.0	20.0	40.0	20.0	20.0	-	-	-
34.8	4.3	39.1	21.7	8.7	8.7	4.3	-	-
57.1	28.6	25.0	35.7	7.1	17.9	-	3.6	-
41.8	8.2	51.8	13.6	7.3	6.4	1.8	-	-
62.5	-	18.8	25.0	-	18.8	-	-	-
34.6	7.7	34.6	26.9	11.5	3.8	-	-	-
40.5	9.5	23.8	9.5	-	7.1	2.4	-	-
43.4	3.8	22.6	26.4	3.8	7.5	-	3.8	-
40.9	25.0	45.5	18.2	9.1	9.1	-	-	-
x	x	x	x	x	x	x	x	x
57.1	14.3	57.1	28.6	-	14.3	-	-	-
67.6	10.8	40.5	24.3	10.8	5.4	2.7	2.7	-
53.8	7.7	40.4	30.8	11.5	6.7	1.0	1.0	-
36.8	5.3	26.3	26.3	10.5	5.3	5.3	-	-
46.5	2.3	37.2	23.3	4.7	2.3	-	2.3	-
63.5	3.8	25.0	32.7	9.6	3.8	-	-	-
42.5	6.8	56.2	21.9	8.2	9.6	4.1	1.4	-
57.0	12.8	60.5	24.4	5.8	2.3	4.7	1.2	-
-	-	40.0	20.0	-	20.0	-	-	-
14.3	14.3	85.7	28.6	14.3	14.3	-	-	-
54.8	9.5	31.0	23.8	7.1	16.7	2.4	2.4	-
38.3	3.2	40.4	23.4	2.1	3.2	1.1	-	-
72.2	11.1	27.8	22.2	16.7	16.7	-	5.6	-
34.6	3.8	34.6	15.4	3.8	3.8	-	-	-
37.0	-	41.3	28.3	2.2	2.2	2.2	-	-
36.9	7.1	25.0	22.6	2.4	17.9	2.4	-	-
33.3	9.5	36.5	20.6	6.3	9.5	-	-	-
-	-	22.2	11.1	-	33.3	-	11.1	-
8.3	5.6	55.6	25.0	5.6	22.2	-	2.8	-
50.0	43.3	13.3	16.7	3.3	16.7	-	-	-
31.0	42.3	22.5	18.3	7.0	22.5	1.4	-	-
42.9	21.4	14.3	14.3	7.1	21.4	-	-	-
26.1	21.7	4.3	8.7	-	34.8	-	-	-
25.0	28.6	10.7	14.3	3.6	14.3	-	3.6	-
33.3	45.8	16.7	16.7	8.3	29.2	-	-	-
26.3	55.3	18.4	26.3	7.9	21.1	2.6	-	-
-	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-

2　環境問題への取組について（つづき）

(2)　農業・畜産業生産における資源循環への取組についての意向
（販売を目的として家畜を飼養している者のみ、複数回答（該当するものすべて）

区分	回答者数	計	家畜排せつ物のたい肥化・液肥化（共同処理・個人処理とも）	家畜排せつ物を浄化して処理（共同処理・個人処理とも）	家畜排せつ物のたい肥化の耕種農家との連携	地域住民の生ごみを利用した家畜排せつ物のたい肥化
	人					
農業者モニター	**938**	**100.0**	**69.7**	**17.2**	**58.5**	**12.5**
経営部門別						
稲作	71	100.0	60.6	16.9	39.4	25.4
麦類・雑穀・いも類・豆類	14	100.0	57.1	28.6	42.9	14.3
工芸農作物	23	100.0	65.2	8.7	26.1	26.1
露地野菜	37	100.0	64.9	5.4	43.2	8.1
施設野菜	46	100.0	41.3	15.2	26.1	10.9
果樹	27	100.0	29.6	-	37.0	18.5
施設花き	16	100.0	25.0	-	31.3	12.5
酪農	291	100.0	79.4	17.2	63.6	12.4
肉用牛	182	100.0	78.6	11.5	72.0	7.7
養豚	109	100.0	67.9	44.0	67.9	10.1
採卵鶏	76	100.0	75.0	13.2	60.5	10.5
その他畜産	27	100.0	63.0	7.4	70.4	11.1
その他	11	100.0	54.5	18.2	36.4	27.3
複合経営	8	100.0	62.5	12.5	87.5	12.5
農業地域類型別						
都市的地域	161	100.0	61.5	16.1	57.1	8.7
平地農業地域	230	100.0	67.8	21.3	55.2	13.5
中間農業地域	327	100.0	71.3	15.3	60.2	12.2
山間農業地域	220	100.0	75.5	16.4	60.5	14.5
農政局等別						
北海道	79	100.0	74.7	19.0	35.4	11.4
東北	138	100.0	68.8	21.7	60.9	18.8
関東	183	100.0	67.2	18.6	60.7	12.0
北陸	38	100.0	73.7	18.4	68.4	15.8
東海	64	100.0	62.5	12.5	48.4	7.8
近畿	88	100.0	59.1	11.4	55.7	10.2
中国四国	142	100.0	72.5	11.3	69.0	7.7
九州	188	100.0	75.0	19.1	58.0	13.8
沖縄	18	100.0	72.2	27.8	72.2	16.7
主な経営部門別・農政局等別						
酪農						
北海道	36	100.0	86.1	22.2	22.2	11.1
東北	30	100.0	80.0	23.3	83.3	13.3
関東	71	100.0	80.3	19.7	69.0	18.3
北陸	14	100.0	85.7	21.4	64.3	21.4
東海	23	100.0	78.3	8.7	52.2	4.3
近畿	28	100.0	64.3	14.3	64.3	7.1
中国四国	48	100.0	77.1	8.3	72.9	6.3
九州	38	100.0	84.2	18.4	68.4	15.8
沖縄	3	100.0	66.7	33.3	100.0	-

)

単位：%

畜舎への住宅解体材等の利用	家畜の敷料への稲わら、おがくず等の利用	畜舎の冷暖房に木くず、鶏ふんなどを新エネルギーとして使用	食品廃棄物・生ごみを利用した飼料の使用	その他	特にない	無回答
15.4	**57.2**	**3.7**	**11.6**	**1.6**	**2.6**	**7.1**
14.1	54.9	2.8	16.9	2.8	4.2	11.3
14.3	42.9	-	-	-	-	-
17.4	17.4	4.3	21.7	4.3	4.3	8.7
5.4	40.5	2.7	13.5	2.7	8.1	18.9
2.2	30.4	2.2	6.5	-	17.4	21.7
3.7	22.2	7.4	14.8	3.7	11.1	14.8
-	31.3	6.3	-	-	18.8	37.5
18.9	72.2	1.7	10.7	1.0	-	2.7
24.7	80.8	3.3	14.8	1.6	1.1	3.3
10.1	56.0	0.9	10.1	0.9	-	8.3
6.6	10.5	10.5	7.9	3.9	1.3	5.3
11.1	44.4	22.2	7.4	-	-	3.7
9.1	36.4	-	9.1	-	-	18.2
50.0	75.0	12.5	25.0	-	-	-
8.7	47.2	1.9	8.1	1.2	3.1	11.8
15.2	54.3	3.0	10.0	2.6	3.9	7.8
16.8	58.4	5.2	12.8	0.9	1.8	5.5
18.2	65.9	3.6	14.1	1.8	1.8	5.5
13.9	39.2	2.5	3.8	1.3	-	6.3
17.4	62.3	2.2	10.9	2.9	4.3	6.5
14.2	59.0	1.6	11.5	1.1	2.2	10.9
10.5	68.4	2.6	10.5	-	-	-
10.9	57.8	1.6	12.5	-	4.7	6.3
10.2	51.1	9.1	12.5	2.3	3.4	12.5
15.5	59.2	7.0	14.8	2.1	0.7	4.9
19.1	60.6	3.7	12.2	1.6	3.7	5.3
27.8	33.3	-	16.7	-	-	5.6
19.4	33.3	2.8	2.8	2.8	-	5.6
20.0	73.3	-	10.0	-	-	-
22.5	76.1	1.4	15.5	1.4	-	2.8
14.3	100.0	-	7.1	-	-	-
17.4	78.3	-	17.4	-	-	4.3
7.1	67.9	3.6	14.3	3.6	-	7.1
18.8	79.2	2.1	10.4	-	-	2.1
21.1	81.6	2.6	5.3	-	-	-
33.3	66.7	-	-	-	-	-

(3)　林業生産における環境問題への取組についての意向
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	間伐材の有効利用	林地残材の有効活用	混交林の育成等による多様な野生動植物が共生できる森づくり	水資源かん養機能の維持・向上
	人					
林業者モニター	**679**	**100.0**	**84.4**	**46.7**	**45.4**	**69.2**
農政局等別						
北海道	58	100.0	81.0	58.6	48.3	53.4
東北	82	100.0	86.6	59.8	56.1	74.4
関東	122	100.0	87.7	45.1	42.6	69.7
北陸	32	100.0	75.0	40.6	46.9	68.8
東海	68	100.0	89.7	45.6	41.2	66.2
近畿	74	100.0	85.1	45.9	44.6	63.5
中国四国	175	100.0	82.3	39.4	40.0	74.9
九州	64	100.0	82.8	46.9	53.1	71.9
沖縄	4	100.0	75.0	50.0	50.0	50.0

(4)　漁業生産における環境問題への取組についての意向
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	海域環境に配慮した漁法による漁獲	海域環境に配慮した漁具の使用	餌料・医薬品の工夫など海域環境に配慮した養殖業	漁具の流出防止
	人					
漁業者モニター	**938**	**100.0**	**46.1**	**47.7**	**23.5**	**47.7**
農政局等別						
北海道	71	100.0	38.0	40.8	16.9	47.9
東北	85	100.0	41.2	50.6	22.4	61.2
関東	105	100.0	51.4	60.0	17.1	45.7
北陸	69	100.0	43.5	43.5	20.3	52.2
東海	52	100.0	28.8	34.6	38.5	30.8
近畿	74	100.0	48.6	44.6	13.5	44.6
中国四国	198	100.0	43.9	46.0	27.3	45.5
九州	252	100.0	53.2	50.0	24.6	47.6
沖縄	32	100.0	43.8	43.8	34.4	56.3

単位：%

林有林における整備ティ所に林ランティ自己外森ボラ以るボア	等省の械る器機業における機エネ林に導入	その他	特にない	無回答
13.8	**29.0**	**4.6**	**1.9**	**0.6**
13.8	31.0	3.4	1.7	1.7
15.9	17.1	3.7	3.7	-
13.1	27.9	3.3	-	-
25.0	37.5	9.4	9.4	-
14.7	22.1	7.4	-	1.5
10.8	25.7	8.1	2.7	-
14.3	31.4	3.4	1.7	-
7.8	45.3	3.1	-	3.1
25.0	25.0	-	25.0	-

単位：%

残さのリサイ水産加工クル	燃費漁船低の利用	清掃な海浜漁場・海保ど漁場の環境岸の全	保全の森づ漁場ためのくり活動	造成活藻場動	その他	特にない	無回答
15.4	**45.4**	**76.1**	**39.9**	**40.8**	**2.9**	**1.2**	**0.3**
26.8	53.5	67.6	62.0	33.8	2.8	1.4	-
22.4	50.6	78.8	43.5	43.5	-	2.4	-
13.3	49.5	81.0	40.0	51.4	3.8	1.0	-
10.1	55.1	76.8	30.4	29.0	4.3	1.4	-
9.6	55.8	69.2	38.5	38.5	1.9	-	1.9
12.2	45.9	78.4	40.5	35.1	2.7	-	1.4
15.2	36.9	76.8	38.4	37.4	4.0	1.5	-
13.5	40.5	77.0	37.3	48.0	2.8	1.2	0.4
21.9	53.1	65.6	31.3	21.9	-	-	-

2　環境問題への取組について（つづき）

(5)　食品流通・加工業における環境問題への取組についての意向（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	リサイクルボックスを設置するなど容器等のリサイクル	再生利用可能な容器・包装の利用	簡易包装・輸送資材の再利用化など廃棄物の減量化	仕入れ・物流の情報化による食品廃棄物の発生抑制
	人					
流通加工業者モニター	**1 019**	**100.0**	**36.9**	**58.0**	**53.0**	**35.1**
業種別						
食品製造業	276	100.0	29.3	62.0	57.2	29.0
生鮮食品卸売業	201	100.0	37.8	52.2	52.2	34.8
その他食品卸売業	181	100.0	37.0	59.7	55.8	37.6
食品小売業	177	100.0	49.7	62.7	57.6	41.8
外食産業	184	100.0	34.8	52.2	40.2	35.9
農政局等別						
北海道	53	100.0	49.1	54.7	62.3	47.2
東北	107	100.0	42.1	61.7	57.0	33.6
関東	249	100.0	36.9	57.8	53.8	34.9
北陸	75	100.0	29.3	52.0	52.0	26.7
東海	65	100.0	43.1	55.4	49.2	33.8
近畿	143	100.0	37.1	60.1	47.6	38.5
中国四国	166	100.0	37.3	57.8	48.2	33.7
九州	148	100.0	31.1	60.8	58.1	35.1
沖縄	13	100.0	15.4	38.5	53.8	38.5

(6)　木材加工・流通における環境問題への取組についての意向（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	間伐材の有効利用	製材廃材などの木くずを燃料として利用・供給	製材廃材などの木くずを家畜敷料として供給	製材廃材などの木くずをたい肥原料として供給
	人					
流通加工業者モニター	**269**	**100.0**	**53.9**	**66.9**	**55.8**	**46.1**
業種別						
素材生産業	41	100.0	70.7	65.9	56.1	58.5
製材業	66	100.0	43.9	65.2	69.7	50.0
木製品卸売業	41	100.0	53.7	78.0	34.1	34.1
木材卸売・小売業	121	100.0	53.7	64.5	55.4	43.8
農政局等別						
北海道	19	100.0	68.4	52.6	63.2	31.6
東北	34	100.0	52.9	67.6	61.8	52.9
関東	62	100.0	51.6	64.5	51.6	51.6
北陸	20	100.0	55.0	85.0	55.0	20.0
東海	16	100.0	62.5	75.0	56.3	43.8
近畿	31	100.0	54.8	64.5	48.4	41.9
中国四国	50	100.0	56.0	72.0	50.0	48.0
九州	35	100.0	45.7	62.9	65.7	54.3
沖縄	2	x	x	x	x	x

単位：%

加工の工夫等による食品廃棄物の発生抑制	食品廃棄物のコンポスト化などによる食品廃棄物の再生利用・減量	加工・保管・冷蔵に省エネ機器の導入	低燃費運送車の利用	環境保全を目的としたボランティア活動の実施や資金援助等	その他	特にない	無回答
37.8	**17.9**	**23.3**	**13.4**	**7.6**	**1.4**	**4.4**	**0.3**
48.2	18.8	26.1	13.0	6.5	1.4	3.6	-
36.3	19.9	25.4	14.4	6.5	0.5	4.0	0.5
27.6	13.8	19.3	21.0	7.7	2.8	4.4	-
36.7	22.0	23.2	11.9	11.9	0.6	2.8	0.6
34.8	14.1	20.7	7.1	6.0	1.6	7.6	0.5
47.2	22.6	15.1	15.1	3.8	1.9	-	-
42.1	24.3	27.1	18.7	13.1	-	0.9	1.9
38.2	19.3	24.5	16.5	7.2	0.8	5.2	0.4
29.3	17.3	18.7	12.0	6.7	-	13.3	-
50.8	21.5	21.5	13.8	4.6	1.5	3.1	-
37.1	17.5	25.2	11.9	9.1	2.8	4.2	-
33.1	12.0	27.7	10.8	4.8	2.4	4.2	-
35.1	15.5	16.2	10.1	8.1	1.4	2.0	-
38.5	7.7	38.5	-	15.4	-	23.1	-

単位：%

省エネ機器の導入	低燃費運送車の利用	環境保全を目的としたボランティア活動の実施や資金援助等	その他	特にない	無回答
13.4	**8.6**	**9.7**	**3.0**	**2.2**	**-**
14.6	19.5	14.6	-	2.4	-
12.1	4.5	9.1	4.5	-	-
19.5	2.4	4.9	4.9	2.4	-
11.6	9.1	9.9	2.5	3.3	-
15.8	10.5	10.5	-	-	-
17.6	8.8	11.8	-	5.9	-
6.5	4.8	8.1	3.2	1.6	-
-	-	10.0	-	-	-
25.0	6.3	-	6.3	-	-
9.7	12.9	6.5	6.5	6.5	-
22.0	10.0	18.0	4.0	-	-
14.3	14.3	5.7	2.9	2.9	-
x	x	x	x	x	x

3　たい肥及び飼料について

(1)　たい肥利用についての意向

単位：%

区分	回答者数	計	肥生産だけにこずたい家は極力積利用したい	肥の推進されたいでしたい	肥は産で他産のし肥生き、生も用ない家べりがた利くたすあ者しはたく	肥をる望い須えは用とし、必考ないたこまがとてい	肥の必感のは利用性じない	無回答
	人							
農業者モニター	**2 976**	**100.0**	**57.6**	**24.3**	**5.9**	**8.6**	**1.8**	**1.7**
経営部門別								
稲作	493	100.0	51.9	23.3	6.9	14.8	1.6	1.4
麦類・雑穀・いも類・豆類	76	100.0	61.8	27.6	5.3	2.6	2.6	-
工芸農作物	212	100.0	58.0	26.4	4.2	9.4	0.5	1.4
露地野菜	343	100.0	64.7	21.6	4.1	8.2	0.6	0.9
施設野菜	433	100.0	67.2	18.0	6.0	6.0	1.6	1.2
果樹	389	100.0	58.4	28.0	2.3	10.0	0.5	0.8
施設花き	211	100.0	54.5	19.4	5.2	12.8	4.7	3.3
酪農	291	100.0	53.3	29.6	10.3	3.8	1.4	1.7
肉用牛	182	100.0	50.0	34.1	9.9	3.8	1.1	1.1
養豚	109	100.0	50.5	28.4	3.7	3.7	7.3	6.4
採卵鶏	76	100.0	48.7	25.0	9.2	7.9	-	9.2
その他畜産	27	100.0	63.0	22.2	11.1	3.7	-	-
その他	90	100.0	55.6	22.2	4.4	8.9	5.6	3.3
複合経営	44	100.0	61.4	13.6	9.1	11.4	4.5	-
農業地域類型別								
都市的地域	693	100.0	58.4	22.7	5.3	9.2	2.0	2.3
平地農業地域	754	100.0	57.0	24.0	5.7	9.7	1.7	1.9
中間農業地域	955	100.0	58.0	25.1	6.1	8.1	1.6	1.2
山間農業地域	574	100.0	56.4	25.4	6.8	7.5	1.9	1.9
農政局等別								
北海道	185	100.0	55.1	29.2	7.0	7.0	1.1	0.5
東北	356	100.0	62.9	19.4	6.2	8.4	1.1	2.0
関東	680	100.0	56.5	24.3	6.6	8.2	2.4	2.1
北陸	209	100.0	51.2	27.8	4.8	11.0	4.8	0.5
東海	219	100.0	52.5	28.3	3.7	11.9	0.5	3.2
近畿	312	100.0	59.6	21.8	7.4	9.0	-	2.2
中国四国	497	100.0	59.4	22.5	5.6	8.2	2.2	2.0
九州	478	100.0	56.9	26.6	5.4	8.2	1.9	1.0
沖縄	40	100.0	70.0	22.5	5.0	2.5	-	-

単位：%

区分	回答者数	計	肥料の生産だけにこだわらず、自家積極的に利用したい	肥料の推進がされている利用進いでしたい	肥料は産で他産のし、生も用ない家べりがた利くた自すあ者しはたく	肥料を望む須えは、必考ないとし、はいた利こまがとて	肥料の必感のは性ない利用要じない	無回答
	人							
主な経営部門別・農政局等別								
稲作								
北海道	24	100.0	50.0	33.3	4.2	12.5	-	-
東北	117	100.0	53.8	17.9	7.7	17.9	-	2.6
関東	82	100.0	50.0	24.4	8.5	13.4	2.4	1.2
北陸	89	100.0	46.1	29.2	3.4	14.6	5.6	1.1
東海	20	100.0	60.0	25.0	-	15.0	-	-
近畿	49	100.0	49.0	18.4	10.2	18.4	-	4.1
中国四国	54	100.0	57.4	14.8	9.3	16.7	1.9	-
九州	53	100.0	54.7	32.1	5.7	7.5	-	-
沖縄	5	100.0	60.0	20.0	20.0	-	-	-
露地野菜								
北海道	23	100.0	65.2	21.7	4.3	8.7	-	-
東北	28	100.0	82.1	14.3	-	-	-	3.6
関東	110	100.0	68.2	19.1	4.5	7.3	-	0.9
北陸	16	100.0	68.8	12.5	-	12.5	6.3	-
東海	26	100.0	42.3	46.2	3.8	7.7	-	-
近畿	42	100.0	69.0	16.7	7.1	7.1	-	-
中国四国	53	100.0	52.8	22.6	7.5	13.2	1.9	1.9
九州	44	100.0	68.2	22.7	-	9.1	-	-
沖縄	1	x	x	x	x	x	x	x
施設野菜								
北海道	14	100.0	64.3	7.1	7.1	14.3	-	7.1
東北	37	100.0	67.6	24.3	5.4	2.7	-	-
関東	104	100.0	61.5	19.2	6.7	6.7	4.8	1.0
北陸	19	100.0	57.9	10.5	15.8	15.8	-	-
東海	43	100.0	67.4	16.3	4.7	7.0	-	4.7
近畿	52	100.0	65.4	15.4	5.8	11.5	-	1.9
中国四国	73	100.0	68.5	21.9	2.7	4.1	2.7	-
九州	86	100.0	74.4	17.4	7.0	1.2	-	-
沖縄	5	100.0	100.0	-	-	-	-	-
果樹								
北海道	7	100.0	57.1	28.6	-	14.3	-	-
東北	42	100.0	71.4	14.3	7.1	4.8	-	2.4
関東	94	100.0	62.8	25.5	2.1	7.4	-	2.1
北陸	18	100.0	50.0	44.4	-	-	5.6	-
東海	26	100.0	50.0	30.8	-	19.2	-	-
近畿	46	100.0	65.2	23.9	4.3	6.5	-	-
中国四国	84	100.0	58.3	28.6	1.2	11.9	-	-
九州	63	100.0	46.0	34.9	1.6	15.9	1.6	-
沖縄	9	100.0	44.4	44.4	-	11.1	-	-
酪農								
北海道	36	100.0	41.7	36.1	16.7	5.6	-	-
東北	30	100.0	73.3	16.7	3.3	3.3	3.3	-
関東	71	100.0	50.7	33.8	9.9	2.8	-	2.8
北陸	14	100.0	57.1	28.6	14.3	-	-	-
東海	23	100.0	52.2	34.8	8.7	4.3	-	-
近畿	28	100.0	71.4	10.7	10.7	3.6	-	3.6
中国四国	48	100.0	45.8	33.3	8.3	4.2	4.2	4.2
九州	38	100.0	50.0	28.9	13.2	5.3	2.6	-
沖縄	3	100.0	33.3	66.7	-	-	-	-

3　たい肥及び飼料について（つづき）

(2)　たい肥利用についての問題点

（3の(1)で「たい肥の利用の必要性は感じない」と回答した者及び「無回答」の者を除く、複数回答（該当するものすべて））

単位：%

区分	回答者数	計	肥比散た労多か学にてのがか化料べ布め力くる	肥手し入難たのがい	肥入布め用くい購散た費多かるたのやのがか	管難、し量質持し肥がく定収品維難施理し安たやのがい	肥質安い品不あるたのにが	その他	特に問題はない	無回答
	人									
農業者モニター	**2 871**	**100.0**	**62.6**	**10.0**	**45.5**	**15.4**	**34.9**	**3.8**	**10.5**	**2.5**
経営部門別										
稲作	478	100.0	71.1	14.6	59.0	20.7	34.1	3.3	5.4	1.5
麦類・雑穀・いも類・豆類	74	100.0	51.4	12.2	54.1	17.6	32.4	1.4	12.2	-
工芸農作物	208	100.0	63.9	12.0	51.9	18.3	38.0	4.3	7.2	3.4
露地野菜	338	100.0	64.8	11.8	56.5	12.7	34.0	3.8	9.2	2.7
施設野菜	421	100.0	60.3	8.1	42.3	9.3	45.6	5.0	9.5	1.7
果樹	384	100.0	63.5	14.8	53.1	12.8	41.7	2.9	3.9	3.1
施設花き	194	100.0	45.4	10.3	42.8	13.4	54.6	3.6	9.3	3.1
酪農	282	100.0	60.3	1.8	24.5	16.0	19.9	5.0	21.3	4.3
肉用牛	178	100.0	64.0	2.8	27.0	15.7	16.9	6.2	16.9	3.4
養豚	94	100.0	57.4	2.1	20.2	21.3	18.1	1.1	28.7	1.1
採卵鶏	69	100.0	59.4	2.9	26.1	15.9	15.9	2.9	18.8	5.8
その他畜産	27	100.0	70.4	3.7	29.6	25.9	11.1	3.7	7.4	-
その他	82	100.0	65.9	9.8	43.9	19.5	31.7	3.7	11.0	2.4
複合経営	42	100.0	71.4	19.0	50.0	19.0	45.2	-	14.3	-
農業地域類型別										
都市的地域	663	100.0	63.5	10.7	47.2	13.9	37.0	3.6	10.0	2.4
平地農業地域	727	100.0	63.0	11.0	42.2	16.4	36.2	4.3	9.9	2.3
中間農業地域	929	100.0	62.5	9.1	47.4	15.3	36.1	3.9	9.9	2.8
山間農業地域	552	100.0	61.2	9.1	44.4	16.1	28.6	3.4	12.9	2.5
農政局等別										
北海道	182	100.0	62.1	5.5	47.8	13.2	24.7	3.8	13.2	2.2
東北	345	100.0	60.9	11.6	42.6	17.7	33.6	2.6	12.8	2.6
関東	650	100.0	62.2	8.5	44.6	16.0	34.8	6.2	11.5	1.7
北陸	198	100.0	69.2	7.6	57.1	22.2	34.8	4.5	5.6	2.0
東海	211	100.0	64.9	8.5	38.4	15.2	30.3	1.9	9.5	2.8
近畿	305	100.0	68.9	13.1	50.2	15.1	33.8	2.6	6.2	5.2
中国四国	476	100.0	62.0	12.0	46.6	12.0	39.1	3.8	10.5	1.1
九州	464	100.0	57.1	9.5	41.6	13.4	39.0	3.2	11.6	3.9
沖縄	40	100.0	67.5	17.5	47.5	30.0	27.5	-	10.0	-

単位：%

区分	回答者数	計	肥比散た労多か学にてののがか化料べ布め力くる	肥手しい入難たのがい	肥入布め用くい購散た費多かるたのやののがか	管難、し量質持し肥がく定収品維難施理し安たやのがい	肥質安い品不あるたのにが	その他	特に問題はない	無回答
	人									
主な経営部門別・農政局等別										
稲作										
北海道	24	100.0	70.8	8.3	62.5	25.0	12.5	4.2	4.2	8.3
東北	117	100.0	65.0	12.8	49.6	18.8	32.5	3.4	6.0	3.4
関東	82	100.0	67.1	9.8	47.6	20.7	31.7	4.9	11.0	4.9
北陸	89	100.0	68.5	13.5	68.5	24.7	30.3	4.5	1.1	7.9
東海	20	100.0	70.0	10.0	60.0	30.0	30.0	-	5.0	-
近畿	49	100.0	77.6	26.5	69.4	22.4	42.9	-	2.0	6.1
中国四国	54	100.0	61.1	16.7	57.4	14.8	35.2	3.7	9.3	1.9
九州	53	100.0	79.2	15.1	52.8	13.2	41.5	1.9	1.9	1.9
沖縄	5	100.0	80.0	20.0	80.0	-	20.0	-	-	-
露地野菜										
北海道	23	100.0	69.6	4.3	65.2	13.0	34.8	-	4.3	-
東北	28	100.0	64.3	17.9	60.7	14.3	32.1	-	14.3	3.6
関東	110	100.0	63.6	13.6	65.5	12.7	32.7	7.3	9.1	3.6
北陸	16	100.0	75.0	-	50.0	18.8	37.5	-	6.3	6.3
東海	26	100.0	69.2	7.7	38.5	11.5	34.6	-	15.4	3.8
近畿	42	100.0	71.4	16.7	61.9	9.5	26.2	2.4	4.8	7.1
中国四国	53	100.0	62.3	5.7	45.3	15.1	39.6	5.7	7.5	3.8
九州	44	100.0	47.7	15.9	43.2	9.1	34.1	2.3	11.4	4.5
沖縄	1	x	x	x	x	x	x	x	x	x
施設野菜										
北海道	14	100.0	57.1	14.3	71.4	14.3	21.4	14.3	7.1	7.1
東北	37	100.0	54.1	13.5	40.5	8.1	51.4	-	10.8	5.4
関東	104	100.0	56.7	6.7	38.5	10.6	44.2	6.7	10.6	5.8
北陸	19	100.0	57.9	10.5	42.1	21.1	68.4	5.3	-	5.3
東海	43	100.0	60.5	7.0	53.5	7.0	32.6	2.3	4.7	4.7
近畿	52	100.0	65.4	5.8	42.3	5.8	46.2	3.8	11.5	5.8
中国四国	73	100.0	58.9	8.2	41.1	5.5	41.1	8.2	9.6	4.1
九州	86	100.0	58.1	5.8	32.6	9.3	48.8	2.3	9.3	1.2
沖縄	5	100.0	60.0	20.0	40.0	20.0	20.0	-	20.0	-
果樹										
北海道	7	100.0	57.1	14.3	42.9	28.6	28.6	-	-	-
東北	42	100.0	59.5	21.4	50.0	11.9	35.7	2.4	4.8	7.1
関東	94	100.0	68.1	7.4	56.4	10.6	44.7	5.3	3.2	3.2
北陸	18	100.0	61.1	-	44.4	27.8	38.9	11.1	5.6	11.1
東海	26	100.0	69.2	11.5	69.2	19.2	26.9	-	-	-
近畿	46	100.0	69.6	23.9	65.2	8.7	39.1	4.3	-	4.3
中国四国	84	100.0	58.3	19.0	51.2	6.0	45.2	-	3.6	1.2
九州	63	100.0	55.6	14.3	38.1	12.7	41.3	1.6	9.5	9.5
沖縄	9	100.0	66.7	11.1	44.4	55.6	55.6	-	-	-
酪農										
北海道	36	100.0	61.1	-	19.4	8.3	22.2	5.6	19.4	5.6
東北	30	100.0	63.3	3.3	26.7	30.0	23.3	-	23.3	6.7
関東	71	100.0	52.1	1.4	21.1	7.0	14.1	9.9	26.8	5.6
北陸	14	100.0	78.6	-	42.9	21.4	14.3	7.1	7.1	-
東海	23	100.0	47.8	-	8.7	21.7	13.0	4.3	30.4	13.0
近畿	28	100.0	67.9	3.6	28.6	17.9	17.9	-	7.1	10.7
中国四国	48	100.0	58.3	-	27.1	18.8	16.7	2.1	18.8	8.3
九州	38	100.0	55.3	5.3	23.7	13.2	34.2	5.3	21.1	7.9
沖縄	3	100.0	66.7	-	33.3	33.3	-	-	-	-

3　たい肥及び飼料について（つづき）
(3)　生ごみ等から再資源化されたたい肥の利用についての意向

区　　分	回答者数	計	環境への負荷低減につながるので、再資源化されたたい肥を積極的に利用していきたい	普通のたい肥と再資源化されたたい肥を区別せず利用していきたい	普通のたい肥に比べて安価であるなら利用していきたい
	人				
農業者モニター	**2 976**	**100.0**	**9.4**	**7.8**	**12.7**
経営部門別					
稲作	493	100.0	11.4	9.3	14.6
麦類・雑穀・いも類・豆類	76	100.0	14.5	11.8	14.5
工芸農作物	212	100.0	6.6	9.9	19.8
露地野菜	343	100.0	8.2	7.6	17.8
施設野菜	433	100.0	9.0	8.8	10.4
果樹	389	100.0	10.0	8.0	17.0
施設花き	211	100.0	6.6	8.5	19.0
酪農	291	100.0	11.0	4.5	4.5
肉用牛	182	100.0	7.1	6.0	2.7
養豚	109	100.0	10.1	3.7	2.8
採卵鶏	76	100.0	13.2	2.6	2.6
その他畜産	27	100.0	14.8	3.7	7.4
その他	90	100.0	6.7	12.2	11.1
複合経営	44	100.0	4.5	2.3	15.9
農業地域類型別					
都市的地域	693	100.0	10.0	9.5	13.1
平地農業地域	754	100.0	9.4	8.1	13.7
中間農業地域	955	100.0	9.8	6.2	12.3
山間農業地域	574	100.0	7.8	8.0	11.8
農政局等別					
北海道	185	100.0	9.7	10.8	14.6
東北	356	100.0	10.7	6.7	11.2
関東	680	100.0	9.7	7.8	12.4
北陸	209	100.0	5.7	7.7	19.1
東海	219	100.0	9.1	7.8	11.9
近畿	312	100.0	10.9	6.7	13.1
中国四国	497	100.0	8.5	7.0	10.9
九州	478	100.0	9.4	8.6	11.9
沖縄	40	100.0	10.0	12.5	25.0

単位：%

再資源化されたたい肥の品質が保証されるなら利用していきたい	再資源化されたたい肥は品質が保証されたとしても、安全性に不安を感じるので使うつもりはない	自家（あるいは近所）において十分なたい肥を作っているので利用するつもりはない	都市の生ごみや食品廃棄物は都市内で処理すべきであり農地に使うつもりはない	たい肥自体を利用するつもりはない	そ の 他	無 回 答
31.0	**8.1**	**23.0**	**3.4**	**1.9**	**1.7**	**1.0**
29.4	11.2	13.2	5.3	1.6	3.7	0.4
31.6	9.2	14.5	2.6	1.3	-	-
38.7	8.5	13.2	1.9	0.5	0.5	0.5
37.0	7.9	16.3	4.4	0.3	0.3	0.3
44.8	8.8	12.9	1.8	1.8	1.2	0.5
42.7	9.0	7.5	3.6	1.5	0.5	0.3
37.0	6.2	8.5	4.3	5.7	1.4	2.8
7.9	3.8	62.2	2.4	2.1	1.4	0.3
8.8	4.4	60.4	3.3	0.5	4.9	1.6
13.8	6.4	46.8	3.7	5.5	1.8	5.5
14.5	6.6	47.4	2.6	2.6	2.6	5.3
18.5	-	55.6	-	-	-	-
26.7	12.2	21.1	2.2	3.3	1.1	3.3
31.8	13.6	20.5	4.5	2.3	4.5	-
35.9	7.4	15.6	2.6	2.3	2.2	1.4
31.2	7.4	22.1	3.4	2.0	1.9	0.8
29.3	8.6	26.6	3.7	1.5	1.4	0.7
27.9	9.1	27.0	3.8	1.9	1.4	1.2
21.6	9.7	29.2	1.6	0.5	1.6	0.5
27.2	8.4	27.0	5.6	1.4	1.1	0.6
33.7	7.8	21.0	2.5	2.1	1.5	1.6
30.1	9.6	14.8	4.3	4.3	4.3	-
32.0	6.4	24.2	3.7	2.7	0.9	1.4
34.9	7.4	18.6	3.2	1.0	2.6	1.6
34.2	9.5	23.1	3.0	2.0	1.2	0.6
28.7	7.1	27.0	3.1	1.7	1.5	1.0
22.5	5.0	12.5	10.0	-	2.5	-

3　たい肥及び飼料について（つづき）
(3)　生ごみ等から再資源化されたたい肥の利用についての意向（つづき）

区　　分	回答者数	計	環境への負荷低減につながるので、再資源化されたたい肥を積極的に利用していきたい	普通のたい肥と再資源化されたたい肥を区別せず利用していきたい	普通のたい肥に比べて安価であるなら利用していきたい
	人				
主な経営部門別・農政局等別					
稲　　作					
北　　海　　道	24	100.0	12.5	12.5	12.5
東　　北	117	100.0	12.8	10.3	12.8
関　　東	82	100.0	8.5	9.8	20.7
北　　陸	89	100.0	5.6	9.0	16.9
東　　海	20	100.0	20.0	15.0	5.0
近　　畿	49	100.0	18.4	8.2	20.4
中　国　四　国	54	100.0	7.4	5.6	7.4
九　　州	53	100.0	17.0	9.4	7.5
沖　　縄	5	100.0	-	-	60.0
露　地　野　菜					
北　　海　　道	23	100.0	-	8.7	17.4
東　　北	28	100.0	14.3	17.9	17.9
関　　東	110	100.0	8.2	10.9	21.8
北　　陸	16	100.0	6.3	6.3	37.5
東　　海	26	100.0	11.5	-	19.2
近　　畿	42	100.0	4.8	2.4	4.8
中　国　四　国	53	100.0	1.9	7.5	15.1
九　　州	44	100.0	18.2	2.3	13.6
沖　　縄	1	x	x	x	x
施　設　野　菜					
北　　海　　道	14	100.0	7.1	21.4	14.3
東　　北	37	100.0	13.5	5.4	8.1
関　　東	104	100.0	12.5	6.7	3.8
北　　陸	19	100.0	-	5.3	26.3
東　　海	43	100.0	11.6	9.3	14.0
近　　畿	52	100.0	13.5	7.7	3.8
中　国　四　国	73	100.0	2.7	5.5	13.7
九　　州	86	100.0	7.0	12.8	14.0
沖　　縄	5	100.0	-	40.0	20.0
果　　樹					
北　　海　　道	7	100.0	-	-	28.6
東　　北	42	100.0	9.5	7.1	23.8
関　　東	94	100.0	10.6	6.4	17.0
北　　陸	18	100.0	11.1	5.6	22.2
東　　海	26	100.0	3.8	11.5	19.2
近　　畿	46	100.0	13.0	8.7	8.7
中　国　四　国	84	100.0	13.1	8.3	13.1
九　　州	63	100.0	6.3	11.1	20.6
沖　　縄	9	100.0	11.1	-	11.1
酪　　農					
北　　海　　道	36	100.0	16.7	11.1	5.6
東　　北	30	100.0	10.0	-	-
関　　東	71	100.0	12.7	4.2	4.2
北　　陸	14	100.0	14.3	-	7.1
東　　海	23	100.0	8.7	4.3	-
近　　畿	28	100.0	17.9	-	3.6
中　国　四　国	48	100.0	4.2	4.2	8.3
九　　州	38	100.0	7.9	2.6	5.3
沖　　縄	3	100.0	-	66.7	-

単位：%

再資源化されたたい肥の品質が保証されるなら利用していきたい	再資源化されたたい肥は品質が保証されたとしても、安全性に不安を感じるので使うつもりはない	自家（あるいは近所）において十分なたい肥を作って利用しているので利用するつもりはない	都市の生ごみや食品廃棄物は都市内で処理すべきであり農地に使うつもりはない	たい肥自体を利用するつもりはない	その他	無回答
37.5	8.3	16.7	-	-	-	-
26.5	9.4	18.8	6.8	0.9	0.9	0.9
31.7	8.5	9.8	6.1	-	3.7	1.2
33.7	10.1	9.0	4.5	4.5	6.7	-
30.0	15.0	5.0	10.0	-	-	-
24.5	12.2	2.0	6.1	2.0	6.1	-
29.6	18.5	20.4	5.6	1.9	3.7	-
28.3	11.3	18.9	-	1.9	5.7	-
-	20.0	-	20.0	-	-	-
34.8	17.4	17.4	4.3	-	-	-
28.6	7.1	14.3	-	-	-	-
36.4	7.3	12.7	1.8	-	-	0.9
18.8	12.5	12.5	6.3	-	-	-
42.3	3.8	15.4	7.7	-	-	-
45.2	11.9	28.6	2.4	-	-	-
50.9	1.9	13.2	5.7	1.9	1.9	-
25.0	9.1	20.5	11.4	-	-	-
x	x	x	x	x	x	x
21.4	21.4	14.3	-	-	-	-
48.6	13.5	8.1	2.7	-	-	-
53.8	8.7	7.7	1.9	3.8	1.0	-
47.4	10.5	-	-	-	10.5	-
41.9	4.7	11.6	2.3	2.3	-	2.3
44.2	7.7	13.5	3.8	1.9	1.9	1.9
43.8	13.7	15.1	1.4	2.7	1.4	-
39.5	3.5	22.1	1.2	-	-	-
20.0	-	20.0	-	-	-	-
28.6	14.3	14.3	-	-	14.3	-
31.0	7.1	11.9	9.5	-	-	-
44.7	8.5	8.5	1.1	2.1	-	1.1
16.7	22.2	16.7	-	5.6	-	-
42.3	3.8	7.7	-	7.7	3.8	-
60.9	4.3	-	4.3	-	-	-
44.0	9.5	9.5	2.4	-	-	-
41.3	12.7	1.6	4.8	1.6	-	-
44.4	-	11.1	22.2	-	-	-
8.3	2.8	50.0	2.8	-	2.8	-
6.7	13.3	66.7	3.3	-	-	-
7.0	4.2	59.2	1.4	2.8	2.8	1.4
7.1	-	50.0	14.3	7.1	-	-
13.0	-	73.9	-	-	-	-
10.7	-	64.3	-	-	3.6	-
8.3	4.2	64.6	2.1	4.2	-	-
5.3	2.6	71.1	2.6	2.6	-	-
-	-	33.3	-	-	-	-

3　たい肥及び飼料について（つづき）

(4)　生ごみ等から再生された飼料の利用についての意向
（販売を目的として家畜を飼養している者のみ）

区　　分	回答者数	計	環境への負荷低減につながるので、再生された飼料を積極的に利用していきたい	普通の飼料と再生された飼料を区別せず利用していきたい	普通の飼料に比べて安価であるなら利用していきたい
	人				
農業者モニター	**938**	**100.0**	**6.6**	**3.7**	**9.9**
経営部門別					
稲作	71	100.0	5.6	4.2	7.0
麦類・雑穀・いも類・豆類	14	100.0	-	7.1	-
工芸農作物	23	100.0	13.0	4.3	8.7
露地野菜	37	100.0	8.1	8.1	5.4
施設野菜	46	100.0	15.2	2.2	6.5
果樹	27	100.0	14.8	3.7	14.8
施設花き	16	100.0	12.5	6.3	6.3
酪農	291	100.0	7.2	4.1	12.4
肉用牛	182	100.0	3.8	2.7	9.3
養豚	109	100.0	4.6	1.8	10.1
採卵鶏	76	100.0	5.3	3.9	9.2
その他畜産	27	100.0	7.4	3.7	7.4
その他	11	100.0	-	-	18.2
複合経営	8	100.0	-	12.5	12.5
農業地域類型別					
都市的地域	161	100.0	9.3	1.2	11.2
平地農業地域	230	100.0	6.1	5.2	9.6
中間農業地域	327	100.0	7.3	4.9	10.4
山間農業地域	220	100.0	4.1	2.3	8.6
農政局等別					
北海道	79	100.0	6.3	2.5	7.6
東北	138	100.0	5.1	3.6	8.7
関東	183	100.0	5.5	3.3	10.9
北陸	38	100.0	2.6	5.3	7.9
東海	64	100.0	7.8	1.6	7.8
近畿	88	100.0	10.2	4.5	13.6
中国四国	142	100.0	4.2	3.5	13.4
九州	188	100.0	8.5	5.3	6.4
沖縄	18	100.0	16.7	-	22.2
主な経営部門別・農政局等別					
酪農					
北海道	36	100.0	11.1	2.8	5.6
東北	30	100.0	3.3	3.3	13.3
関東	71	100.0	8.5	4.2	9.9
北陸	14	100.0	7.1	7.1	7.1
東海	23	100.0	13.0	-	8.7
近畿	28	100.0	14.3	3.6	14.3
中国四国	48	100.0	2.1	4.2	22.9
九州	38	100.0	2.6	7.9	10.5
沖縄	3	100.0	-	-	33.3

単位：%

再生された飼料の品質が保証されるなら利用していきたい	再生された飼料は品質が保証されたとしても、安全性に不安を感じるので使うつもりはない	普通の飼料を購入したり、自家（あるいは近所）において十分な飼料を作っているので利用するつもりはない	都市の生ごみや食品廃棄物は都市内で処理すべきであり飼料に使うつもりはない	そ の 他	無 回 答
27.2	**17.0**	**17.0**	**6.0**	**3.8**	**8.8**
25.4	15.5	15.5	2.8	2.8	21.1
35.7	14.3	28.6	-	-	14.3
13.0	17.4	4.3	8.7	8.7	21.7
40.5	5.4	8.1	2.7	8.1	13.5
41.3	10.9	6.5	-	-	17.4
29.6	7.4	3.7	-	-	25.9
18.8	6.3	12.5	12.5	6.3	18.8
27.8	15.1	22.3	5.5	2.1	3.4
24.7	21.4	19.8	6.6	6.6	4.9
27.5	22.0	15.6	5.5	2.8	10.1
21.1	21.1	14.5	11.8	5.3	7.9
25.9	22.2	7.4	11.1	7.4	7.4
18.2	18.2	18.2	18.2	9.1	-
37.5	12.5	12.5	12.5	-	-
28.0	14.3	14.3	5.0	6.8	9.9
26.1	17.0	19.1	5.7	1.7	9.6
26.9	17.4	15.9	5.8	3.7	7.6
28.2	18.2	18.2	7.3	4.1	9.1
29.1	10.1	20.3	6.3	6.3	11.4
26.1	19.6	18.1	5.8	2.9	10.1
25.7	14.8	20.2	4.9	4.4	10.4
26.3	21.1	23.7	7.9	2.6	2.6
32.8	18.8	9.4	10.9	1.6	9.4
26.1	14.8	9.1	6.8	5.7	9.1
25.4	24.6	12.0	6.3	3.5	7.0
29.3	13.3	21.3	4.3	3.7	8.0
22.2	22.2	5.6	5.6	-	5.6
22.2	8.3	33.3	2.8	8.3	5.6
26.7	26.7	16.7	3.3	3.3	3.3
28.2	12.7	25.4	5.6	2.8	2.8
28.6	28.6	14.3	7.1	-	-
43.5	8.7	13.0	8.7	-	4.3
35.7	14.3	7.1	3.6	-	7.1
20.8	20.8	20.8	6.3	-	2.1
26.3	7.9	34.2	7.9	-	2.6
33.3	33.3	-	-	-	-

３　たい肥及び飼料について（つづき）

(5)　生ごみ等のたい肥化・飼料化についての問題点
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	生ごみなどの分別に手間がかかる	再生のための費用が多くかかる	再生のために手間や時間がかかる	施設が不足している
	人					
消費情報提供協力者	**1 372**	**100.0**	**50.1**	**62.9**	**53.9**	**67.6**
男女別						
男　　性	619	100.0	54.4	61.1	53.2	67.0
女　　性	753	100.0	46.6	64.4	54.4	68.0
年齢階層別						
２０～２９歳	120	100.0	45.8	60.8	40.8	63.3
３０～３９	261	100.0	46.4	60.2	49.0	59.4
４０～４９	308	100.0	46.8	59.1	50.6	68.8
５０～６４	369	100.0	52.0	65.9	57.5	70.2
６５歳 以上	314	100.0	56.1	66.2	61.8	71.7
男女別・年齢階層別						
男　性						
２０～２９歳	56	100.0	55.4	64.3	46.4	55.4
３０～３９	125	100.0	47.2	55.2	45.6	61.6
４０～４９	122	100.0	52.5	57.4	50.0	61.5
５０～６４	154	100.0	50.6	59.7	53.2	65.6
６５歳以上	162	100.0	64.8	68.5	63.6	80.9
女　性						
２０～２９歳	64	100.0	37.5	57.8	35.9	70.3
３０～３９	136	100.0	45.6	64.7	52.2	57.4
４０～４９	186	100.0	43.0	60.2	51.1	73.7
５０～６４	215	100.0	53.0	70.2	60.5	73.5
６５歳以上	152	100.0	46.7	63.8	59.9	61.8
農政局等別						
北　海　道	95	100.0	48.4	65.3	56.8	71.6
東　　北	114	100.0	53.5	63.2	47.4	76.3
関　　東	377	100.0	49.6	64.7	55.7	66.0
北　　陸	81	100.0	39.5	60.5	48.1	64.2
東　　海	92	100.0	48.9	58.7	52.2	64.1
近　　畿	235	100.0	49.4	61.7	50.6	64.3
中国四国	187	100.0	52.4	62.6	58.3	66.8
九　　州	178	100.0	54.5	64.0	57.3	73.0
沖　　縄	13	100.0	46.2	46.2	30.8	46.2

単位：%

農家まで輸送するコストの負担	肥料・飼料として使う農家がいない	たい肥化・飼料化の取組に対する情報の不足	その他	特に問題はない	わからない	無回答
29.9	**23.4**	**53.3**	**5.0**	**0.4**	**1.8**	**0.1**
28.1	24.6	51.9	3.6	0.5	1.5	-
31.3	22.4	54.4	6.1	0.4	2.1	0.1
21.7	15.0	45.8	3.3	0.8	3.3	-
25.3	21.8	46.7	3.8	0.8	0.8	-
29.2	20.8	52.6	5.2	-	2.6	-
30.9	24.1	59.3	4.6	0.3	1.4	-
36.3	29.6	55.1	6.7	0.6	1.9	0.3
21.4	10.7	44.6	3.6	1.8	3.6	-
21.6	24.8	44.8	4.8	0.8	0.8	-
27.9	18.9	47.5	0.8	-	2.5	-
26.0	25.3	57.1	2.6	0.6	0.6	-
37.7	32.7	58.0	5.6	-	1.2	-
21.9	18.8	46.9	3.1	-	3.1	-
28.7	19.1	48.5	2.9	0.7	0.7	-
30.1	22.0	55.9	8.1	-	2.7	-
34.4	23.3	60.9	6.0	-	1.9	-
34.9	26.3	52.0	7.9	1.3	2.6	0.7
26.3	20.0	50.5	2.1	-	1.1	-
33.3	22.8	54.4	6.1	-	1.8	-
32.4	24.4	53.6	6.6	0.3	1.3	0.3
21.0	21.0	55.6	6.2	-	2.5	-
31.5	21.7	51.1	4.3	-	2.2	-
31.5	25.1	54.5	3.0	0.4	2.6	-
26.7	23.0	49.7	7.5	1.1	2.7	-
30.3	24.7	54.5	2.2	1.1	0.6	-
7.7	7.7	69.2	-	-	7.7	-

３　たい肥及び飼料について（つづき）

(6)　生ごみ等のたい肥化・飼料化推進のために必要な取組（複数回答（該当するものすべて））

単位：％

区　　分	回答者数	計	ごみ収集の有料化により地域住民が負担	処理施設の運営に対する政策支援	地域住民による分別収集の徹底	再資源化された肥料を農家に入れる等の支援	再資源化された飼料の安全性の確保	その他	たい肥化・飼料化推進のため取組は必要ない	わからない	無回答
	人										
消費情報提供協力者	**1 372**	**100.0**	**29.4**	**74.1**	**73.1**	**48.4**	**66.0**	**3.1**	**0.4**	**2.3**	**0.1**
男女別											
男　　性	619	100.0	29.4	73.0	69.3	49.8	63.0	2.7	0.3	2.1	0.2
女　　性	753	100.0	29.3	75.0	76.2	47.3	68.5	3.3	0.4	2.5	-
年齢階層別											
２０～２９歳	120	100.0	23.3	64.2	58.3	32.5	45.8	2.5	-	7.5	-
３０～３９	261	100.0	21.8	72.4	64.0	36.8	59.8	3.8	0.8	2.3	-
４０～４９	308	100.0	28.9	72.4	71.8	50.3	63.0	2.9	0.3	1.9	0.3
５０～６４	369	100.0	34.1	75.9	76.7	53.7	75.3	3.5	0.5	1.6	-
６５歳 以上	314	100.0	32.8	79.0	83.4	56.1	71.0	2.2	-	1.6	-
男女別・年齢階層別											
男　性											
２０～２９歳	56	100.0	25.0	69.6	60.7	33.9	42.9	1.8	-	7.1	-
３０～３９	125	100.0	27.2	71.2	61.6	40.8	57.6	4.0	-	0.8	-
４０～４９	122	100.0	27.9	63.9	63.1	47.5	54.1	0.8	0.8	2.5	0.8
５０～６４	154	100.0	29.9	74.0	71.4	53.9	71.4	3.9	0.6	1.3	-
６５歳以上	162	100.0	33.3	81.5	80.9	59.9	72.8	2.5	-	1.9	-
女　性											
２０～２９歳	64	100.0	21.9	59.4	56.3	31.3	48.4	3.1	-	7.8	-
３０～３９	136	100.0	16.9	73.5	66.2	33.1	61.8	3.7	1.5	3.7	-
４０～４９	186	100.0	29.6	78.0	77.4	52.2	68.8	4.3	-	1.6	-
５０～６４	215	100.0	37.2	77.2	80.5	53.5	78.1	3.3	0.5	1.9	-
６５歳以上	152	100.0	32.2	76.3	86.2	52.0	69.1	2.0	-	1.3	-
農政局等別											
北　海　道	95	100.0	28.4	75.8	71.6	44.2	63.2	2.1	2.1	2.1	-
東　　北	114	100.0	28.1	76.3	79.8	57.9	71.9	1.8	-	-	-
関　　東	377	100.0	33.7	75.9	74.8	53.1	68.7	2.7	0.3	1.1	0.3
北　　陸	81	100.0	28.4	74.1	67.9	46.9	59.3	2.5	-	1.2	-
東　　海	92	100.0	25.0	81.5	69.6	62.0	66.3	5.4	-	1.1	-
近　　畿	235	100.0	21.7	71.5	71.9	37.4	60.0	3.8	0.4	3.8	-
中国四国	187	100.0	29.9	66.8	74.3	47.1	70.1	3.2	0.5	5.3	-
九　　州	178	100.0	34.8	75.3	71.3	45.5	65.7	3.4	-	2.2	-
沖　　縄	13	100.0	15.4	76.9	61.5	30.8	53.8	-	-	7.7	-

(7) 生ごみの再生利用・減量化のために協力できる取組（複数回答（該当するものすべて））

単位：%

区分	回答者数	計	生ごみをごみ収集日に分けて出す協力	生ごみの水分をしっかり脱水、食べ残しなどの減量化協力	家庭生ごみ処理機の導入による減量化	家庭コンポストの導入による生ごみの再利用	その他	特に取り組むものはない	無回答
	人								
消費情報提供協力者	**1 372**	**100.0**	**74.7**	**79.7**	**38.1**	**29.5**	**1.5**	**0.6**	**0.4**
男女別									
男性	619	100.0	74.6	74.8	37.2	30.2	1.0	0.8	0.2
女性	753	100.0	74.8	83.7	38.9	29.0	1.9	0.4	0.5
年齢階層別									
２０～２９歳	120	100.0	65.8	73.3	30.0	15.8	0.8	0.8	-
３０～３９	261	100.0	64.8	75.1	31.8	22.2	-	1.1	0.4
４０～４９	308	100.0	75.6	76.9	37.3	30.2	0.6	0.3	0.3
５０～６４	369	100.0	75.6	82.9	44.4	36.0	1.9	0.5	0.5
６５歳以上	314	100.0	84.4	84.7	39.8	32.5	3.2	0.3	0.3
男女別・年齢階層別									
男性									
２０～２９歳	56	100.0	69.6	73.2	26.8	14.3	-	1.8	-
３０～３９	125	100.0	64.0	70.4	30.4	23.2	-	1.6	-
４０～４９	122	100.0	74.6	67.2	32.0	32.0	-	0.8	0.8
５０～６４	154	100.0	74.7	77.9	46.1	34.4	2.6	0.6	-
６５歳以上	162	100.0	84.6	81.5	41.4	35.8	1.2	-	-
女性									
２０～２９歳	64	100.0	62.5	73.4	32.8	17.2	1.6	-	-
３０～３９	136	100.0	65.4	79.4	33.1	21.3	-	0.7	0.7
４０～４９	186	100.0	76.3	83.3	40.9	29.0	1.1	-	-
５０～６４	215	100.0	76.3	86.5	43.3	37.2	1.4	0.5	0.9
６５歳以上	152	100.0	84.2	88.2	38.2	28.9	5.3	0.7	0.7
農政局等別									
北海道	95	100.0	70.5	73.7	41.1	41.1	-	2.1	-
東北	114	100.0	70.2	77.2	40.4	35.1	0.9	0.9	-
関東	377	100.0	79.0	80.1	39.5	29.7	1.3	0.5	0.5
北陸	81	100.0	80.2	75.3	40.7	24.7	2.5	-	-
東海	92	100.0	72.8	83.7	43.5	25.0	2.2	-	-
近畿	235	100.0	70.2	80.0	26.4	21.7	0.9	-	1.3
中国四国	187	100.0	78.1	81.3	41.7	32.1	1.6	-	-
九州	178	100.0	71.9	80.9	41.6	33.1	2.8	1.1	-
沖縄	13	100.0	69.2	84.6	15.4	7.7	-	7.7	-

4　木材利用について

(1)　木材の利用を促進するために必要な取組
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	木材を使用した机など木製品の利用促進	住宅など建築物における木材利用の促進	生産資材や燃料としての木質資源の利用促進
	人				
農業者モニター	**2 976**	**100.0**	**50.9**	**72.8**	**40.2**
経営部門別					
稲作	493	100.0	55.2	75.1	44.8
麦類・雑穀・いも類・豆類	76	100.0	42.1	67.1	35.5
工芸農作物	212	100.0	54.7	77.4	38.7
露地野菜	343	100.0	48.4	74.6	42.6
施設野菜	433	100.0	50.8	74.1	36.0
果樹	389	100.0	51.2	75.3	44.2
施設花き	211	100.0	47.9	63.0	30.8
酪農	291	100.0	52.2	69.1	39.9
肉用牛	182	100.0	54.4	75.3	46.7
養豚	109	100.0	35.8	65.1	33.9
採卵鶏	76	100.0	44.7	63.2	34.2
その他畜産	27	100.0	51.9	70.4	40.7
その他	90	100.0	48.9	76.7	40.0
複合経営	44	100.0	61.4	75.0	36.4
農業地域類型別					
都市的地域	693	100.0	48.8	68.1	34.3
平地農業地域	754	100.0	50.5	72.5	37.4
中間農業地域	955	100.0	51.3	73.7	43.6
山間農業地域	574	100.0	53.3	77.2	45.3
農政局等別					
北海道	185	100.0	41.6	58.4	36.8
東北	356	100.0	53.9	76.7	49.4
関東	680	100.0	49.0	73.4	36.8
北陸	209	100.0	52.6	72.7	48.3
東海	219	100.0	47.5	66.7	33.3
近畿	312	100.0	56.7	72.1	40.1
中国・四国	497	100.0	51.1	74.0	44.5
九州・	478	100.0	50.6	75.5	34.5
沖縄	40	100.0	65.0	85.0	42.5

単位：%

消費者に魅力的な木材・木製品の開発・供給	新たな木材利用手法に関する技術開発	木材を利用する意義の啓発・普及	林業及び木材流通・加工業者の体質強化	その他	木材利用を促進する取組は必要ない	無回答
57.7	**47.2**	**38.8**	**30.2**	**2.9**	**0.7**	**0.8**
56.8	48.5	39.6	36.3	2.8	1.4	1.2
51.3	44.7	32.9	28.9	2.6	1.3	-
65.6	46.7	39.6	32.5	1.9	-	-
55.7	44.0	45.2	29.4	2.0	0.3	0.6
59.1	48.7	36.0	27.7	2.5	0.5	0.5
58.6	51.7	36.0	27.5	2.6	1.0	0.5
63.5	44.1	38.9	24.6	4.7	0.5	1.9
55.3	43.6	39.5	33.3	3.4	1.4	0.7
58.2	52.2	37.9	31.3	5.5	0.5	0.5
45.0	40.4	32.1	22.9	2.8	-	1.8
50.0	48.7	43.4	19.7	5.3	-	3.9
44.4	51.9	48.1	44.4	3.7	-	-
63.3	45.6	40.0	26.7	-	1.1	1.1
63.6	45.5	36.4	38.6	2.3	-	-
56.7	42.7	38.1	28.0	3.2	0.6	1.7
57.8	46.3	38.1	28.5	2.3	1.2	1.2
57.0	47.9	38.5	28.9	2.9	0.5	0.2
60.1	53.0	40.9	37.1	3.5	0.7	0.3
49.7	47.6	27.6	28.1	3.8	1.1	0.5
55.3	47.2	34.0	33.7	4.5	0.3	0.6
58.7	45.0	38.4	29.3	2.5	0.6	1.6
59.3	44.5	41.6	31.1	2.4	1.4	-
52.1	44.3	33.3	28.8	1.4	0.5	1.4
60.9	50.3	46.5	28.5	3.5	1.0	0.6
61.2	50.3	42.3	35.0	2.4	0.8	0.4
57.5	48.1	40.0	27.0	3.3	0.6	0.8
57.5	42.5	37.5	17.5	-	2.5	-

4　木材利用について（つづき）

(1)　木材の利用を促進するために必要な取組（つづき）
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	木材を使用した机など木製品の利用促進	住宅など建築物における木材利用の促進	生産資材や燃料としての木質資源の利用促進
	人				
林業者モニター	**679**	**100.0**	**67.0**	**88.8**	**61.1**
農政局等別					
北海道	58	100.0	58.6	63.8	55.2
東北	82	100.0	69.5	89.0	70.7
関東	122	100.0	60.7	88.5	61.5
北陸	32	100.0	81.3	96.9	68.8
東海	68	100.0	63.2	86.8	58.8
近畿	74	100.0	62.2	97.3	54.1
中国四国	175	100.0	68.0	90.9	61.7
九州	64	100.0	82.8	93.8	60.9
沖縄	4	100.0	75.0	100.0	25.0
漁業者モニター	**938**	**100.0**	**49.0**	**66.2**	**33.5**
農政局等別					
北海道	71	100.0	45.1	49.3	40.8
東北	85	100.0	44.7	72.9	40.0
関東	105	100.0	44.8	61.0	28.6
北陸	69	100.0	49.3	65.2	29.0
東海	52	100.0	48.1	71.2	30.8
近畿	74	100.0	47.3	68.9	24.3
中国四国	198	100.0	51.5	69.2	36.9
九州	252	100.0	54.0	68.3	34.1
沖縄	32	100.0	34.4	56.3	25.0

単位：%

消費者に魅力的な木材・木製品の開発・供給	新たな木材利用手法に関する技術開発	木材を利用する意義の啓発・普及	林業及び木材流通・加工業者の体質強化	その他	木材利用を促進する取組は必要ない	無回答
70.7	**61.9**	**62.3**	**56.6**	**6.6**	**-**	**0.1**
74.1	58.6	58.6	55.2	-	-	1.7
75.6	68.3	68.3	59.8	3.7	-	-
68.0	55.7	56.6	55.7	9.8	-	-
75.0	71.9	71.9	65.6	3.1	-	-
60.3	60.3	57.4	57.4	5.9	-	-
67.6	59.5	70.3	50.0	10.8	-	-
69.1	62.3	60.0	54.9	6.9	-	-
82.8	64.1	67.2	60.9	7.8	-	-
75.0	100.0	50.0	75.0	-	-	-
57.5	**44.6**	**37.4**	**29.1**	**2.2**	**1.9**	**-**
54.9	49.3	38.0	39.4	-	5.6	-
56.5	44.7	38.8	38.8	3.5	1.2	-
60.0	44.8	32.4	24.8	5.7	1.9	-
53.6	40.6	34.8	27.5	4.3	-	-
51.9	42.3	36.5	25.0	-	3.8	-
66.2	39.2	29.7	28.4	1.4	4.1	-
55.6	43.4	38.4	27.8	1.5	1.0	-
57.9	47.2	42.1	28.2	2.0	1.6	-
62.5	43.8	31.3	21.9	-	-	-

4　木材利用について（つづき）

(1)　木材の利用を促進するために必要な取組（つづき）
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	木材を使用した机など木製品の利用促進	住宅など建築物における木材利用の促進	生産資材や燃料としての木質資源の利用促進
	人				
流通加工業者モニター	**1 288**	**100.0**	**50.2**	**64.8**	**31.4**
業種別					
食品製造業	276	100.0	47.1	58.3	25.4
生鮮食品卸売業	201	100.0	45.8	58.7	24.9
その他食品卸売業	181	100.0	43.6	53.6	28.2
食品小売業	177	100.0	56.5	60.5	30.5
外食産業	184	100.0	54.9	62.5	29.3
素材生産業	41	100.0	58.5	82.9	61.0
製材業	66	100.0	51.5	92.4	40.9
木製品卸売業	41	100.0	51.2	80.5	53.7
木材卸売・小売業	121	100.0	54.5	89.3	43.0
農政局等別					
北海道	72	100.0	47.2	59.7	27.8
東北	141	100.0	56.7	70.9	43.3
関東	311	100.0	47.6	59.5	30.9
北陸	95	100.0	48.4	62.1	18.9
東海	81	100.0	44.4	58.0	40.7
近畿	174	100.0	50.6	62.6	29.9
中国四国	216	100.0	55.6	73.1	31.0
九州	183	100.0	49.2	68.3	30.1
沖縄	15	100.0	33.3	53.3	20.0

単位：%

消費者に魅力的な木材・木製品の開発・供給	新たな木材利用手法に関する技術開発	木材を利用する意義の啓発・普及	林業及び木材流通・加工業者の体質強化	その他	木材利用を促進する取組は必要ない	無回答
62.7	**42.9**	**43.6**	**31.5**	**2.4**	**1.8**	**0.3**
60.9	41.3	41.3	25.7	1.8	2.5	-
62.2	37.8	32.3	24.9	2.5	3.0	1.5
60.2	40.9	35.9	30.9	3.3	3.9	0.6
61.0	44.1	49.2	24.3	2.8	-	-
54.3	39.7	36.4	20.1	1.6	1.6	-
73.2	63.4	63.4	53.7	-	-	-
77.3	50.0	60.6	53.0	3.0	-	-
73.2	56.1	63.4	51.2	2.4	-	-
71.1	46.3	59.5	58.7	3.3	-	-
62.5	36.1	33.3	33.3	1.4	-	1.4
65.2	50.4	54.6	44.7	3.5	0.7	0.7
61.7	44.7	47.3	28.6	2.6	0.6	0.3
53.7	34.7	31.6	29.5	3.2	5.3	1.1
60.5	46.9	46.9	25.9	1.2	3.7	-
66.1	44.8	39.1	23.6	3.4	2.3	-
63.9	42.1	41.7	35.2	1.4	2.3	-
62.8	40.4	44.8	33.9	2.2	1.6	-
66.7	20.0	40.0	13.3	-	-	-

４　木材利用について（つづき）

(1)　木材の利用を促進するために必要な取組（つづき）
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	木材を使用した机など木製品の利用促進	住宅など建築物における木材利用の促進	生産資材や燃料としての木質資源の利用促進
	人				
消費情報提供協力者	**1 372**	**100.0**	**65.4**	**71.3**	**39.8**
男女別					
男　　性	619	100.0	65.6	72.2	39.1
女　　性	753	100.0	65.2	70.5	40.4
年齢階層別					
２０～２９歳	120	100.0	53.3	55.0	33.3
３０～３９	261	100.0	54.0	56.3	34.1
４０～４９	308	100.0	62.3	67.5	34.4
５０～６４	369	100.0	69.4	78.6	41.2
６５歳 以上	314	100.0	77.7	85.0	50.6
男女別・年齢階層別					
男　性					
２０～２９歳	56	100.0	57.1	64.3	37.5
３０～３９	125	100.0	53.6	55.2	32.8
４０～４９	122	100.0	58.2	66.4	26.2
５０～６４	154	100.0	66.9	77.9	37.7
６５歳以上	162	100.0	82.1	87.0	55.6
女　性					
２０～２９歳	64	100.0	50.0	46.9	29.7
３０～３９	136	100.0	54.4	57.4	35.3
４０～４９	186	100.0	65.1	68.3	39.8
５０～６４	215	100.0	71.2	79.1	43.7
６５歳以上	152	100.0	73.0	82.9	45.4
農政局等別					
北　海　道	95	100.0	64.2	65.3	43.2
東　　北	114	100.0	62.3	71.9	43.9
関　　東	377	100.0	65.8	74.3	41.4
北　　陸	81	100.0	56.8	65.4	38.3
東　　海	92	100.0	75.0	80.4	35.9
近　　畿	235	100.0	60.9	63.4	37.4
中　国　四　国	187	100.0	71.7	78.6	39.0
九　　州	178	100.0	67.4	69.7	39.3
沖　　縄	13	100.0	38.5	53.8	30.8

単位：%

消費者に魅力的な木材・木製品の開発・供給	新たな木材利用手法に関する技術開発	木材を利用する意義の啓発・普及	林業及び木材流通・加工業者の体質強化	その他	木材利用を促進する取組は必要ない	無回答
69.0	**47.2**	**46.7**	**36.4**	**3.4**	**0.7**	**0.1**
68.3	49.9	46.7	37.5	4.0	0.6	-
69.5	44.9	46.7	35.6	2.9	0.7	0.1
52.5	36.7	30.0	22.5	0.8	2.5	-
59.4	36.0	36.4	28.0	2.3	1.1	-
68.8	47.4	47.1	29.9	3.2	-	-
74.3	48.2	50.7	42.0	3.8	0.8	-
77.1	58.9	56.7	48.7	5.1	-	0.3
55.4	39.3	37.5	30.4	1.8	3.6	-
53.6	40.0	35.2	31.2	3.2	1.6	-
67.2	50.0	48.4	25.4	2.5	-	-
72.7	45.5	45.5	38.3	5.8	-	-
80.9	65.4	58.6	53.1	4.9	-	-
50.0	34.4	23.4	15.6	-	1.6	-
64.7	32.4	37.5	25.0	1.5	0.7	-
69.9	45.7	46.2	32.8	3.8	-	-
75.3	50.2	54.4	44.7	2.3	1.4	-
73.0	52.0	54.6	44.1	5.3	-	0.7
70.5	50.5	35.8	33.7	2.1	2.1	-
64.9	50.9	42.1	34.2	3.5	0.9	-
71.6	49.9	50.7	42.2	4.0	-	0.3
67.9	34.6	42.0	28.4	3.7	-	-
73.9	46.7	46.7	43.5	3.3	1.1	-
63.0	45.5	45.1	31.9	3.8	0.4	-
77.0	50.8	46.0	33.7	3.2	-	-
61.8	41.6	52.2	36.5	2.8	1.7	-
76.9	46.2	46.2	30.8	-	7.7	-

4　木材利用について（つづき）
(2)　間伐材、廃材等の有効利用の方法についての意向
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	燃料として利用	ガス化し、発電に利用	細かく砕き接着してボード（板）として再生利用
	人				
農業者モニター	**2 976**	**100.0**	**48.3**	**22.6**	**40.2**
経営部門別					
稲作	493	100.0	49.9	24.1	45.2
麦類・雑穀・いも類・豆類	76	100.0	47.4	22.4	44.7
工芸農作物	212	100.0	55.7	26.4	38.2
露地野菜	343	100.0	46.4	23.3	41.1
施設野菜	433	100.0	46.4	24.2	37.9
果樹	389	100.0	48.6	23.7	40.1
施設花き	211	100.0	42.7	19.9	37.0
酪農	291	100.0	44.7	15.5	41.6
肉用牛	182	100.0	54.9	19.8	31.3
養豚	109	100.0	39.4	16.5	40.4
採卵鶏	76	100.0	53.9	32.9	50.0
その他畜産	27	100.0	37.0	22.2	40.7
その他	90	100.0	54.4	20.0	32.2
複合経営	44	100.0	56.8	29.5	45.5
農業地域類型別					
都市的地域	693	100.0	43.3	22.8	42.6
平地農業地域	754	100.0	43.9	23.7	42.4
中間農業地域	955	100.0	49.7	22.1	38.2
山間農業地域	574	100.0	57.7	21.6	37.8
農政局等別					
北海道	185	100.0	48.6	15.1	50.3
東北	356	100.0	58.7	22.5	44.1
関東	680	100.0	46.3	24.1	40.4
北陸	209	100.0	48.3	22.0	41.6
東海	219	100.0	46.6	26.9	38.4
近畿	312	100.0	51.9	26.9	39.7
中国四国	497	100.0	47.1	21.5	38.8
九州	478	100.0	43.1	20.5	35.4
沖縄	40	100.0	45.0	15.0	37.5

単位：%

細かく砕いて家畜の敷料として利用	細かく砕いて紙の原料として再生利用	細かく砕いてたい肥として利用	解体材などを建築材等として再利用	そ の 他	特にない	無 回 答
44.7	**54.3**	**44.7**	**32.3**	**2.2**	**2.5**	**0.7**
38.7	55.6	43.2	39.6	2.0	3.7	1.0
52.6	55.3	43.4	40.8	-	1.3	-
40.6	51.9	52.8	28.3	3.3	3.3	0.9
42.9	55.7	47.8	27.1	3.2	3.2	0.6
39.5	57.3	53.3	28.6	1.2	2.8	0.5
31.9	58.1	59.1	33.9	2.1	2.6	-
30.8	55.5	50.7	26.5	3.8	0.5	1.9
72.2	52.2	26.8	37.8	1.0	1.7	-
73.1	48.9	27.5	30.2	3.3	1.1	0.5
66.1	41.3	22.0	30.3	-	0.9	2.8
35.5	46.1	27.6	28.9	1.3	3.9	2.6
55.6	51.9	25.9	37.0	-	-	-
31.1	48.9	42.2	26.7	4.4	3.3	-
50.0	65.9	47.7	34.1	2.3	2.3	2.3
39.2	55.3	47.5	31.0	2.6	2.2	1.2
46.6	56.2	43.4	34.9	1.6	2.9	1.2
45.5	54.0	44.1	31.6	1.5	2.9	0.3
47.6	51.0	43.9	31.4	3.5	1.7	0.3
51.4	54.6	34.1	37.8	1.1	1.6	1.1
42.1	50.6	36.0	35.4	1.4	2.2	0.8
43.8	56.3	44.0	31.2	2.1	2.2	1.0
40.2	56.9	37.8	37.8	2.4	4.3	-
37.9	51.6	43.8	28.3	0.9	2.7	2.3
38.1	60.3	51.6	32.1	1.6	3.5	-
41.9	54.3	50.1	27.8	3.0	2.8	0.4
57.7	49.8	49.2	33.1	3.3	1.7	0.6
45.0	60.0	47.5	37.5	-	2.5	-

4　木材利用について（つづき）
(2)　間伐材、廃材等の有効利用の方法についての意向（つづき）
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	燃料として利用	ガス化し、発電に利用	細かく砕き接着してボード（板）として再生利用
	人				
林業者モニター	**679**	**100.0**	**71.3**	**41.8**	**38.9**
農政局等別					
北海道	58	100.0	70.7	29.3	41.4
東北	82	100.0	81.7	46.3	52.4
関東	122	100.0	71.3	40.2	35.2
北陸	32	100.0	68.8	37.5	50.0
東海	68	100.0	77.9	60.3	23.5
近畿	74	100.0	56.8	47.3	39.2
中国四国	175	100.0	73.7	41.7	40.6
九州	64	100.0	65.6	26.6	32.8
沖縄	4	100.0	25.0	50.0	25.0
漁業者モニター	**938**	**100.0**	**56.7**	**25.7**	**47.8**
農政局等別					
北海道	71	100.0	62.0	16.9	57.7
東北	85	100.0	64.7	30.6	58.8
関東	105	100.0	52.4	24.8	56.2
北陸	69	100.0	47.8	27.5	44.9
東海	52	100.0	61.5	34.6	53.8
近畿	74	100.0	48.6	31.1	41.9
中国四国	198	100.0	59.6	23.7	42.9
九州	252	100.0	56.7	25.8	42.5
沖縄	32	100.0	50.0	15.6	50.0

単位：%

細かく砕いて家畜の敷料として利用	細かく砕いて紙の原料として再生利用	細かく砕いてたい肥として利用	解体材などを建築材等として再利用	そ の 他	特にない	無 回 答
45.4	**54.8**	**55.5**	**36.2**	**6.0**	**1.6**	**0.3**
63.8	50.0	53.4	50.0	1.7	1.7	-
48.8	58.5	51.2	37.8	4.9	1.2	-
39.3	58.2	52.5	32.8	8.2	1.6	-
53.1	65.6	59.4	65.6	9.4	-	-
38.2	42.6	60.3	26.5	2.9	1.5	-
32.4	50.0	52.7	36.5	13.5	4.1	-
41.1	55.4	56.0	32.6	4.6	-	0.6
65.6	59.4	64.1	32.8	3.1	4.7	1.6
50.0	50.0	50.0	50.0	25.0	-	-
23.5	**59.6**	**33.8**	**48.0**	**2.3**	**5.2**	**1.2**
22.5	66.2	31.0	64.8	1.4	5.6	-
16.5	70.6	20.0	50.6	2.4	5.9	-
22.9	58.1	32.4	46.7	3.8	5.7	1.9
15.9	53.6	29.0	47.8	2.9	5.8	1.4
19.2	40.4	26.9	50.0	1.9	3.8	1.9
16.2	55.4	24.3	50.0	1.4	4.1	2.7
20.2	53.0	36.4	44.9	2.0	5.6	2.0
33.3	67.1	42.5	42.5	2.8	5.6	0.4
28.1	56.3	40.6	62.5	-	-	-

4　木材利用について（つづき）
(2)　間伐材、廃材等の有効利用の方法についての意向（つづき）
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	燃料として利用	ガス化し、発電に利用	細かく砕き接着してボード（板）として再生利用
	人				
流通加工業者モニター	**1 288**	**100.0**	**50.9**	**27.7**	**51.6**
業種別					
食品製造業	276	100.0	44.2	25.4	55.1
生鮮食品卸売業	201	100.0	49.8	25.4	54.7
その他食品卸売業	181	100.0	45.9	21.5	54.1
食品小売業	177	100.0	50.8	30.5	59.3
外食産業	184	100.0	51.1	25.5	51.1
素材生産業	41	100.0	63.4	46.3	36.6
製材業	66	100.0	63.6	42.4	28.8
木製品卸売業	41	100.0	58.5	24.4	58.5
木材卸売・小売業	121	100.0	62.0	32.2	39.7
農政局等別					
北海道	72	100.0	45.8	23.6	54.2
東北	141	100.0	57.4	26.2	46.8
関東	311	100.0	49.8	28.3	51.4
北陸	95	100.0	51.6	26.3	51.6
東海	81	100.0	49.4	29.6	55.6
近畿	174	100.0	50.0	30.5	50.0
中国四国	216	100.0	56.5	26.4	51.4
九州	183	100.0	47.0	28.4	55.2
沖縄	15	100.0	20.0	26.7	46.7

単位：%

細かく砕いて家畜の敷料として利用	細かく砕いて紙の原料として再生利用	細かく砕いてたい肥として利用	解体材などを建築材等として再利用	そ の 他	特にない	無 回 答
27.7	**58.9**	**33.7**	**41.5**	**1.5**	**3.6**	**0.2**
24.6	61.6	33.7	46.0	1.1	2.9	-
22.4	57.2	27.4	38.8	-	5.5	1.0
23.2	60.8	32.0	40.3	0.6	7.7	-
26.0	59.9	35.0	45.2	1.7	2.8	-
25.0	59.2	32.6	45.7	3.3	3.3	-
43.9	65.9	48.8	31.7	-	-	-
47.0	53.0	42.4	30.3	-	1.5	-
22.0	56.1	24.4	29.3	2.4	-	-
43.0	52.9	39.7	38.8	4.1	0.8	0.8
37.5	54.2	22.2	38.9	-	2.8	-
27.0	58.2	36.2	46.1	0.7	4.3	0.7
28.6	61.7	34.4	44.4	2.6	2.9	0.6
21.1	47.4	34.7	40.0	3.2	6.3	-
22.2	61.7	28.4	27.2	-	2.5	-
25.3	60.3	36.8	38.5	1.1	3.4	-
25.0	56.0	31.5	43.5	0.9	4.6	-
34.4	63.9	34.4	42.1	1.6	2.7	-
26.7	53.3	60.0	33.3	-	-	-

４　木材利用について（つづき）
(2)　間伐材、廃材等の有効利用の方法についての意向（つづき）
（複数回答（該当するものすべて））

区　　分	回答者数	計	燃料として利用	ガス化し、発電に利用	細かく砕き接着してボード（板）として再生利用
	人				
消費情報提供協力者	**1 372**	**100.0**	**58.4**	**37.5**	**64.1**
男女別					
男　　性	619	100.0	54.8	35.7	66.4
女　　性	753	100.0	61.4	38.9	62.3
年齢階層別					
２０～２９歳	120	100.0	60.8	32.5	50.0
３０～３９	261	100.0	60.5	30.3	60.5
４０～４９	308	100.0	55.5	32.5	61.0
５０～６４	369	100.0	56.1	39.8	68.6
６５歳 以上	314	100.0	61.1	47.5	70.4
男女別・年齢階層別					
男　性					
２０～２９歳	56	100.0	58.9	35.7	51.8
３０～３９	125	100.0	56.8	32.0	66.4
４０～４９	122	100.0	50.8	32.0	60.7
５０～６４	154	100.0	51.3	31.8	66.2
６５歳以上	162	100.0	58.0	45.1	75.9
女　性					
２０～２９歳	64	100.0	62.5	29.7	48.4
３０～３９	136	100.0	64.0	28.7	55.1
４０～４９	186	100.0	58.6	32.8	61.3
５０～６４	215	100.0	59.5	45.6	70.2
６５歳以上	152	100.0	64.5	50.0	64.5
農政局等別					
北　海　道	95	100.0	56.8	34.7	68.4
東　　北	114	100.0	58.8	30.7	68.4
関　　東	377	100.0	59.7	42.7	63.7
北　　陸	81	100.0	60.5	23.5	64.2
東　　海	92	100.0	57.6	39.1	71.7
近　　畿	235	100.0	58.3	35.7	63.8
中国四国	187	100.0	59.4	38.5	61.5
九　　州	178	100.0	54.5	38.8	60.1
沖　　縄	13	100.0	61.5	38.5	53.8

単位：%

細かく砕いて家畜の敷料として利用	細かく砕いて紙の原料として再生利用	細かく砕いてたい肥として利用	解体材などを建築材等として再利用	そ の 他	特にない	無 回 答
33.5	**69.0**	**37.6**	**55.0**	**2.0**	**1.1**	**0.1**
31.7	69.3	37.3	53.8	1.3	1.5	-
34.9	68.7	37.8	56.0	2.5	0.8	0.1
25.8	61.7	25.0	38.3	5.0	3.3	-
28.7	61.3	29.1	45.6	1.5	0.4	-
26.3	65.6	31.8	54.5	2.6	1.3	-
35.5	70.7	43.1	61.2	1.6	0.8	-
44.9	79.3	48.7	62.4	1.0	1.0	0.3
26.8	57.1	28.6	37.5	5.4	7.1	-
25.6	60.0	32.0	42.4	0.8	-	-
20.5	63.9	27.9	49.2	1.6	1.6	-
30.5	70.1	39.0	64.3	0.6	1.3	-
47.5	84.0	50.0	61.7	0.6	0.6	-
25.0	65.6	21.9	39.1	4.7	-	-
31.6	62.5	26.5	48.5	2.2	0.7	-
30.1	66.7	34.4	58.1	3.2	1.1	-
39.1	71.2	46.0	59.1	2.3	0.5	-
42.1	74.3	47.4	63.2	1.3	1.3	0.7
27.4	74.7	31.6	57.9	2.1	1.1	1.1
36.8	74.6	36.8	55.3	-	0.9	-
37.4	67.4	34.2	57.3	2.4	0.5	-
28.4	69.1	37.0	55.6	1.2	2.5	-
38.0	72.8	45.7	59.8	2.2	1.1	-
29.4	66.0	35.7	54.9	1.7	0.9	-
33.2	71.1	46.5	49.7	2.7	2.1	-
33.1	65.2	37.6	53.4	2.2	0.6	-
15.4	69.2	38.5	30.8	-	7.7	-

5　バイオマスエネルギーについて

(1)　バイオマスエネルギーの利用推進についての意向

単位：%

区分	回答者数	計	石油に替わるエネルギーは必要なので、利用を推進すべき	ごみ問題の解決につながるので、利用を推進すべき	地球温暖化の防止につながるので、利用を推進すべき	その他	利用を進める必要はない	わからない	無回答
	人								
農業者モニター	**2 976**	**100.0**	**35.8**	**37.4**	**19.3**	**1.6**	**0.7**	**4.9**	**0.3**
経営部門別									
稲作	493	100.0	32.5	38.3	19.1	2.8	1.0	5.7	0.6
麦類・雑穀・いも類・豆類	76	100.0	26.3	39.5	28.9	2.6	-	2.6	-
工芸農作物	212	100.0	39.2	34.9	19.3	0.9	0.5	4.7	0.5
露地野菜	343	100.0	36.2	37.6	19.8	1.2	0.3	4.7	0.3
施設野菜	433	100.0	36.3	37.4	21.5	1.2	0.2	3.2	0.2
果樹	389	100.0	40.6	36.5	16.7	1.5	0.5	4.1	-
施設花き	211	100.0	40.3	37.9	15.6	0.9	1.9	2.8	0.5
酪農	291	100.0	35.7	41.9	15.5	1.4	1.0	4.5	-
肉用牛	182	100.0	37.4	31.9	21.4	2.2	1.1	5.5	0.5
養豚	109	100.0	28.4	34.9	24.8	0.9	0.9	10.1	-
採卵鶏	76	100.0	31.6	42.1	17.1	1.3	-	7.9	-
その他畜産	27	100.0	37.0	33.3	22.2	3.7	-	3.7	-
その他	90	100.0	36.7	30.0	22.2	1.1	-	10.0	-
複合経営	44	100.0	20.5	50.0	18.2	-	2.3	9.1	-
農業地域類型別									
都市的地域	693	100.0	33.3	40.1	20.1	1.4	0.4	4.5	0.1
平地農業地域	754	100.0	35.5	36.1	20.7	1.6	0.7	5.2	0.3
中間農業地域	955	100.0	34.6	39.2	18.6	1.8	0.7	4.8	0.3
山間農業地域	574	100.0	41.3	33.1	17.6	1.4	1.0	5.2	0.3
農政局等別									
北海道	185	100.0	36.8	29.2	24.9	2.2	1.1	5.9	-
東北	356	100.0	37.9	35.7	18.5	3.4	1.1	3.1	0.3
関東	680	100.0	33.1	40.3	20.4	1.5	0.6	3.8	0.3
北陸	209	100.0	35.4	39.7	12.9	2.9	0.5	8.6	-
東海	219	100.0	32.4	42.9	18.3	0.5	-	5.5	0.5
近畿	312	100.0	37.8	35.3	18.6	1.6	1.0	5.4	0.3
中国四国	497	100.0	35.6	37.2	19.7	1.0	0.8	5.6	-
九州	478	100.0	37.7	37.4	18.6	0.8	0.6	4.2	0.6
沖縄	40	100.0	45.0	20.0	27.5	-	-	7.5	-

単位：%

区　　分	回答者数	計	石油に替わるエネルギーは必要なので、利用を推進すべき	ごみ問題の解決につながるので、利用を推進すべき	地球温暖化の防止につながるので、利用を推進すべき	その他	利用を進める必要はない	わからない	無回答
	人								
林業者モニター	**679**	**100.0**	**41.8**	**29.6**	**23.3**	**2.4**	**0.3**	**2.7**	**-**
農政局等別									
北　海　道	58	100.0	37.9	41.4	19.0	-	-	1.7	-
東　北	82	100.0	39.0	34.1	20.7	3.7	-	2.4	-
関　東	122	100.0	49.2	28.7	16.4	2.5	-	3.3	-
北　陸	32	100.0	34.4	28.1	31.3	-	-	6.3	-
東　海	68	100.0	41.2	22.1	29.4	4.4	1.5	1.5	-
近　畿	74	100.0	39.2	27.0	29.7	2.7	1.4	-	-
中　国　四　国	175	100.0	40.0	30.9	23.4	2.3	-	3.4	-
九　州	64	100.0	45.3	25.0	25.0	1.6	-	3.1	-
沖　縄	4	100.0	75.0	-	25.0	-	-	-	-
漁業者モニター	**938**	**100.0**	**38.2**	**34.2**	**22.0**	**0.7**	**0.2**	**4.4**	**0.3**
農政局等別									
北　海　道	71	100.0	43.7	25.4	25.4	1.4	-	2.8	1.4
東　北	85	100.0	30.6	50.6	12.9	-	-	4.7	1.2
関　東	105	100.0	36.2	32.4	25.7	-	-	5.7	-
北　陸	69	100.0	29.0	40.6	24.6	-	-	5.8	-
東　海	52	100.0	28.8	34.6	30.8	-	-	5.8	-
近　畿	74	100.0	29.7	37.8	27.0	-	-	4.1	1.4
中　国　四　国	198	100.0	42.4	32.3	18.7	2.0	0.5	4.0	-
九　州	252	100.0	45.6	30.2	19.4	0.8	0.4	3.6	-
沖　縄	32	100.0	21.9	37.5	34.4	-	-	6.3	-

5　バイオマスエネルギーについて（つづき）
(1)　バイオマスエネルギーの利用推進についての意向（つづき）

単位：%

区　　分	回答者数	計	石油に替わるエネルギーは必要なので、利用を推進すべき	ごみ問題の解決につながるので、利用を推進すべき	地球温暖化の防止につながるので、利用を推進すべき	その他	利用を進める必要はない	わからない	無回答
	人								
流通加工業者モニター	**1 288**	**100.0**	**36.0**	**40.2**	**18.6**	**0.3**	**0.5**	**4.0**	**0.3**
業種別									
食品製造業	276	100.0	31.9	46.4	17.0	0.4	0.7	3.6	-
生鮮食品卸売業	201	100.0	29.4	43.3	22.4	-	-	4.0	1.0
その他食品卸売業	181	100.0	35.9	40.9	16.6	0.6	1.1	5.0	-
食品小売業	177	100.0	42.4	32.8	19.2	0.6	-	4.5	0.6
外食産業	184	100.0	33.7	36.4	25.0	-	-	4.9	-
素材生産業	41	100.0	46.3	31.7	22.0	-	-	-	-
製材業	66	100.0	47.0	37.9	10.6	-	1.5	3.0	-
木製品卸売業	41	100.0	41.5	36.6	12.2	-	-	9.8	-
木材卸売・小売業	121	100.0	39.7	42.1	14.0	0.8	0.8	1.7	0.8
農政局等別									
北海道	72	100.0	37.5	41.7	18.1	-	-	2.8	-
東北	141	100.0	28.4	48.2	21.3	0.7	0.7	-	0.7
関東	311	100.0	40.5	39.5	14.5	0.3	0.3	4.2	0.6
北陸	95	100.0	37.9	37.9	16.8	-	-	7.4	-
東海	81	100.0	34.6	45.7	16.0	-	1.2	2.5	-
近畿	174	100.0	36.8	39.1	17.2	0.6	-	5.7	0.6
中国四国	216	100.0	34.7	38.9	22.7	-	0.9	2.8	-
九州	183	100.0	35.5	35.5	21.9	0.5	0.5	6.0	-
沖縄	15	100.0	20.0	46.7	26.7	-	-	6.7	-

単位：%

区　　分	回答者数	計	石油に替わるエネルギーは必要なので、利用を推進すべき	ごみ問題につながるので、利用を推進すべき	地球温暖化の防止につながるので、利用を推進すべき	その他	利用を進める必要はない	わからない	無回答
	人								
消費情報提供協力者	**1 372**	**100.0**	**35.9**	**29.9**	**28.7**	**1.8**	**0.4**	**3.2**	**-**
男女別									
男　　性	619	100.0	36.7	32.8	25.0	1.5	0.5	3.6	-
女　　性	753	100.0	35.3	27.5	31.7	2.1	0.4	2.9	-
年齢階層別									
２０～２９歳	120	100.0	35.8	28.3	28.3	0.8	-	6.7	-
３０～３９	261	100.0	33.3	31.0	28.4	2.3	0.4	4.6	-
４０～４９	308	100.0	38.3	34.4	22.4	1.0	0.6	3.2	-
５０～６４	369	100.0	36.9	25.2	32.5	3.0	0.5	1.9	-
６５歳 以上	314	100.0	34.7	30.6	30.9	1.3	0.3	2.2	-
男女別・年齢階層別									
男　性									
２０～２９歳	56	100.0	37.5	30.4	25.0	-	-	7.1	-
３０～３９	125	100.0	36.0	32.8	25.6	3.2	0.8	1.6	-
４０～４９	122	100.0	38.5	33.6	21.3	0.8	1.6	4.1	-
５０～６４	154	100.0	39.6	27.3	27.3	1.9	-	3.9	-
６５歳以上	162	100.0	32.7	38.3	25.3	0.6	-	3.1	-
女　性									
２０～２９歳	64	100.0	34.4	26.6	31.3	1.6	-	6.3	-
３０～３９	136	100.0	30.9	29.4	30.9	1.5	-	7.4	-
４０～４９	186	100.0	38.2	34.9	23.1	1.1	-	2.7	-
５０～６４	215	100.0	34.9	23.7	36.3	3.7	0.9	0.5	-
６５歳以上	152	100.0	36.8	22.4	36.8	2.0	0.7	1.3	-
農政局等別									
北　海　道	95	100.0	32.6	26.3	36.8	3.2	-	1.1	-
東　　北	114	100.0	39.5	33.3	25.4	-	-	1.8	-
関　　東	377	100.0	37.1	27.9	30.0	2.7	0.3	2.1	-
北　　陸	81	100.0	43.2	28.4	17.3	-	2.5	8.6	-
東　　海	92	100.0	31.5	31.5	33.7	1.1	-	2.2	-
近　　畿	235	100.0	35.7	29.8	26.4	2.1	0.9	5.1	-
中国四国	187	100.0	33.7	34.2	25.1	1.6	0.5	4.8	-
九　　州	178	100.0	35.4	28.1	33.1	1.7	-	1.7	-
沖　　縄	13	100.0	23.1	46.2	30.8	-	-	-	-

5　バイオマスエネルギーについて（つづき）
(2)　廃棄物をバイオマスエネルギーに利用することについての意向

単位：%

区分	回答者数	計	廃棄物を有償で引き取ってもらえるのであれば、廃棄物のエネルギー利用に協力したい	採算がとれるのであれば、自ら廃棄物をエネルギーに利用したい	廃棄物をエネルギーに利用する方法がわかれば、取り組みたい	廃棄物をエネルギーとして利用することは、特に考えていない	その他	わからない	無回答
	人								
農業者モニター	**2 976**	**100.0**	**27.3**	**26.5**	**22.1**	**14.3**	**2.1**	**7.1**	**0.5**
経営部門別									
稲作	493	100.0	26.0	27.0	23.1	11.4	2.4	9.1	1.0
麦類・雑穀・いも類・豆類	76	100.0	30.3	23.7	23.7	18.4	-	3.9	-
工芸農作物	212	100.0	29.7	19.3	23.6	16.0	1.9	9.0	0.5
露地野菜	343	100.0	25.9	24.5	22.2	16.6	2.0	7.6	1.2
施設野菜	433	100.0	28.2	25.9	26.6	12.2	1.2	5.8	0.2
果樹	389	100.0	25.7	24.2	25.2	17.5	1.8	5.7	-
施設花き	211	100.0	26.5	25.6	20.9	15.2	3.3	7.1	1.4
酪農	291	100.0	28.9	33.0	13.4	15.1	3.4	6.2	-
肉用牛	182	100.0	27.5	32.4	18.1	13.7	0.5	7.1	0.5
養豚	109	100.0	27.5	33.0	11.9	16.5	0.9	10.1	-
採卵鶏	76	100.0	28.9	23.7	26.3	14.5	3.9	2.6	-
その他畜産	27	100.0	14.8	44.4	22.2	11.1	3.7	3.7	-
その他	90	100.0	30.0	24.4	24.4	8.9	2.2	8.9	1.1
複合経営	44	100.0	34.1	20.5	20.5	9.1	6.8	9.1	-
農業地域類型別									
都市的地域	693	100.0	27.0	26.8	23.5	14.1	2.5	5.9	0.1
平地農業地域	754	100.0	25.6	26.0	21.2	17.4	1.7	7.4	0.7
中間農業地域	955	100.0	27.9	25.2	22.8	13.5	2.4	7.4	0.7
山間農業地域	574	100.0	29.1	28.7	20.2	12.0	1.7	7.7	0.5
農政局等別									
北海道	185	100.0	26.5	32.4	18.9	13.0	1.6	7.6	-
東北	356	100.0	30.6	29.5	18.8	14.0	2.0	4.5	0.6
関東	680	100.0	24.7	26.8	22.1	16.6	2.1	6.6	1.2
北陸	209	100.0	29.7	20.1	19.1	19.6	3.3	8.1	-
東海	219	100.0	32.4	25.6	18.7	11.9	1.4	9.1	0.9
近畿	312	100.0	25.0	26.3	25.0	13.5	2.9	7.1	0.3
中国四国	497	100.0	27.4	26.8	21.9	13.1	2.6	8.0	0.2
九州	478	100.0	26.4	25.5	26.4	12.3	1.5	7.5	0.4
沖縄	40	100.0	35.0	15.0	27.5	17.5	-	5.0	-

単位：%

区　　分	回答者数	計	廃棄物を有償で引き取ってもらえるのであれば、廃棄物のエネルギー利用に協力したい	採算がとれるのであれば、自ら廃棄物をエネルギーに利用したい	廃棄物をエネルギーに利用する方法がわかれば、取り組みたい	廃棄物をエネルギーとして利用することは、特に考えていない	その他	わからない	無回答
	人								
林業者モニター	**679**	**100.0**	**45.7**	**23.7**	**17.7**	**5.2**	**2.9**	**4.9**	**-**
農政局等別									
北海道	58	100.0	50.0	19.0	24.1	-	-	6.9	-
東北	82	100.0	58.5	20.7	11.0	3.7	3.7	2.4	-
関東	122	100.0	42.6	23.8	18.0	8.2	3.3	4.1	-
北陸	32	100.0	46.9	18.8	15.6	9.4	3.1	6.3	-
東海	68	100.0	36.8	35.3	16.2	1.5	7.4	2.9	-
近畿	74	100.0	43.2	27.0	18.9	5.4	2.7	2.7	-
中国四国	175	100.0	42.9	24.0	18.3	6.9	2.3	5.7	-
九州	64	100.0	51.6	17.2	17.2	3.1	1.6	9.4	-
沖縄	4	100.0	25.0	25.0	50.0	-	-	-	-
漁業者モニター	**938**	**100.0**	**39.7**	**15.8**	**25.6**	**6.7**	**2.9**	**8.5**	**0.9**
農政局等別									
北海道	71	100.0	39.4	12.7	32.4	4.2	2.8	7.0	1.4
東北	85	100.0	51.8	14.1	17.6	5.9	2.4	7.1	1.2
関東	105	100.0	31.4	20.0	24.8	5.7	3.8	12.4	1.9
北陸	69	100.0	43.5	4.3	29.0	2.9	4.3	14.5	1.4
東海	52	100.0	42.3	13.5	25.0	7.7	1.9	9.6	-
近畿	74	100.0	31.1	13.5	28.4	9.5	-	14.9	2.7
中国四国	198	100.0	35.9	18.7	25.3	8.1	2.5	9.6	-
九州	252	100.0	42.1	17.9	24.6	7.5	4.0	3.6	0.4
沖縄	32	100.0	46.9	12.5	31.3	3.1	-	6.3	-

5　バイオマスエネルギーについて（つづき）
(2)　廃棄物をバイオマスエネルギーに利用することについての意向（つづき）

単位：%

区　　分	回答者数	計	廃棄物を有償で引き取ってもらえるのであれば、廃棄物のエネルギー利用に協力したい	採算がとれるのであれば、自ら廃棄物をエネルギーに利用したい	廃棄物をエネルギーに利用する方法がわかれば、取り組みたい	廃棄物をエネルギーとして利用することは、特に考えていない	その他	わからない	無回答
	人								
流通加工業者モニター	**1 288**	**100.0**	**38.8**	**21.3**	**18.1**	**9.5**	**1.6**	**10.1**	**0.6**
業種別									
食品製造業	276	100.0	35.9	20.7	17.0	14.1	2.2	10.1	-
生鮮食品卸売業	201	100.0	41.3	15.4	16.4	12.9	1.5	10.9	1.5
その他食品卸売業	181	100.0	38.7	18.8	17.1	10.5	1.7	12.7	0.6
食品小売業	177	100.0	34.5	20.9	22.0	9.0	1.7	11.3	0.6
外食産業	184	100.0	30.4	25.0	23.4	7.6	1.1	12.5	-
素材生産業	41	100.0	51.2	26.8	17.1	-	-	4.9	-
製材業	66	100.0	50.0	28.8	10.6	4.5	1.5	3.0	1.5
木製品卸売業	41	100.0	41.5	24.4	19.5	2.4	2.4	7.3	2.4
木材卸売・小売業	121	100.0	49.6	24.0	14.9	4.1	0.8	5.8	0.8
農政局等別									
北海道	72	100.0	34.7	26.4	20.8	11.1	-	6.9	-
東北	141	100.0	39.7	23.4	19.9	8.5	0.7	7.1	0.7
関東	311	100.0	37.0	21.5	17.4	9.3	1.3	12.2	1.3
北陸	95	100.0	43.2	20.0	14.7	9.5	1.1	11.6	-
東海	81	100.0	39.5	23.5	21.0	4.9	3.7	7.4	-
近畿	174	100.0	38.5	19.5	16.7	11.5	1.1	10.9	1.7
中国四国	216	100.0	42.6	23.6	14.8	10.6	2.3	6.0	-
九州	183	100.0	34.4	15.8	23.0	9.3	2.2	15.3	-
沖縄	15	100.0	60.0	20.0	13.3	6.7	-	-	-

(3) バイオマス発電の利用推進のために必要な取組
（複数回答（該当するものすべて））

単位：%

区分	回答者数	計	電気と利用者が負担	バイオマス発電のための設備整備支援	研究開発に関する技術	バイオマスエネルギーに関する情報提供及び啓発	その他	バイオマス発電の利用推進のために必要な取組はないと思う	わからない	無回答
	人									
消費情報提供協力者	**1 372**	**100.0**	**29.2**	**74.6**	**73.9**	**61.2**	**1.5**	**0.9**	**3.4**	**0.1**
男女別										
男性	619	100.0	29.4	73.3	74.2	61.2	1.1	1.3	3.7	0.2
女性	753	100.0	29.0	75.6	73.7	61.2	1.7	0.7	3.2	0.1
年齢階層別										
２０～２９歳	120	100.0	21.7	65.8	65.0	45.8	0.8	-	9.2	-
３０～３９	261	100.0	21.8	69.7	64.0	56.7	1.1	1.1	3.4	-
４０～４９	308	100.0	29.2	72.7	72.4	58.4	2.6	1.6	3.6	-
５０～６４	369	100.0	32.2	79.1	78.0	66.9	1.1	0.8	2.4	0.3
６５歳以上	314	100.0	34.4	78.3	82.2	66.9	1.3	0.6	2.2	0.3
男女別・年齢階層別										
男性										
２０～２９歳	56	100.0	28.6	66.1	67.9	51.8	-	-	8.9	-
３０～３９	125	100.0	20.0	69.6	67.2	53.6	1.6	1.6	3.2	-
４０～４９	122	100.0	28.7	68.9	65.6	57.4	1.6	3.3	4.9	-
５０～６４	154	100.0	29.2	73.4	75.3	64.9	1.3	1.3	2.6	0.6
６５歳以上	162	100.0	37.7	82.1	87.0	69.8	0.6	-	2.5	-
女性										
２０～２９歳	64	100.0	15.6	65.6	62.5	40.6	1.6	-	9.4	-
３０～３９	136	100.0	23.5	69.9	61.0	59.6	0.7	0.7	3.7	-
４０～４９	186	100.0	29.6	75.3	76.9	59.1	3.2	0.5	2.7	-
５０～６４	215	100.0	34.4	83.3	80.0	68.4	0.9	0.5	2.3	-
６５歳以上	152	100.0	30.9	74.3	77.0	63.8	2.0	1.3	2.0	0.7
農政局等別										
北海道	95	100.0	23.2	78.9	77.9	62.1	3.2	-	1.1	-
東北	114	100.0	29.8	78.9	72.8	66.7	0.9	0.9	3.5	-
関東	377	100.0	31.8	77.2	75.1	64.5	2.9	0.3	2.4	0.5
北陸	81	100.0	22.2	64.2	67.9	63.0	-	3.7	7.4	-
東海	92	100.0	29.3	78.3	79.3	58.7	2.2	1.1	1.1	-
近畿	235	100.0	23.4	72.3	73.6	56.6	0.4	0.9	4.7	-
中国四国	187	100.0	35.8	68.4	72.2	59.9	1.1	1.6	4.8	-
九州	178	100.0	30.9	76.4	73.0	60.1	-	1.1	2.8	-
沖縄	13	100.0	15.4	69.2	61.5	38.5	-	-	7.7	-

〔参考〕

平成13年度 農林水産情報交流ネットワーク事業　全国アンケート票

循環型社会に向けた農林水産業の役割に関する意識・意向について

（平成13年12月～14年１月）　　農林水産省

アンケート票に記載いただいた内容は秘密扱いとし、統計を作成する以外の目的に使用することはありませんので、ありのままを回答用紙に御記入ください。

21世紀を迎えた今、地球温暖化問題をはじめとして、人間活動が地球の環境に与える影響の大きさが認識されるようになり、今までの「大量生産・大量消費・大量廃棄」の社会から、循環型社会への転換が求められるようになってきています。農林水産業は自然循環の中で営まれいる産業であるため、循環型社会を形作っていく上で、その果たす役割が期待されています。

今回のアンケートは、今後、農林水産業において循環型社会に向けた施策を進めていく上で、環境への配慮や必要な取組について意識・意向をお伺いするものです。

問１　あなたが関心を持っている環境問題について、お答えください。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　地球環境問題（地球温暖化問題、オゾン層の破壊など）
2　廃棄物問題（ごみ問題、資源のリサイクルなど）
3　エネルギー問題（省エネルギー、新エネルギーなど）
4　多様な野生動植物の保護
5　自然環境の保護（森林、国立公園、景観など）
6　身近な自然の保全・整備（親水公園、里山づくりなど）
7　有害化学物質問題（ダイオキシン、環境ホルモンなど）
8　大気汚染・水質汚濁などの公害問題
9　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
10　特に関心がない

注：　新エネルギーとは、太陽光や太陽熱、風力、バイオマス（家畜排せつ物、林地残材、木くず、食品廃棄物などの生物系資材）等を利用した化石燃料（石油など）に替わる新しいエネルギーをいいます。

問２　あなたの家庭で日常生活で心がけている環境問題への取組がありましたら、お答えください。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　ごみの分別収集への協力
2　牛乳パック・ペットボトルなどの回収ボックスへの持ち込み
3　食べ残しを減らす・生ごみのたい肥化などによるごみの減量化
4　簡易包装・買い物袋持参などによるごみの減量化
5　環境に配慮した洗剤の使用
6　リサイクル商品などの環境にやさしい商品の購入
7　省エネルギー（節電、省エネ機器、公共交通機関利用など）
8　山や川、海でのごみ拾いや地域周辺の草刈り、水路掃除
9　環境問題の学習（講演会に参加、読書など）
10　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
11　特に心がけていることはない

〔農業者モニター、林業者モニター、漁業者モニター及び流通加工業者モニター〕

問３　生産（事業）活動を行うなかで、環境に与える負荷を減らすなどの環境の保全につながる活動を行うことについて、どう思いますか。
（主な番号１つを選択して回答用紙に○印を付してください。）

１　すでに行っており、今後も積極的に取り組みたい
２　今は行っていないが、今後取り組んでいきたい
３　行いたいと思っているが、取り組みにくい
４　どうしたら環境に良い活動となるのかわからない
５　環境に与える影響を考えたことはない
６　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）

〔農業者モニター、林業者モニター、漁業者モニター及び流通加工業者モニター〕

問４　あなたの生産（事業）活動に伴って発生した不要物について、再生利用や有効利用を図ろうとした場合、問題になると思うことは何ですか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

１　費用面で負担が増加する
２　再生利用を図る上での規制が厳しい
３　再生利用などを行ってくれる者がいない
４　労力面での負担が増加する
５　再生利用を図るために手を加えたとしても引取先がない
６　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
７　特に問題はない
８　特に再生利用などを図ろうとは思わない

注：　生産活動に伴って発生した不要物とは、主生産物の生産に付随して発生する家畜排せつ物、食品残さ、林地残材、木くず等や資材（プラスチック類、包装・容器類、施設設備、生産機材等）等をいいます。

〔農業者モニターのみ〕

問５　あなたが農業生産において、環境問題への取組として、どのようなことを行っていきたい（実際に行っていることを含む。）と思いますか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

１　化学合成農薬の使用低減
２　化学肥料の使用低減
３　たい肥施用等を通じた土づくり
４　有機農産物の生産
５　稲わら等の作物残さのたい肥化によるリサイクル
６　稲わら等の作物残さの飼料化によるリサイクル
７　農業使用済みプラスチック（廃プラ）の再生処理
８　農業施設や機械等における省エネ
９　農業施設や機械等において化石燃料（石油など）・電気以外のエネルギーを使用
10　住宅解体材などを農業施設や畜舎などに利用
11　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
12　特にない

〔農業者モニターのみ〕
（販売を目的として家畜の飼養を行っている方にお聞きします。）

問６　あなたが農業・畜産業生産において、資源循環への取組として、どのようなことを行っていきたい（実際に行っていることを含む。）と思いますか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　家畜排せつ物のたい肥化・液肥化（共同処理・個人処理とも）
2　家畜排せつ物を浄化して処理（共同処理・個人処理とも）
3　家畜排せつ物のたい肥化の耕種農家との連携
4　地域住民の生ごみを利用した家畜排せつ物のたい肥化
5　畜舎への住宅解体材等の利用
6　家畜の敷料への稲わら、おがくず等の利用
7　畜舎の冷暖房に木くず、鶏ふんなどを新エネルギーとして使用
8　食品廃棄物・生ごみを利用した飼料の使用
9　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
10　特にない

〔林業者モニターのみ〕

問７　あなたが林業生産において、環境問題への取組として、どのようなことを行っていきたい（実際に行っていることを含む。）と思いますか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　間伐材の有効利用
2　林地残材の有効活用
3　混交林の育成等による多様な野生動植物が共生できる森づくり
4　水資源かん養機能の維持・向上
5　自己所有林以外における森林整備ボランティア
6　林業機械等における省エネ機器の導入
7　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
8　特にない

〔漁業者モニターのみ〕

問８　あなたが漁業生産において、環境問題への取組として、どのようなことを行っていきたい（実際に行っていることを含む。）と思いますか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　海域環境に配慮した漁法による漁獲
2　海域環境に配慮した漁具の使用
3　餌料・医薬品の工夫など海域環境に配慮した養殖業
4　漁具の流出防止
5　水産加工残さのリサイクル
6　低燃費漁船の利用
7　海浜清掃など漁場・海岸の環境保全
8　漁場保全のための森づくり活動
9　藻場造成活動
10　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
11　特にない

〔流通加工業者モニターのみ〕

問９　あなたが食品流通・加工業を行うに当たって、環境問題への取組として、どのようなことを行っていきたい（実際に行っていることを含む。）と思いますか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　リサイクルボックスを設置するなど容器等のリサイクル
2　再生利用可能な容器・包装の利用
3　簡易包装・輸送資材の再利用化など廃棄物の減量化
4　仕入れ・物流の情報化による食品廃棄物の発生抑制
5　加工の工夫等による食品廃棄物の発生抑制
6　食品廃棄物のコンポスト化などによる食品廃棄物の再生利用・減量
7　加工・保管・冷蔵に省エネ機器の導入
8　低燃費運送車の利用
9　環境保全を目的としたボランティア活動の実施や資金援助等
10　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
11　特にない

〔流通加工業者モニターのみ〕

問10　あなたが木材加工・流通において、環境問題への取組として、どのようなことを行っていきたい（実際に行っていることを含む。）と思いますか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　間伐材の有効利用
2　製材廃材などの木くずを燃料として利用・供給
3　製材廃材などの木くずを家畜敷料として供給
4　製材廃材などの木くずをたい肥原料として供給
5　省エネ機器の導入
6　低燃費運送車の利用
7　環境保全を目的としたボランティア活動の実施や資金援助等
8　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
9　特にない

農業生産においては、たい肥を利用した土づくりが推進されるとともに、都市で発生する生ごみや食品廃棄物について、焼却処分してしまうのでなく、たい肥化・飼料化して農作物の肥料としたり、家畜の飼料とする等の循環利用が取り組まれてきています。
これらは、ごみの減量化・温暖化ガスの削減など、環境への負荷軽減につながるものであり、循環型社会を考える中で、たい肥とその受入先である農地の果たす役割が注目されてきています。

〔農業者モニターのみ〕

問11　たい肥の利用について、あなたはどう考えていますか。
（主な番号１つを選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　たい肥の自家生産にはこだわらず、積極的に利用していきたい
2　たい肥の利用が推進されているので、利用していきたい
3　たい肥は自家生産すべきであり、他者が生産したものは利用したくない
4　たい肥を利用することは望ましいが、必須とは考えていない
5　たい肥の利用の必要性は感じない

〔農業者モニターのみ〕
（問11で「１」から「４」と回答した方にお聞きします。）
問12　あなたがたい肥を利用しようとした時に、問題となると思うことは何ですか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　化学肥料に比べて散布のための労力が多くかかる
2　たい肥の入手が難しい
3　たい肥の購入や散布のための費用が多くかかる
4　施肥管理が難しく、安定した収量や品質の維持が難しい
5　たい肥の品質に不安がある
6　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
7　特に問題はない

〔農業者モニターのみ〕
問13　都市の生ごみや食品廃棄物から再資源化されたたい肥を用いることについて、あなたはどう考えていますか。
（主な番号１つを選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　環境への負荷低減につながるので、再資源化されたたい肥を積極的に利用していきたい
2　普通のたい肥と再資源化されたたい肥を区別せず利用していきたい
3　普通のたい肥に比べて安価であるなら利用していきたい
4　再資源化されたたい肥の品質が保証されるなら利用していきたい
5　再資源化されたたい肥は品質が保証されたとしても、安全性に不安を感じるので使うつもりはない
6　自家（あるいは近所）において十分なたい肥を作っているので利用するつもりはない
7　都市の生ごみや食品廃棄物は都市内で処理すべきであり農地に使うつもりはない
8　たい肥自体を利用するつもりはない
9　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）

〔農業者モニターのみ〕
（販売を目的として家畜の飼養を行っている方にお聞きします。）
問14　都市の生ごみや食品廃棄物から再生された飼料を用いることについて、あなたはどう考えていますか。
（主な番号１つを選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　環境への負荷低減につながるので、再生された飼料を積極的に利用していきたい
2　普通の飼料と再生された飼料を区別せず利用していきたい
3　普通の飼料に比べて安価であるなら利用していきたい
4　再生された飼料の品質が保証されるなら利用していきたい
5　再生された飼料は品質が保証されたとしても、安全性に不安を感じるので使うつもりはない
6　普通の飼料を購入したり、自家（あるいは近所）において十分な飼料を作っているので利用するつもりはない
7　都市の生ごみや食品廃棄物は都市内で処理すべきであり飼料に使うつもりはない
8　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）

都市で発生する生ごみや食品廃棄物について、焼却処分してしまうのでなく、たい肥化・飼料化して農作物の肥料としたり、家畜の飼料とする等の循環利用が取り組まれてきています。
これらは、ごみの減量化・温暖化ガスの削減など、環境への負荷軽減につながるものであり、循環型社会を考える中で、たい肥とその受入先である農地の果たす役割が注目されてきています。

〔消費情報提供協力者のみ〕

問15　あなたは、都市で発生する生ごみなどをたい肥化・飼料化して再生利用を行う場合に問題となることは何だと思いますか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　生ごみなどの分別に手間がかかる
2　再生のための費用が多くかかる
3　再生のために手間や時間がかかる
4　施設が不足している
5　農家まで輸送するコストの負担
6　肥料・飼料として使う農家がいない
7　たい肥化・飼料化の取組に対する情報の不足
8　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
9　特に問題はない
10　わからない

〔消費情報提供協力者のみ〕

問16　生ごみなどのたい肥化・飼料化は、処理施設の整備やごみの分別が必要なため、焼却処理に比べコストが高くなることが考えられます。このことを踏まえ、あなたは、たい肥化・飼料化を推進していくためには、どのような取組が必要だと思いますか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　ごみ収集料金の有料化などにより地域住民が負担
2　処理施設の整備や運営に対する財政支援
3　地域住民による分別収集の徹底
4　再資源化されたたい肥・飼料を受け入れる農家等への支援
5　再資源化されたたい肥・飼料の安全性の確保
6　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
7　たい肥化・飼料化を推進するための取組は必要ない
8　わからない

〔消費情報提供協力者のみ〕

問17　あなたの家庭で発生する生ごみの再生利用・減量化を進めていくに当たって、あなたが取り組んでも良いと考えることはありますか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　生ごみだけを分別して回収する取組への協力
2　生ごみの脱水、食べ残しを減らすなどの減量化への協力
3　家庭用生ごみ処理機の導入による減量化
4　家庭用コンポストの導入による再生利用
5　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
6　特に取り組むつもりはない

森林には国土の保全、水源のかん養といった役割があり、森林を適正に整備し保全することが、農地を潤し、都市に安定した水をもたらし、また豊かな漁場を育む源となっています。
また、森林は、二酸化炭素の吸収源であり、木材は再生産可能で環境への負荷の少ない資材であるため、森林から木材を繰り返し生産し、生産された木材を無駄なく長期にわたって利用していくことが、地球温暖化防止と循環型社会の構築へ貢献するものとして期待されています。

問18　木材・木質資源（木くず、林地残材など）の利用を促進することが、循環型社会の構築につながるとともに、森林整備の推進に欠かせないと考えられています。あなたは、木材の利用を促進していくためにどのような取組が必要だと考えますか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　木材を使用した机など木製品の利用促進
2　住宅など建築物における木材利用の促進
3　生産資材や燃料としての木質資源の利用促進
4　消費者に魅力的な木材・木製品の開発・供給
5　新たな木材利用手法に関する技術開発
6　木材を利用する意義の啓発・普及
7　林業及び木材流通・加工業者の体質強化
8　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
9　木材利用を促進する取組は必要ない

問19　間伐材や枝打ちされた枝、木材の加工時に発生する端材、樹皮や住宅解体材などの廃材について、あなたはどのように有効利用するのがよいと思いますか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　燃料として利用
2　ガス化し、発電に利用
3　細かく砕き接着してボード（板）として再生利用
4　細かく砕いて家畜の敷料として利用
5　細かく砕いて紙の原料として再生利用
6　細かく砕いてたい肥として利用
7　解体材などを建築材等として再利用
8　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
9　特にない

今、石油などの化石燃料に替わる新しいエネルギーとしてバイオマスエネルギーが注目されています。これは、バイオマス（家畜排せつ物、稲わら、林地残材、木くず、食品廃棄物などの生物系資材）を燃焼させたり、発酵させたりして発電する（バイオマス発電）ものです。

バイオマスエネルギーの利用は、石油などの化石燃料に比べ二酸化炭素の大気中への放出が少ないため、地球温暖化防止に貢献するほか、廃棄物の有効利用にも役立つと考えられています。

問20　バイオマスエネルギーの利用を推進することについて、あなたはどう思いますか。
（主な番号1つを選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　石油に替わるエネルギーは必要なので、利用を推進すべき
2　ごみ問題の解決につながるので、利用を推進すべき
3　地球温暖化の防止につながるので、利用を推進すべき
4　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
5　利用を進める必要はない
6　わからない

〔農業者モニター、林業者モニター、漁業者モニター及び流通加工業者モニター〕

問21　あなたは、農林水産業及び関連産業から出る廃棄物をバイオマスエネルギーとして利用することについて、どのように考えますか。
（主な番号1つを選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　廃棄物を有償で引き取ってもらえるのであれば、廃棄物のエネルギー利用に協力したい
2　採算がとれるのであれば、自ら廃棄物をエネルギーに利用したい
3　廃棄物をエネルギーに利用する方法がわかれば、取り組みたい
4　廃棄物をエネルギーとして利用することは、特に考えていない
5　その他（具体的に回答用紙に記入してください）
6　わからない

〔消費情報提供協力者のみ〕

問22　バイオマスエネルギーの導入は環境に与える負荷を減らす一方で、バイオマス発電などに利用していく場合、発電コストが高くなることが考えられます。このことを踏まえ、あなたは、バイオマス発電の利用を推進していくためにはどのような取組が必要だと思いますか。
（該当する番号をすべて選択して回答用紙に○印を付してください。）

1　電気代として利用者が負担
2　バイオマス発電施設の整備への財政支援
3　研究機関などによる技術開発
4　バイオマスエネルギーに関する情報提供を通じた普及・啓発
5　その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
6　バイオマス発電の利用を推進していくための取組は必要ない
7　わからない

御協力ありがとうございました。

〔利用者のために〕

1　アンケートの内容

農林水産業において循環型社会の形成に向けた施策の検討・推進を図るための基礎資料とすることを目的として、環境への配慮や必要な取組についての意識・意向を把握した。

2　アンケートの対象

生産者（農業者、林業者、漁業者）、流通加工業者及び消費者の意見・意向等を迅速かつ的確に把握して農林水産行政に反映させることなどを目的とした「農林水産情報交流ネットワーク事業」において、全国に配置しているモニターの中から、次のモニターを対象とした。

(1)　農業者モニター　　：　3,233　人

農業者モニターは、原則として、農産物販売金額１位の経営部門において一定基準以上の規模を有している農業経営者を選定基準として、市町村からの推薦により選定した。

(2)　林業者モニター　　：　　729　人

林業者モニターは、原則として、保有山林面積が50ha以上で、かつ、保有山林からの林産物（用材（立木・素材）、ほだ木原木等）の販売活動を行っている山間農業地域に所在する林業経営者を選定基準として、市町村からの推薦により選定した。

(3)　漁業者モニター　　：　1,069　人

漁業者モニターは、原則として、漁獲金額が500万円以上で沿海市町村に所在する漁業経営者を選定基準として、市町村長からの推薦により選定した。

(4)　流通加工業者モニター　：　1,499　人

流通加工業者モニターは、原則として、流通加工業の経営を今後とも積極的に行う意欲がある者、又は、今後とも経営を積極的に展開する企業に従事する者を選定基準として、食品製造業、食品卸売業、食品小売業、外食産業、木材関係（素材生産業、製材業、木製品製造業、木材卸売・小売業）から選定した。

(5)　消費情報提供協力者　　：　1,480　人

消費情報提供協力者は、原則として、都道府県庁所在地の都市に在住する20歳以上の者（農林漁家、料理飲食店、旅館経営等の世帯は除く。）を選定基準として、男女別・年齢階層別におおむね均等となるように選定した。

3　アンケート実施時期

平成13年12月中旬～14年１月下旬

4　アンケート方法

モニターにアンケート票を送付し、農林水産省の職員による面接・聞き取りの方法により行った。

5　回収結果等

区　　分	配付者数（人）	有効回答者数（人）	有効回答率（%）
計	8,010	7,252	90.5
農業者モニター	3,233	2,976	92.1
林業者モニター	729	679	93.1
漁業者モニター	1,069	937	87.7
流通加工業者モニター	1,499	1,288	85.9
消費情報提供協力者	1,480	1,372	92.7

6　用語の説明等

(1)　新エネルギーとは、太陽光や太陽熱、風力、バイオマス（家畜排せつ物、林地残材、木くず、食品廃棄物などの生物系資材）等を利用した、化石燃料に替わる新しいエネルギーをいう。

(2)　生産活動に伴って発生した不要物とは、主生産物の生産に付随して発生する家畜排せつ物、食品残さ、林地残材、木くずや資材（プラスチック類、包装・容器類、施設設備、生産機材等）等をいう。

(3)　農業地域類型とは、地域農業構造を規定する基盤的条件の等質性を考慮し、①「都市的地域」は可住地に占めるＤＩＤ面積割合、人口密度が高い市町村、②平地農業地域は耕地率、平坦地割合等が大きい市町村、③中間農業地域は平地農業地域と山間農業地域の中間的な性格の市町村、④山間農業地域は林野率が著しく高い地域、に分類したものである。

また、本アンケートでは、モニターが所在する市町村単位で分類した。

なお、詳細は下表のとおりである。

農業地域類型	基　　準　　指　　標
都市的地域	○　可住地に占めるＤＩＤ面積が５％以上で、人口密度約500人以上又はＤＩＤ人口２万人以上の市町村。 ○　可住地に占める宅地等率が60%以上で、人口密度500人以上の市町村。ただし、林野率80%以上のものは除く。
平地農業地域	○　耕地率20%以上かつ林野率50%未満の市町村。ただし、傾斜20分の１以上の田と傾斜８度以上の畑の合計面積の割合が90%以上のものを除く。 ○　耕地率20%以上かつ林野率50%以上で、傾斜20分の１以上の田と傾斜８度以上の畑の合計面積の割合が10%未満の市町村。
中間農業地域	○　耕地率20%未満で、「都市的地域」及び「山間農業地域」以外の市町村。 ○　耕地率20%以上で、「都市的地域」及び「平地農業地域」以外の市町村。
山間農業地域	○　林野率80%以上かつ耕地率10%未満の市町村。

注：1)　決定順序：都市的地域→山間農業地域→平地農業地域・中間農業地域

2)　ＤＩＤ「人口集中地区」とは、人口密度約4,000人/㎢以上の国勢調査区がいくつか隣接し、合わせて人口5,000人以上を有する地区をいう。

3)　傾斜は、１筆ごとの耕作面の傾斜ではなく、団地としての地形上の主傾斜をいう。

(4)　農政局等の区分は次のとおりである。

北　海　道　：　北海道
東　　北　：　青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関　　東　：　茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡
北　　陸　：　新潟、富山、石川、福井
東　　海　：　岐阜、愛知、三重
近　　畿　：　滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国四国　：　鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
九　　州　：　福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖　　縄　：　沖縄

(5)　数値は、各設問（各区分）の回答者数計を 100.0とする割合である。

(6)　表示単位未満を四捨五入したため、内訳の積み上げと計とは必ずしも一致しない。

(7)　「(複数回答)」の表示があるものは、計が 100.0にならない。

(8)　統計表に使用した記号は、次のとおりである。

「－」…… 該当のないもの

「ｘ」…… 秘密保護上統計数値を公表しないもの

〈連　絡　先〉

農林水産省　大臣官房　統計情報部

構造統計課　地域・環境情報室　地域情報班

電話：０３－３５０２－８１１１（内線２６８４、２６８５）

０３－３５０２－９４２７（直通）

流通消費統計課　食品産業動向班

電話：０３－３５０２－８１１１（内線２８１９、２８２９）

０３－３５９１－０７８３（直通）

統計はあなたの暮らしに活きている

この情報は、農林水産省ホームページ　【http://www.maff.go.jp/】の「統計情報」でも御覧になれます。

（農林水産情報は再生紙を使用しています。）